



人とともに 地域とともに
国立大学法人

島根大学

島根

SHIMANE
UNIVERSITY 2020

大学



大学案内2020

Shimane University
College Bulletin

学長挨拶

個性の伸長 —自ら道を切り拓き、地域から世界へ—

島根大学は、松江キャンパスに法文、教育、人間科学、綜合理工、生物資源科学の5学部、出雲キャンパスに医学部があり、文系、理系、医系における様々な専門領域において、国際レベルの研究を展開すると共に、それぞれの目的に応じた学びの場を提供しています。島根大学では、専門的知識・スキルの学修と共に、グローバル化教育や数理・データサイエンス教育等、社会・産業構造の変化のニーズに対応した教育も推進しています。また、海外留学・研修や島根県内各地におけるフィールド学習、PBL、インターンシップ等の実践的教育も強化して学びの真価を追求しています。本学での学びを通じて皆さん自身の個を確立し、来るべき超スマート

社会の構築の主役となり、地域、国内、世界各地においてリーダーとして活躍頂けるものと期待しています。

島根県は、宍道湖、隠岐諸島や三瓶山など豊かな自然とともに、石見銀山、出雲大社、松江城など歴史的文化遺産や足立美術館や県立美術館等の文化施設も多数あり、自然や歴史・文化を身近に感じることができます。島根大学に入学されましたら、恵まれた教育・研究環境と、豊かな自然に囲まれ落ち着いたたたずまいの中で、友人と共に勉学や正課外活動等充実した学生生活が送れるものと確信しています。皆さんが島根大学に入学されることをお待ちしております。

島根大学長
服部 泰直



島根大学で描く、未来への道。



CONTENTS

01	学長挨拶
03	巻頭特集
17	特色ある教育プログラム
23	学部・学科紹介
25	法文学部
31	教育学部
37	人間科学部
43	医学部
49	総合理工学部
55	生物資源科学部
61	大学院
63	国際交流・留学制度
65	キャリア・就職
67	卒業生メッセージ
69	学生生活支援
71	学内施設紹介
77	キャンパスライフ
85	2019年度入試結果
87	キャンパス周辺案内



島根大学は2019年度に
開学70周年を迎えます。

島根大学 憲章

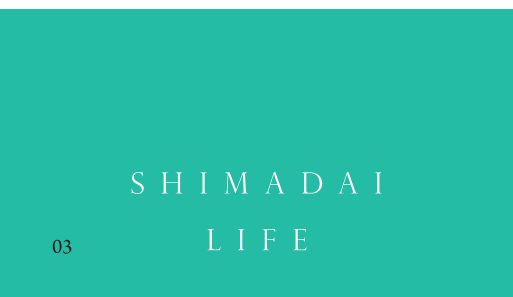
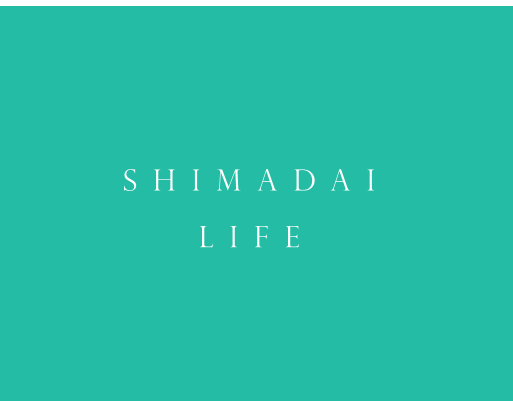
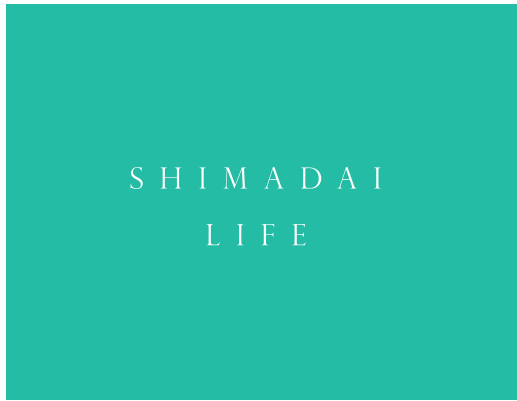
島根大学は、学術の中心として深く真理を探究し、専門の学芸を教授研究するとともに、教育・研究・医療及び社会貢献を通じて、自然と共生する豊かな社会の発展に努める。

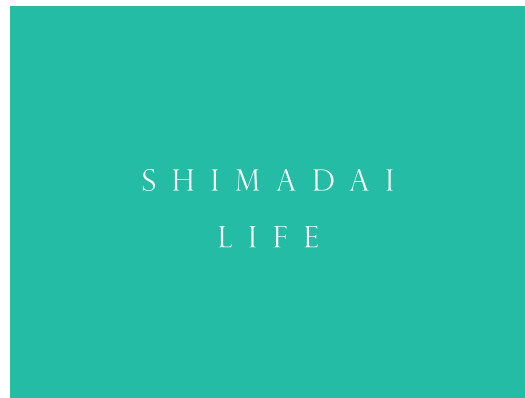
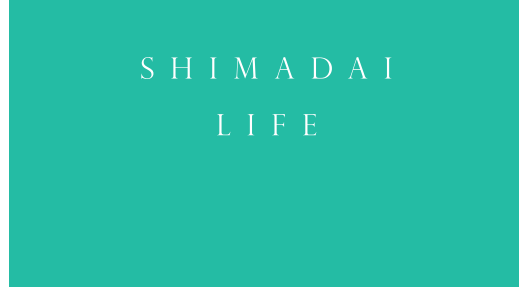
とりわけ、世界的視野を持って、平和な国際社会の発展と社会進歩のために奉仕する人材を養成することを使命とする。

この使命を実現するために、島根大学は、知と文化の拠点として培った伝統と精神を重んじ、「地域に根ざし、地域社会から世界に発信する個性輝く大学」を目指すとともに、学生・教職員の協同のもと、学生が育ち、学生とともに育つ大学づくりを推進する。

1. 豊かな人間性と高度な専門性を身につけた、自ら主体的に学ぶ人材の養成
2. 特色ある地域課題に立脚した国際的水準の研究推進
3. 地域問題の解決に向けた社会貢献活動の推進
4. アジアをはじめとする諸外国との交流の推進
5. 学問の自由と人権の尊重、社会の信頼に応える大学運営







自分で描く 大学生活

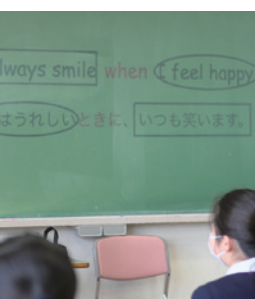
— 夢へと続く成長の道 —

選択するのも決断するのも「自分」という自由と責任がともなう大学生活。
島根大学で、輝く時間を過ごしている先輩たちの姿から、
島根大学での自分の姿を描いてみよう。



SHIMADAI LIFE

1年 2年 3年 4年(～6年) 就職・進学



STEP

1

初めてに出会い、発 起

島根大学での大学生活は、「主体的に学ぶ」ことが求められます。誰かが自分の未来を決めてくれる訳ではありません。自らの意欲や目的で、学習機会や様々な体験をする生活を創っていくのです。新しい成長の扉を開いてみましょう。



する

自分の生き方をデザインし 有意義な大学生活を過ごして

「自分はどんな人生を歩むのか、模擬体験ができるかもしれない」、そんな興味から受講しました。様々な講義や課外活動等を通して、自分のキャリアを設計していくこのプログラムの良さは、島根で暮らす人たちとの交流にあると思います。十人十色の経歴を持つ方々から話を聞いたり、一緒にプロジェクトを進めたりする中で、いろんな生き方のモデルに触れ、それを自分と照らし合わせながら、自らのキャリアを描いていきます。

このプログラムを通じて、多角的に物事を見ること、問題を見つけ、解決に向けて考え行動する姿勢が自然と身に付きました。また、臆することなく新しいことに挑戦できるようになったのも大きいです。低学年のうちから、自分がこの先どのように生きていくのか、そのために今何をしないといけないのかを考えることで、より充実した大学生活が送れると思います。



キャリアデザイン プログラム

生物資源科学部 4年 加藤 香穂

未来の島大生へメッセージ

新しい自分にきっと出会える

とにかく挑戦してみることが大切です。何かしたいけど何をしたらいいかわからない…、そんな時こそキャリアデザインプログラムです。いろんな人と関わって新しい自分を発見し、自分の人生の選択肢を広げてください。



地域活動

教育学部 3年 古川 芳香

未来の島大生へメッセージ

実践を大切に!

子どものことをより理解するには、いろいろな子どもたちと接する機会が必要です。1000時間体験学修では、子どもはもちろん地域の方との様々な出会いがあり、自分自身を成長させてくれます。

苦手や課題克服を積極的に 多彩な活動で子どもを理解

教育学部では、地域・教育活動に取り組む「基礎体験」と教育実習などの「学校教育体験」を積み上げながら、実践力を身につけていきます。私はいろいろな人と関わりたいと思い、1年生から様々な基礎体験活動に参加しています。得意な分野だけでなく、自分の苦手や課題を克服するための活動にも積極的に参加し、活動を通じて解決の方向を模索していきました。子どもとの関わり方や人前で話すことなど、自分でも驚くほど成長を実感しています。子どもの苦手なことを理解し、それを一緒に克服していけるような教師を目指して、今後も活動に励みたいです。



大学生生活

人間科学部 2年 小松原 里菜

多様な価値観と向き合い 交流の輪を広げていく

大学生になって、自分でしなければいけないことが格段に増えました。今まで親に頼っていた家事はもちろん、授業の課題や提出物、サークル、アルバイトと、自分で予定を把握して行動することが必要です。また、大学には多くの学生がいますが、直接関わる機会があるのはほんの一握りです。交流の輪を広げていくためには、今まで以上にコミュニケーション力が求められます。学部の授業にグループ活動があり、様々な意見と向き合って、自分の思いを伝えることにも少しずつ慣れてきました。今後も積極的に挑戦し、さらに友人の輪を広げていきたいです。

未来の島大生へメッセージ

何事も楽しんで挑戦しよう！

都会と比べれば、島根は遊ぶ場所が少ないです。でも、些細なことでも楽しもうと思って過ごしていると、いろんなところにわくわくするようなことがあるのに気付けると思います。





STEP
2

興味の赴く先へ、挑戦

大学生活は、それまでの環境から大きく変わります。島根大学での、様々なヒトやコトとの出会いや交流を通して、自分の視点や視野が飛躍的に変化します。そして、自分が進む未来を描き、挑戦することが始まるのです。

フィールドワークを通じて 点と点が線になる

私が学んでいる考古学は、実際に自分の目で見ることが重要な学問です。2・3年で受講する考古学技術実習は、学外の発掘現場で実際に作業しながら、測量に必要な機器の使い方、図面の書き方、測量の仕方などを学び、学内では出土した遺物の実測方法を学びます。夏休み期間中には先生に同行して8日間隠岐に行き、黒曜石の発掘作業をしました。現場は山中の険しい急斜面にあり、参加した学生同士で協力しあいながら作業を進めました。

この実習の良さは、授業で学んだことをフィールドで実践できることにあります。授業で習うのは発掘作業の断片部分ですが、現場では一連の流れをすべてしなければいけません。学内では点と点だったものが、フィールドワークを通して線に繋がりました。実践から得られるものはとても大きいと感じています。

フィールド実習

法文学部 4年
岡本 陽香



する

未来の島大生へメッセージ

やっぱりフィールドワーク！

仲間と一緒に体全部を使って、外で学ぶ。頭で考えるよりも、実際に現場でやってみることで身に付くことも多いです。考古学に限らず、島根大学には実践で成長できる機会がたくさんあります！

学生実験

総合理工学部 4年 梨本 舞奈

未来の島大生へメッセージ

学生の“学びたい”に 応えてくれる環境

島根大学には学生の意欲に応えてくれる先生方がたくさんいます。理解しにくい内容も、かみ砕いて教えてくださるので、きっと物理が好きになれると思います！

高校の学びの背景が分かる 実験によって得た様々な力

高校で習った数式がどのように導かれたのか、大学での実験を通じて数式と現象が結びついた時、物理がさらに好きになりました。2・3年で行う物理学実験では、グループに分かれて様々なテーマに取り組みます。原理を理解して実験し、得られた結果を多角的に考察し、最終的にその内容をまとめてプレゼンします。この一連の流れが身に付いたことは、卒業研究を進めるうえでも役立ちそうです。

実際に自分の目で確かめられる楽しさはもちろん、考える力、他者に分かりやすく伝える力など、実験を含む一連のプロセスから多くのことが得られました。





サークル活動

自然科学研究科 1年 杉本 琢隼

未来の島大生へメッセージ

将来に繋がる 時間の使い方を!

大学では、いろんな事にチャレンジできる時間があります。何か自分が熱中できることを見つけて、積極的に行動し、様々な人と出会ってください。その経験や人脈はきっと将来、役に立つと思います。

子どもの「外遊び」の場を作る 活動で得た様々な出会い

学科の先輩に誘われて、市内でプレーパーク(※)を運営する「プレプレまつえキッズ」に参加しました。親はつい先回りして子どもの行動を制限しがちですが、自分で考えて行動し、成功や失敗を繰り返すことも成長にとって大切な要素です。僕たちは空間を提供するだけで、遊び方は子どもの自由な発想に任せています。毎回来てくれる子も多く、回を重ねるごとに成長が目に見えるのはうれしいです。この活動を通じて、地域の方はもちろん、県内外で同じ活動をする学生・団体など、様々な出会いがありました。学外でできた人との繋がりは今後の自分の糧になると確信しています。



※プレーパーク…禁止事項をなくし、子どもが自分の責任で自由に遊ぶことを大切にしている遊び場のこと。

STEP

3

学びがさらに 深化する

一つの分野を追求していくことは、小さな成功の積み重ねや時間の継続の上に成り立っています。その集大成が卒業研究や様々な実習です。自身の成長を実感するとともに、周囲の人と分かち合う事で、新たなスタートが始まるのです。



海外留学

教育学部 4年 瀧 将之

広い視野と考え方を持って 子どもたちと向き合う

学生のうちから多様な人種に触れ、考え方の幅を広げておくことは、自分が英語を教える立場にたった時にきっと活かせるだろうと考えました。1年の後期に3ヶ月間オーストラリアの語学学校へ留学し、ホームステイしながら生活しました。この経験によって、以前よりも積極的に人と関われるようになったと思います。

3年の時に附属中学校で行った教育実習では、「子どもに関わること」を心がけ、授業以外でもできるだけ教室にいて積極的にコミュニケーションをとるようにしました。時間が経つにつれ、みんなが少しずつ心を開いてくれたのが何より印象に残っています。



未来の島大生へメッセージ

恐れずに チャレンジしよう!

僕自身、手続きからすべて自分で行った留学は大きなチャレンジでした。大学の4年間はやろうと思ったことができるだけの十分な時間があります。最大限このチャンスを活かしてほしいです。

病院実習

医学部 6年 上西 将之

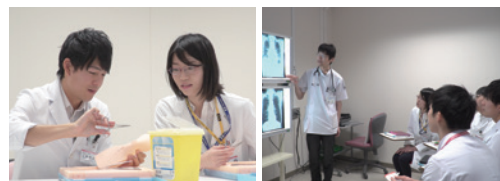
未来の島大生へメッセージ

悔いのない時間の使い方を

6年は長いようであっという間です。その時間をどのように使うかは自分次第。自分のやりたいことが見つければ、どんどん学びが深まります。目的を持って有意義な学生生活を送ってください。

人対人の実習を通じて 自らの意識の変化を実感

「教科書通りには進まない」ことを実習で痛感しました。5年生では約1年にわたって附属病院と島根県内の病院で実習を行います。これまで診療科ごとの代表的な症例と対応については学んできましたが、実際の患者さんは合併症が多いため、個々に学んできたことを複合的に考える必要がありました。また、問診をする場面でも、単に挨拶と診察だけではなく、患者さん一人ひとりと向き合い、きちんと丁寧に話を聞いていくことが大切だと感じました。人形相手ではなく、患者さんと接する中で、医療人としての自覚がより芽生えたと思います。



STEP

4

社会で躍動する

卒業後の進路や就職先、就職した業種は違っても、島根大学での学生生活は、確実に卒業生の中に根付き、今の活躍の原動力となっています。様々な分野で躍動する卒業生の様子をのぞいてみましょう。



看護

島根大学医学部附属病院 勤務
大学院 医学系研究科 2年
坪倉 早季子 さん
医学部 2016年3月卒業

理論と実践を行き来しながら 患者さんに最適な看護を考える

医学部附属病院の泌尿器科・脳神経外科に勤務しながら、大学院でも学んでいます。病棟ではチームで看護にあたり、配薬や点滴作り、バイタル測定や清潔ケア等をおこなっています。

大学4年間を通じて、看護学科の先生方には理論と実践の両面から、患者さんにとって良い看護をするための方法をたくさん教わりました。いつしか、教わった理論をもっと深く学び

たいと思うようになり、働きながら学ぶ道を選びました。仕事と勉学の両立は簡単なことではありませんが、現場で出た課題を解決するための基礎を大学院で学び、一方の現場では、大学院での学びによって、様々な側面から物事を見たり考えたりすることができています。高齢化が進む島根で、自分に何ができるのかを考えながら、日々過ごしています。



未来の島大生へメッセージ

看護の基礎をしっかりと学べる環境

看護学科には素晴らしい先生方がたくさんいらっしゃって、患者さん一人ひとりに合った看護の方法を学ぶことができます。自信を持っておすすめします！



未来の島大生へメッセージ

大学の環境を存分に活用して!

学生のうちは単位を取ることに執着しがちですが、自分がやりたいことを見つけて、しっかりと取り組んでほしいです。島根大学には、自分の専門を深められるだけの設備と環境が十分整っているので、最大限に活用して、成長してほしいです。

大学の学びが業務に直結 市民の安心安全を担う仕事

アマチュア無線をやっていた祖父、父の影響で、幼い頃から身近な存在だった無線工学の道に進み、今の職場に出会いました。現在は、防災行政無線や消防無線、河川テレメータをはじめ、多くの無線設備の保守などに従事しています。業務の性質上、一般の人からは見えづらい部分がありますが、いずれの設備も使用不能になると私たちの安全や安心に直接関わるものばかりなので、責任は大きいです。

入社7年目の現在でも、大学時代の教科書を見るくらい、大学の学びが業務に直接結びついています。無線工学の知識はもちろんですが、レポートや卒論の執筆、学会での発表等の機会があったことで、物事を論理的に考え、的確に伝える力も身に付きました。島根大学で学んだ知識や技術を基礎に、地元である島根で業務に従事できることに、とてもやりがいを感じています。

無線設備の保守

和幸株式会社 勤務
稲田 一輝 さん

大学院 総合理工学研究科 2013年3月修了



特色ある教育プログラム

1. グローバル

地域と国際社会に通用するグローバルな感性の育成

島根大学では、人材育成の三つの大きな柱の一つとして、国際感覚あふれる幅広いものの見方を身につけ、それを実践に活かすことができるような、グローバルな教育を展開しています。語学力や知識を身につけて地域や国際社会を舞台に自分の力を試したいと思う人は、ぜひプログラムにチャレンジしましょう。



START

1.

海外に目を向ける
きっかけづくり

グローバル講義



海外に関心があり留学はしたいけれど、留学目的の設定や準備の方法、将来のキャリアをどのようにイメージするかなどが留学の壁となります。グローバル関連講義では、留学、海外インターン、ボランティアなどをどのように実現するか、丁寧に解説していきます。

2.

国際感覚・語学力を
身につける

特色ある教育プログラム



グローバルな感性にあふれ、語学力を活かして地域や世界に貢献できる人を育成するために、松江キャンパスでは「英語高度化プログラム」と「中国語実用化プログラム」を、出雲キャンパスでは医学部用「アドバンスト・イングリッシュスキルコース」を開講しています。

POINT

- 世界の課題を地域の課題と関連付けて理解する
- 世界情勢、課題解決に向けた取り組みを理解する
- 海外留学、海外インターン、海外ボランティアなどへの「やる気スイッチ」を入れる



グローバル・チャレンジ	<ul style="list-style-type: none">● 各国の歴史と生活の現状の知識を習得する● 海外留学、海外インターン、海外ボランティアへの実態を知る
グローバル・イシュー	<ul style="list-style-type: none">● 世界が抱える課題について理解する● 世界の課題の解決方法から、地域や日本の課題の解決方法を探る
グローバル・インサイトセミナー	<ul style="list-style-type: none">● 世界各地で活躍する外部の方々からその活動や取り組みを学ぶ

POINT

- TOEIC等の外部検定試験で学習成果が見える
- 課外活動としてのイベントや留学生との交流会が盛りだくさん
- プログラム独自の海外研修によるグローバル体験
- ネイティブスピーカーによる積極的な学習サポート



*皆さんの学習スペースとして、「外国語教育センターワークステーション」(松江キャンパス)、「eクリニック」(出雲キャンパス)があります。

英語高度化プログラム	<ul style="list-style-type: none">● TOEIC700点以上とTOEIC800点以上を目指す2つのコース● 英語スキルアップと異文化理解を深める豊富なカリキュラム
中国語実用化プログラム	<ul style="list-style-type: none">● 中国語検定試験3級以上の実力がつくプログラム● 北京市とその近郊で現代中国の文化体験ができる海外研修
アドバンスト・イングリッシュスキルコース	<ul style="list-style-type: none">● 合計120時間以上で認定する医学部独自の英語コース● ニュージーランド、オーストラリア、タイなどでの海外研修



3.

日本を飛び出し
視野をひろげる
多彩な海外研修プログラム

4.

自分自身の成長を実感
チャレンジした先輩たち



フレックスチーム(※)や夏・春休みを利用した短期海外研修から、協定校への交換留学、更にはトビタテ!留学JAPANの全国枠や地域人材コースでの留学を勧めています。また、語学留学に加え、地域課題解決型研修やキャリア形成に配慮したビジネス英語研修などにも力を入れています。

※フレックスチーム：前期の授業期間終了後の4週間をい、自主的な学習を促進する期間

POINT

- ・現地事情や安全対策など事前事後研修の充実
- ・双方向プログラムによる学生間交流
- ・地域課題を考える問題解決型研修
- ・キャリア形成を踏まえたインターンシップ型研修



短期海外研修	<ul style="list-style-type: none"> ● グローカル課題解決型短期海外研修(タイの観光開発の現状と課題) ● 英語研修(アメリカ:アーカンソー大学での1ヶ月プログラム)他 ● ビジネス英語研修(キャリア形成を考慮し現地でのインターンを含む研修)
交換留学	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業料相互不徴収による6ヵ月～1年間の留学(アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、タイ、中国、韓国など26ヶ国・49大学)
トビタテ!留学JAPAN	<ul style="list-style-type: none"> ● 学生自身が立案する計画をJASSO(※)が支援する制度(国際交流センターによる丁寧な指導の実施)

※JASSO:独立行政法人日本学生支援機構

タイでの研修で得たもの

私はタイの観光産業について学ぶプログラムに参加しました。現地では観光産業に関する授業を受けたり、実際に観光地に行きタイの現状や課題について考えました。また、タイの人や食事、文化に触れ多くの刺激を受けました。2週間で、新興国の印象や自分の中の常識が大きく変化した、大変貴重な経験ができたと思っています。



文学部
言語文化学科
山下 魅七海 さん

留学先:タイ・チェンマイ大学
期間:2週間

トビタテ地域人材コース*で学んだこと

私は太陽電池の研究で自然エネルギーに力を入れているデンマークに半年留学しました。金銭的な不安は国・県内企業からの奨学金で解決できました。支援して頂いた方々の期待に応えるためにも綿密な計画を立て、最先端の機器が揃う中で実験を繰り返すなど恵まれた環境で留学生活を送ることが出来ました。当初は留学に興味がなかった私ですが、『留学により成長する』という実感を、皆さんも感じてほしい!



総合理工学研究科
総合理工学専攻 2019年3月修了
平野 那由多 さん

留学先:南デンマーク大学
期間:半年間

※トビタテ地域人材コース:官民協働海外留学支援制度の「トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム」のコースの一つ

2. 地域貢献・人材育成

専門性と協働力で地域課題に挑む：COC人材育成コース

島根大学では、「地域貢献人材育成入試」(QRコード参照)を全学部で実施しています。この入試で入学した学生は、各学部にも所属しながらCOC人材育成コースにも所属します。学部横断型の正課外教育を中心に「自らの専門性と多様な人材との協働を軸にした高い課題解決能力」を身につけ、地域の未来をつくり・活躍する人材を育成します。

地域貢献
人材育成入試に
ついて



START

1.

地域について
理解を深める

ベースストーン科目



地域を知るための基礎的な科目で約80科目が開講されています。教養教育科目のベースストーン科目では、山陰地域の自然や文化、地域課題、まちづくり等を学びます。専門教育科目のベースストーン科目は、学部・学科の専門性を活かしてより深く地域を学びます。

POINT

- ・島根大学のすべての学生に向けて開講！
- ・地域のリアルを多角的に学び、課題解決手段としての専門教育に「やる気スイッチ」をON！

詳しい
科目一覧は
こちら



COC
人材育成
コース
限定！

イノベーション創成基礎セミナー(I・II)

- COC人材育成コースの学生のみが受講可能な学部横断型のベースストーン科目
- 問題解決論やアイデアを「カタチ」にするのに必要な創造スキル伸長を実践的に養います



2.

学部の学びを
地域で生かす

キャップストーン科目



大学で得た専門的な知識や技能を、地域課題解決にどのように活かすか、その方法を実践的に学びます。多くは各学部の専門教育科目として約120科目開講されています。

POINT

- ・ベースストーン科目や専門教育科目で身につけたことを地域に・社会に活かす実践的な科目群

詳しい
科目一覧は
こちら

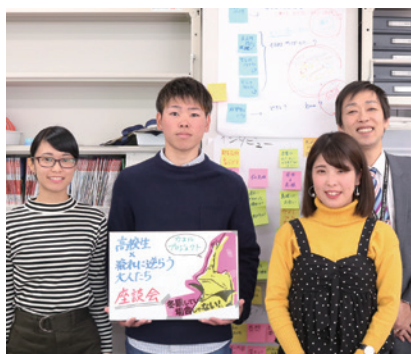


COC
人材育成
コース
限定！

地域課題解決プロジェクト

- COC人材育成コースの学生のみが受講可能な学部横断型のキャップストーン科目
- 島根県の自治体と連携し、フィールドワークをベースにしながら、実際の地域課題を扱います





地域協働プロジェクトを 専任教員がサポート!

COC
人材育成
コース
限定!

島根大学では、地域のボランティアから留学・海外でのインターンシップまで、多様な地域と協働した学びの場を全学的に支援しています。なかでもCOC人材育成コースの学生は、商品のリブランディングや社会問題解決のための大型イベントのプロデュースなど、より実践的な各種プロジェクトに参画していきます。同時に「モノゴト」を前に進めるには、現場で役立つ知識や技能が必要。COC人材育成コースの専任教員がそのサポートをします。

※写真は、しまね大交流会と関連事業のプロジェクトチーム

GOAL

3.

COC
人材育成
コース
限定!

地域と大学で
課題解決に挑む

地域共創インターンシップ

「作り手」視点から 地域の実際を学ぶ

「地域課題解決プロジェクト」では、自治体で実際に取り組まれている「地域づくり」の具体的な施策を題材に、問題点の発掘と課題解決策の提案を行いました。しかし、「地域づくり」はとても難しく、地域に出て多くを経験することに加え、作り手の視点を持つことがとても大切だと学びました。一方、この授業を受講して、将来描いている自分の姿がよりリアルになり、働き手として地域で活動し、自分なりの「地域貢献」を目指すための本当のきっかけになりました。



法文学部
社会文化学科 4年
北野 夏帆 さん
(COC人材育成コース1期生)



COC人材育成コース生を対象とした中長期の課題解決型インターンシップです。約200の「しまね協働教育パートナーシップ」(QRコード参照)提携先を中心に、コース生自身のチャレンジしたい取組に応じ、オーダーメイドでインターンシッププログラムを組み上げていきます。

「学び」の源泉は 多様性と協働

「地域課題解決プロジェクト」では、いろいろな学部のコース生とともに学びます。そのなかで、専門分野によって視点が違うこと、自分が考えてもみなかったアイデアが生まれることを体感しました。この授業を終え、自分の専門性をもっと磨いていきたいと思っています。また、分野や立場が違う多様な人との協働が、自分自身の学びを後押ししてくれると考えています。そういった経験を通じ、フィールドワークにおける「見る力・気づき力」も養いたいと考えています。



生物資源科学部
生物科学科 4年
鈴木 里歩 さん
(COC人材育成コース1期生)
※新学科では、生命科学科

POINT

- ・COC人材育成コースカリキュラムの総仕上げ
- ・インターンシップに行くまでに、さまざまな「地域の大人」との熟議を通じ、その意味や目的を確かめます



しまね協働教育パートナーシップ
All-Shimane Partnership for Future

しまね協働教育
パートナーシップ



3. 数理・データサイエンス

未来社会の創造を支える技術

これからの社会はすべてのモノがインターネットにつながり(IoT)、人工知能(AI)が社会に浸透し、様々な職業が大きく変貌していくと考えられています。既に、あらゆる場面で、多種多量のデータから必要な情報を抽出・分析し、企業活動に役立てることは当たり前の社会になっています。このような未来社会の創造に必要な知的道具が「数理」と「データサイエンス」です！ あなたも未来社会で活躍できる技能を身につけましょう！

START

1.

リテラシーを醸成する授業

数理・データ サイエンス入門



この授業では、データサイエンスの基礎と、数理的思考とその応用について学び、数理・データサイエンスのリテラシー醸成を目指します。授業は、対面のほか、グループワークや、オンラインでのMoodle(学習管理システム)での動画視聴で進めていきます。

POINT

- 学部を問わず、1年生から受講が可能！
- 文系・理系問わず必要な力の基礎が身に付きます。
- 様々な分野の教員が学部をこえて授業を展開します。



数理・データサイエンス入門

授業の詳細は動画でCheck!

検索

これからの社会で 求められる力が身につく

この授業では、グループワークや動画視聴など、数理・データサイエンスについて幅広く、わかりやすく学びます。その内容は要約統計量やグラフィック表現、エクセルでの統計処理、研究や利用例の紹介など多岐に渡り、専門分野ではない私でも興味深く学べました。データサイエンスという理系のイメージが強いかもしれませんが、文系・理系問わず様々な学部の学生が学んでいます。データ解析の視点など、この授業で学んだことを今後の大学での活動や将来に活かしたいです！



総合理工学部
建築デザイン学科 2年
金坂 淳平

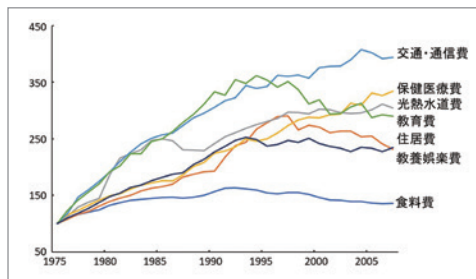
データというエビデンスを 味方にしよう

現代社会におけるいろいろな問題を解決する上で、エビデンス(証拠)を示して、議論しなければいけません。データを活用したエビデンスこそがもっとも人を説得する上で有効だとも思います。この授業ではデータの統計的計算だけではなく、データの裏側にひそむものにも想像力が働かせて、実際のデータ活用への最初の道を進めるようにします。

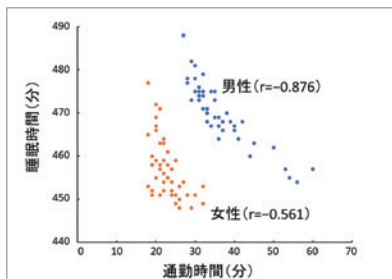


生物資源科学部
小林 和広 准教授

① 1975年以降の家計支出の推移(データ:estatから)



② 通勤時間と睡眠時間の相関関係(2016年・県別)



授業ではこんなデータを扱います!

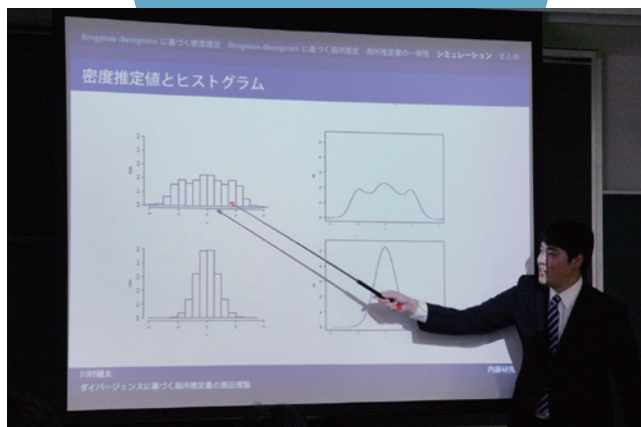
【図①】1975年を100とした、
1975年以降の家計支出の推移

家計調査による世帯平均の支出の内訳をみると、交通通信費がいちばん伸び、食料費が伸びない。しかし、教育費は1995年ごろから減っている。

【図②】通勤時間と睡眠時間の相関関係

男女とも通勤時間が増えると睡眠時間は減っている(負の相関という)。しかし、女性の方が男性よりその関係は弱く、通勤時間以外も重要そう。

2.

見習いレベルの育成
特別副専攻プログラム

本プログラムでは、データサイエンスと数理的思考を更に広く深く学び、様々なデータを収集・分析して課題を発見・解決、新たな価値を創出できる力を身につけ、データサイエンティストの見習いレベル・独り立ちレベルを目指します。

3.

超スマート社会を支える
データサイエンティスト

様々なデータを収集・分析して課題を発見・解決、新たな価値を創出できる力「数理・データサイエンス」の基礎的素養を備えた人材からその専門家まで幅広い人材を社会へ輩出します。

POINT

- 様々な学部・専攻の授業科目が受講できます。
- 本プログラムを修了した場合、修了認定証書が授与されます。
- 2019年度開講の新しいプログラムです(「基礎」と「専門」の2つのプログラムがあります)。

目指す
人材像

- データサイエンスを応用することで産業の強みを高度化できる人材
- 経営やマーケティング等で有効な知見を提供できる人材
- 観光・教育・医療等のサービス産業強化に貢献できる人材

想定される
キャリアパス

特にこんな職業、業種で力を発揮できる!

農業関係従事者、システムエンジニア、各種製造業、金融保険関係、経営者、教師や教育委員会関係者(エビデンスに基づいた授業実践や学校改善)、医療関係従事者

島根大学「6つの学び」

時代の要請に応えた専門分野を深く追究し、学部を越えて広く連携する。
ここから広がる学びのフィールドは無限大。

P.25

法文学部

- 法経学科
- 社会文化学科
- 言語文化学科

P.31

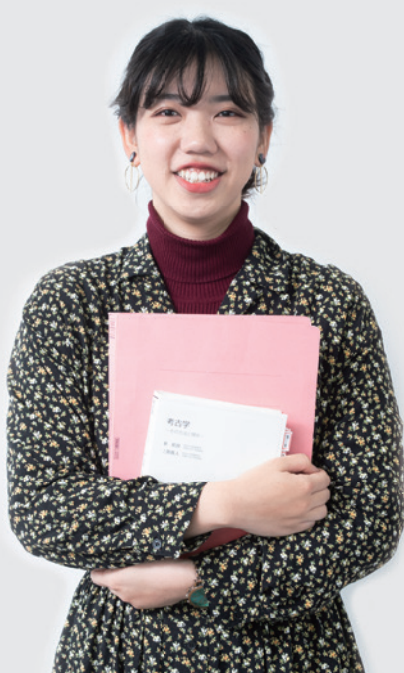
教育学部

- 学校教育課程

P.37

人間科学部

- 人間科学科



法文学部 社会文化学科
中田 風歌



教育学部 学校教育課程
古川 芳香



人間科学部 人間科学科
片岡 由耀



先輩たちの

学部・学科

島根大学は、6つの学部で構成される総合大学です。理系から文系まで幅広い学問分野を網羅する本学では、その特性を活かして、分野を横断した教育・研究を行っています。

P.43

医学部

- 医学科
- 看護学科

P.49

総合理工学部

- 物理・マテリアル工学科
- 物質化学科
- 地球科学科
- 数理科学科
- 知能情報デザイン学科
- 機械・電気電子工学科
- 建築デザイン学科

P.55

生物資源科学部

- 生命科学科
- 農林生産学科
- 環境共生科学科



Real Voice

医学部 医学科
上西 将之



総合理工学部 物質科学科※
梨本 舞奈

※新学科では物理・マテリアル工学科



自然科学研究科 農生命科学専攻
杉本 琢隼



法文学部

Faculty of Law and Literature

法経学科 / 社会文化学科 / 言語文化学科



人を知り、人を創る。

私たちは、他者との関わりを通して社会の規範や文化を身につけていきます。そして、他者との関わりは、私たちに自己という存在を強く意識させ発達させます。ヒトが人になるには、このような環境が必要です。人だけが経済活動を営み、社会、国家を作り、世界を繋ぎ、世界を紡いでいくのです。人を知り、人を創る技を磨くことが、社会を、国家を、世界を知ることにつながっていきます。島根大学法文学部は、その「人を知る」大きな挑戦の場です。

法文学部

法経学科 (定員80名)

- 法学コース
- 司法特別コース
- 経済学コース

社会文化学科 (定員50名)

- 現代社会コース
- 歴史と考古コース

言語文化学科 (定員55名)

- 日本言語文化研究室
- ドイツ言語文化研究室
- 中国言語文化研究室
- フランス言語文化研究室
- 英米言語文化研究室
- 哲学・芸術・文化交流研究室

大学院 人文社会科学研究科

法経専攻 (定員6名)

- 法政コース
- 地域経済コース

言語・社会文化専攻 (定員6名)

- 言語文化コース
- 社会文化コース

■ 法文学部ホームページ

<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/>





法文学部の教育・研究の特色

法文学部では、高い倫理観と豊かな教養を身につけるとともに、基礎的専門知識を有し、現代社会や地域が抱える様々な問題を探求し、解決することのできる創造的・実践的能力を有する人材、地域社会の中核を担う人材を育成することを目的としています。

学部長からのメッセージ

人間の営みを探究しよう

江戸時代の作家井原西鶴は、「人はばけもの」と言いました。人間の心や行動は複雑多様でとらえがたい、しかし、そうだからこそ人間はこの上なく興味深い存在なのです。

人間は言語を使い、さまざまなことを思考します。そして相互につながり、社会をつくります。法文学部に備わる学問分野——法律学、経済学、社会学、地理学、文化人類学、歴史学、考古学、文学、言語学、哲学、芸術学などは、正にそういう営みについて探究するものです。

島根には、種々の新たな取り組みに挑戦している自治体や企業があります。一方で、出雲大社に代表されるような古い歴史と文化があります。ここは現代と過去の人間たちがクロスする場所です。この島根をフィールドにして学ぼうとする学生たちが、全国から、世界各国から法文学部に集まっています。あなたも、この輪の中に入ってみませんか。



法文学部長
田中 則雄

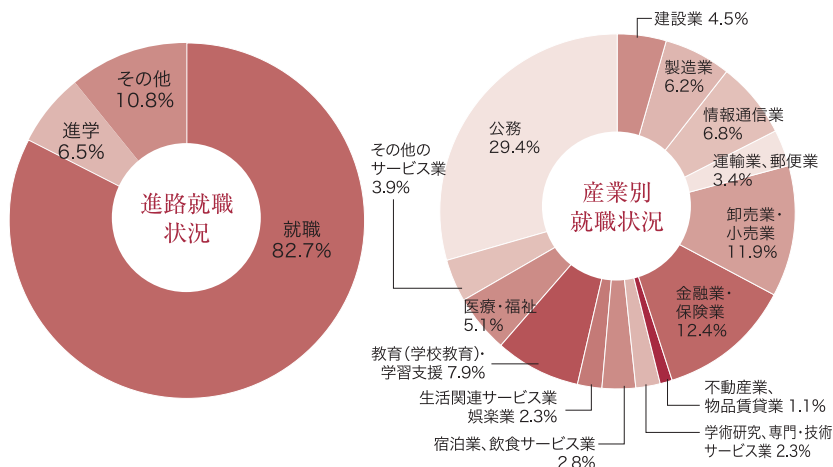
履修モデル

	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
法経学科	基礎科目			
	教養育成科目			
		専門基礎科目		専門応用科目
	入門演習	基礎演習		専門演習(卒業研究)
*3年次から希望に応じて法学コース、経済学コース、司法特別コースに分かれます。				
社会文化学科	基礎科目			特別研究
	教養育成科目			専門教育科目
*1年次の後期から現代社会コース、歴史と考古コースに分かれます。				
言語文化学科	基礎科目			特別研究
	教養育成科目			学科共通科目 / 学科専門科目

*2年次から日本語文化研究室、中国言語文化研究室、英米言語文化研究室、ドイツ言語文化研究室、フランス言語文化研究室、哲学・芸術・文化交流研究室に分かれます。

DATA BOX

進路データ



主な就職先 (平成31年3月卒業生)

スタッフサービスグループ、第一生命保険、岩井コスモ証券、東京海上日動火災保険、山口フィナンシャル・グループ、龍谷大学、野村證券、阪急阪神ビジネスストラベル、中国電力、ジェイアール西日本ホテル開発、呉信用金庫、鳥取銀行、コープこうべ、トヨタエネルギー、東海牛乳、CMC Solutions、イーウェル、丸一海運、倉敷市社会福祉協議会、鳥取こども学園、宝塚ざざんか福祉会、JR西日本、鳥取赤十字病院、阪急交通社、日本たばこ産業、広島県立学校、松徳学院、大阪航空局、大分地方方法務局、中国管区警察、防衛省、国税庁、警視庁、京都府庁、徳島県庁、鳥取県庁、山口県庁、大分県庁、鳥取県警察、広島市役所、倉敷市役所、米子市役所、大山町役場

【地元企業等】
山陰合同銀行、鳥根大学、山陰中央新報社、鳥根銀行、皆美グループ、松江赤十字病院、一畑バス、鳥根県民共済、出雲村田製作所、鳥根県中小企業団体中央会、日本銀行松江支店、山陰ケーブルビジョン、鳥根県立学校、鳥根県庁、鳥根県警察、松江市役所、安来市役所

主な進学先 (平成31年3月卒業生)

鳥根大学大学院、名古屋大学大学院、奈良教育大学大学院、岡山大学大学院、広島大学大学院、九州大学大学院、九州大学法科大学院、関西学院大学法科大学院

*順不同。就職先・進学先には大学院修了者を含めない。

法経学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(公民)
- 中学校教諭一種免許状(社会) ● 学芸員

新しい時代、新しい法学・経済学

法経学科では、法学と経済学の両面から、変化する現代社会について学びます。

私たちが暮らす地域社会は急速なグローバル化の進展とともに、多くの課題を抱えています。また、市民生活という点でも、基本的人権にかかわる問題がますます重要性を高めています。法経学科は、これらの課題解決に必要とされる知識と応用力を身につけ、分析能力・政策立案能力や問題処理能力を養います。

3つのコース

法経学科には3つのコース(「法学コース」「経済学コース」「司法特別コース」)があり、3年次に希望するコースを自由に選ぶことができます。1・2年次はコースに関わらず、法学と経済学の基礎を万遍なく学び、3年次以降、「法学コース」の学生は法学を、「経済学コース」の学生は経済学を中心に学びます。また「司法特別コース」は、法科大学院(ロースクール)への進学や法律専門職を目指す学生のために設けられています。



入門演習

法経学科1年生は、全員、10数名ずつに分かれて「入門演習」に所属し、教員と一緒に基礎的な研究方法等を学びます。また、この演習では、図書館講習をはじめ学内施設の利用の仕方を学び、大学生活を健康でアクティブに送る方法を体得します。さらに、活動の場は学内にとどまらず、松江地方裁判所や日本銀行松江支店の見学にも出かけます。このように、初年度の間に法律学と経済学の学び方のイロハを身につけていきます。



授業紹介

刑事手続法

刑事手続とは、犯罪捜査や刑事裁判をどんな風に進めるか、ということを決めたものです。普段の生活で見聞きするのは、どんな事件が起こったのか、いつ裁判が始まったか、どんな判決が出たか、などではないでしょうか。講義では、事件発生から判決が出るまでの、一連の流れを順番に説明していきます。犯人と疑われた人をどのように扱うのか、刑事事件をどのように解決しているのかについて、見方が変わってくると面白いと思います。



高橋 正太郎

- 専門分野／刑事訴訟法
- 研究テーマ／刑事上訴論

福祉経済論

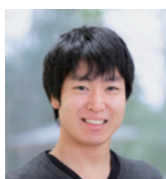
国民生活の安定は国民経済にとって重要な要因です。国民生活の安定は社会保障や企業福祉の充実に大きく依拠しますが、少子・高齢社会の到来は制度の見直しを迫っています。受給者が増え給付費用は増大するが、負担する人々は減少するなかで、社会保障改革が国民生活と国民経済に影響を与えるので、福祉と経済の両面から公正さが求められます。福祉経済論では、年金、医療、介護、子育て支援等の福祉政策に影響を与える経済社会構造の変化・国民経済との関連について考えます。



宮本 恭子

- 専門分野／社会保障、社会政策
- 研究テーマ／持続可能な社会保障制度、社会保障制度と地域政策、貧困・格差問題

在学生の声



法経学科 4年
関 美輝矢

興味のあることを見つけ、より深く学ぶ

大学では、時間割を自分で決めます。法経学科は、法学・経済学の双方について学ぶ学科なので、主に双方の授業から自分の興味のある授業を選択できます。私は、双方の授業を受けて、

法学についてより深く学びたいと思い、3年からは法律系の授業を多く受講して、ゼミは刑事法ゼミを選びました。刑事法ゼミでは、先生から出された事件例について、被告には何罪が成立す

るのか、あるいは成立せず無罪なのかを、検察、弁護の立場に分かれて議論します。大学では、自分の興味のあることを見つけて追究することができます。法経学科では、双方を学んだ上で興味のあることを見つけ、そのことについて深く学ぶことができます。

社会文化学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(地理歴史、公民)
- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 学芸員 ●社会調査士 ●地域調査士

人と社会の調和と発展

社会文化学科では、社会、歴史、そして文化について、調査や実習等を通じて体系的かつ体験的に学ぶことを重視します。学生の皆さんは1年生の後期から、現代社会コース、歴史と考古コースに分かれてそれぞれ専門分野について学びつつ、多様な視角から論理的に物事を考えて分析し、自らの考えを説明する力の習得を目指します。

現代社会コース

人間の行動や活動、家族や地域等の身近な社会からグローバルな社会、私たちの生活環境、そして民俗や伝統、文化についての問題を、社会学・地理学・文化人類学の立場から考え説明する力を身につけることを目指します。どの専門分野を主軸として学ぶにせよ、講義を聴いたり専門書を講読したりすることに加え、社会調査やフィールドワーク等の実習を通して、データ収集と分析方法を実践的に習得することができます。



歴史と考古コース

歴史と考古コースは、歴史学と考古学の2分野からなります。歴史学では、日本史・東洋史・西洋史・現代史について専門的に学びます。考古学では、日本列島を中心に東アジアを対象に学びます。幅広い視野から歴史学・考古学を学ぶことによって、理論と実地調査に関する認識を培うことを目指しています。研究室は学生によって自主的に運用されており、テーマを選んで主催される自主ゼミのほか、研修旅行等も毎年企画しています。



授業紹介

文化人類学実習

文化人類学専攻の3年次の授業で、研究テーマの調査地の選択、事前準備などは、すべて自分たちで行います。ここ数年の実習先は島根県のほか、山形県、岩手県、香川県などです。秋以降、採取したデータを分析し、論文を執筆します。求められるレベルは高いですが、それでも苦辛して書き上げた論文が「実習報告論文集」として刊行されると、達成感もひとしおです。こうして身につけた技術が翌年の「卒業論文」に活かされることとなります。



福井 栄二郎

- 専門分野／社会人類学
- 研究テーマ／オセアニア地域における観光、ケア、歴史

歴史学専修演習

2年次生を対象とするこの演習は、受講生が研究班を組み1年間のグループ学習を行います。国内外の文献購読や文化遺産の調査などを通して、文献検索やプレゼンテーション、成果報告作成の手法を学び、歴史学研究の基礎を幅広く修得することを目的としています。同期生との長期にわたるグループ学習からは、読解力・構想力・表現力などの大学での仲間との学び合いを体験することができるでしょう。



板垣 貴志

- 専門分野／日本近現代史(近代日本農業史・農村史)
 - 研究テーマ／日本近現代における畜産や家畜に関する諸問題、山陰地域の近代化過程に関する研究、日本近現代農村に現存する民間所在資料活用論の構築等
- (専修演習は、日本史・東洋史・西洋史・現代史の全教員6名が担当)

在学生の声



社会文化学科 4年
佐々木 純平

大学は「面白い」を見つける場所

大学での学びは、高校までの勉強とは一線を画するものです。大学では、自分の好奇心に従って、面白いと思う学問への学びを深めていくことができます。大学は今まで知る機会がなかった学

問と出会うことができる場です。私は、心理学を専攻しようと思い入学しましたが、一年次に様々な学問を学び、今はより興味を持った社会学を専攻しています。そして、大学は学ぶための環境が充

実しており、自主的に学ぼうとすればどこまでも深く学んでいくことができます。逆に言えば、自分から動かなければ、大学での学びは充実したものになりません。「何かを学びたい」と考えている方は、ぜひ島根大学で私たちとともに学びを深めていきましょう。

言語文化学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(国語、英語)
- 中学校教諭一種免許状(国語、英語)
- 学芸員

言葉は世界の扉をひらく

言語文化学科では、東洋・西洋の言語文化について古代から現代まで幅広く学ぶことができます。学生の皆さんは2年以降、所属する研究室を自由に選べます。自分が興味を持つ事柄を深く学びながら、論理的に思考を表現する力を身につけ、表現力や語学力を高めていきます。



日本言語文化研究室

日本語については、歴史、文法、音韻、方言などについて幅広く学びます。

文学については、物語、和歌、小説など古代から現代に至る文学作品を詳しく学びます。実際に絵巻物、江戸時代の写本、明治期の小説初版本にふれる実践的な授業を行うほか、作品の理解を深めるための研修旅行も行われ、楽しくかつ真剣に学問に取り組んでいます。

中国言語文化研究室

神話や甲骨文字の時代から現代に至るまで、テキストを原文で読み、直接中国の言葉や文学、そして背景にある文化や思想を学びます。

また、学生に現実の中国も体験してもらえよう、希望者には短期研修及び長期留学の支援も行っています。

英米言語文化研究室

16世紀イギリスの詩から21世紀のアメリカ小説に至る文学作品を鑑賞しながら分析方法を学び、日米文化を比較することで異文化理解を深めます。また、英語そのものの性質についてさまざまな観点から研究するとともに、英語を母語とする教員を中心に発信型の英語コミュニケーション能力の向上を目指します。

姉妹校への語学研修や留学には、毎年多くの学生が参加しています。

ドイツ言語文化研究室

中世から近現代に至る多様な作品の歴史的な縦系と、スイス・ドイツ・オーストリアに至る広大な文化空間の横系で紡がれるドイツ言語文化圏の豊かな織物の世界を学びます。

異なる文化・思想・文学の世界に触れて言葉への関心を深め、今までの自己を見つめ直す柔軟な感性を育成して、新たな「自己形成 Bildung」の道を模索していきましょう。

フランス言語文化研究室

フランスの文芸作品、フランス語の特性、世界に広がるフランス語圏の文化や社会について広い視野で学びます。さらに、アジア、英米、ドイツなど異なる言語文化圏と比較することから、言語と文化の関係を考察します。

多くの国際機関や産業界で幅広く使われているフランス語の運用能力を身につけ、異文化を理解する豊かな感性を養い、国内外での活躍を目指しましょう。

哲学・芸術・文化交流研究室

哲学・芸術・文学・映画・音楽などの文化活動や、人間がさまざまな場面で織りなすコミュニケーションを研究し、文化を理解するための視点と技術を身につけます。また、映画制作などの表現活動の実習もおこないます。

文化の「読み方」と「作り方」の両方を、哲学・芸術学・文化交流論の授業を通じて、実践的に学んでいきます。

授業紹介

ドイツ文化応用演習Ⅲ

グリム童話、エンデやケストナーの児童書を読んだことはありませんか。また文学好きならカフカの名前は聞いたことがあるでしょう。昨年度扱ったのがこうした作家の作品です。ドイツ語原文なので、最低限の文法は必要です。しかし文法知識以上に、文脈から論理的に推理し理解する、という基礎的な思考力が重要です。言葉に注意を向け考える習慣が身につくよう、この授業ではドイツ語のテキストを丁寧に読み解いてゆきます。

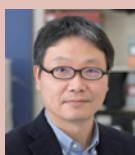


山崎 泰孝

- 専門分野／ドイツ文学
- 研究テーマ／1900年前後のドイツ語圏の文学

共通演習Ⅰ(映画製作)

私たちはしばしば「映画より、原作のほうがよかった」「原作と全然ちがった」という言葉を口にします。でもこれはよく考えれば当たり前のことです。二つは全く別のメディアなものです。もちろん、物語を語るという点は両者とも同じです。でも、文学と映画では語ることができる話も語り方も全然違うのです。「じゃあそれはどう違うの？」映画を作ることで、普段は透明な映像メディアについて考えましょう。



伊集院 敬行

- 専門分野／芸術学
- 研究テーマ／映像論

中国言語文化論講義Ⅰ (中国語学文学講義Ⅰ)

現在お隣の中国では村上春樹、伊坂幸太郎など日本の作家の作品が大量に翻訳され、読まれています。一方中国の作家の作品は日本ではあまり読まれていないのが現状です。この授業ではまず1980～90年代に活躍した中国の作家の作品を精読し、日本とは異なる環境で生まれた文学、そしてその背景にある中国社会や文化について理解と関心を深めていきます。また作品を映画化したものも見ていただいて「中国の今」を体感していただきます。



内藤 忠和

- 専門分野／中国文学
- 研究テーマ／中国現代文学・現代文化

在学生の声



言語文化学科 4年
馬場 和歌花

幅広い環境で新たな発見を

私は主に英語学や英米の文学について学んでいます。大学の授業は高校の授業とは大きく違います。例えば語学の授業では、世界の言語に普遍的な文法がないか考察したり、言語が時代とともに

にどのように変化してきたのか調べたりします。文学の授業では、登場人物の感情の変化だけでなく、背景描写などの細かい部分にも注目し、物語の構造を解き明かすことで新たな見方を習得できま

す。特に言語文化学科では様々な国の言語や文化に触れ、比較をすることができるので視野が広がります。大学では自分で調査し、考えることが多いため難しく感じることもあります。大きな達成感が得られます。皆さんも言語文化学科で新しい発見をしませんか。

研究室紹介

行政学研究室

No Action No Life!

行動のない人生なんて

教員の声

実践型研究教育

行政学とは、平たく言えば「世直し人助け」の学です。なぜなら、そもそも「行政」がそういう存在である(べき)だから。したがって、公務員だけでなくNPOや企業等も研究対象となります。そして本研究室が以下を基本方針としているのもそのためです。

「政治行政や地域社会の抱える課題を解決するべく、机上で本から学ぶ(=座学)だけではなく、自ら動く(=実践)。そして、そのプロセスを楽しむ。結果として、知識はもちろん、人との出会いや様々な経験も得る。最終的に、それらを卒論やシューカツ等に活かし、楽しい人生をつかむ!」



行政学研究室
毎熊 浩一 教授

在学生の声

課題の自分ごと化!

研究室では座学に加えて様々なプロジェクトを行います。「スメケン(中小企業研究会)」では、学生へのアンケート調査や経営者等との意見交換等を通して、松江市に対し中小企業を応援するための「提言」を行いました。また、「自分ごと化会議in松江」では、無作為抽出で選ばれた松江市民と大学生が賛成反対の立場や世代を超えて、原発について協議しています。私たちはその実行委員会の一員として事前準備をはじめ、勉強会の開催や会議の企画運営を行いました。これらの経験を通して自身の成長を実感しています。



法経学科 4年
平山 智之

卒業生の声

将来に生きる実践的な学び

私は主に「西高マニフェスト」というプロジェクトを担当しました。この取り組みは高校生と共に学生目線のまちづくり案を作成し、市議会議員に提言するというもので、「マニフェスト大賞」を受賞しました。この活動によりプレゼン能力や企画立案等の能力が磨かれました。また研究にも力を入れており、卒業論文では自治体の「総合戦略」の評価について研究を行いました。当研究室で学んだことは就職活動の際にも非常に役立ち、実りのある大学生活を送ることができたと実感しています。



法経学科
2019年3月卒業
谷田 悠平

教員一覧

●法経学科

〔法 学〕
鈴木 隆 教授〈社会法〉
大川 清植 教授〈民事法〉
毎熊 浩一 教授〈行政学〉
玉樹 智文 准教授〈民事法〉
池田 有日子 准教授〈政治学〉
永松 正則 准教授〈行政法〉
嘉村 雄司 准教授〈商法〉
谷口 智紀 准教授〈税財政法〉
黒澤 修一郎 准教授〈憲法〉
高橋 正太郎 講師〈刑事手続法〉
大庭 沙織 講師〈刑法〉
山下 祐貴子 講師〈民法〉
〔経済学〕
野田 哲夫 教授〈情報経済論〉
石川 健 教授〈経済理論〉

上園 昌武 教授〈環境経済学〉
宮本 恭子 教授〈福祉経済論〉
飯野 公央 准教授〈経済政策論〉
藤本 晴久 准教授〈地域経済論〉
渡邊 英俊 准教授〈国際経済論〉
関 耕平 准教授〈財政学〉

●社会文化学科

〔現代社会〕
吹野 卓 教授〈社会学〉
片岡 佳美 教授〈社会学〉
猿渡 壮 講師〈社会学〉
船村 力修 准教授〈地理学〉
菊池 慶之 准教授〈地理学〉
出口 顕 教授〈文化人類学〉
福井 栄二郎 准教授〈文化人類学〉
〔歴史と考古〕
大日方 克己 教授〈日本史学〉
小林 准士 教授〈日本史学〉
板垣 貴志 准教授〈現代史学〉

丸橋 充拓 教授〈東洋史学〉
佐々木 愛 教授〈東洋史学〉
渋谷 聡 教授〈西洋史学〉
大橋 泰夫 教授〈考古学〉
岩本 崇 准教授〈考古学〉
平郡 達哉 准教授〈考古学〉
及川 稷 准教授〈考古学〉

●言語文化学科

〔日本語文化研究室〕
武田 信明 教授〈日本文学〉
田中 則雄 教授〈日本文学〉
浅田 健太郎 教授〈日本語学〉
野本 瑠美 准教授〈日本文学〉
野間 純平 講師〈日本語学〉
〔中国言語文化研究室〕
要木 純一 教授〈中国語学中国文学〉
内藤 忠和 准教授〈中国語学中国文学〉
〔英米言語文化研究室〕
渡部 知美 教授〈アメリカ文学〉

Menking, Scott R. 教授〈英語教育学〉
小原 真子 准教授〈意味論〉
小林 亜希子 准教授〈統語論〉
CHEYNE, Peter 准教授〈イギリス文学〉
宮澤 文雄 講師〈アメリカ文学〉
〔フランス言語文化研究室〕
金山 富美 教授〈フランス文化〉
安齋 有紀 准教授〈フランス語学〉
〔ドイツ言語文化研究室〕
山崎 泰孝 准教授〈ドイツ文学〉
〔哲学・芸術・文化交流研究室〕
西田 兼 准教授〈芸術学〉
田中 一馬 准教授〈哲学〉
北村 直彰 講師〈哲学〉
伊集院 敬行 准教授〈芸術学〉
前田 しほ 准教授〈文化交流論〉
浜田 幸絵 准教授〈文化交流論〉

教育学部

Faculty of Education

学校教育課程



経験が育む、 プロの教育実践力

山陰地域唯一の教員養成専門学部です。21世紀の教育改革をリードし、地域の教育課題の解明と解決に積極的に取り組むとともに、1000時間体験学修等の独自の教師教育プログラムにより、教職への限りない情熱と様々な教育的課題に対応できる優れた教育実践力を備えた教員の養成を目指します。

教育学部

学校教育課程 (定員130名)

- | | |
|------------|-------------|
| ■ 小学校教育専攻 | ■ 数学科教育専攻 |
| ■ 特別支援教育専攻 | ■ 理科教育専攻 |
| ■ 国語科教育専攻 | ■ 保健体育科教育専攻 |
| ■ 英語科教育専攻 | ■ 音楽科教育専攻 |
| ■ 社会科教育専攻 | ■ 美術科教育専攻 |

教育学部では、専攻分野の名称に教員免許の種類を反映させることで、本学部の教育課程の特色をより広く知っていただくことを意図して、2020年度から専攻名を上記のように変更します。

大学院 教育学研究科

教育学研究科 (定員25名)

- 教育実践開発専攻(教職大学院)
- 臨床心理専攻

■ 教育学部ホームページ

<https://www.edu.shimane-u.ac.jp/>





教育学部 教育・研究の特色

現代の教師には、教科指導力に加えて、様々な実践的な能力が求められています。基礎的な学力や幅広い教養・専門的知識など理論的な学修に加え、1000時間体験学修プログラム等による4年間の多様な体験学修を並行して行い、優れた教育実践力を備えた教師を育成する教育を行っています。

学部長からのメッセージ

21世紀の教育を創造する「教師」の育成

グローバル化、情報化などの急激な社会変化の中で、子どもの成長を支える教育への期待は益々大きくなっています。現代的教育課題や地域の課題に対応し、よりよい教育を通して、よりよい社会を創り出していく教師が今、求められています。本学部は、21世紀の教育を担う教師として、学び続ける教師、教育実践を省察する教師、社会における未来を創造する教師の三つを教師像として掲げ、その育成を目指しています。そのために、子どもや地域社会との関わりの中で学ぶ「1000時間体験学修」、教師への育ちを学生自らが診断・評価する「プロフィールシート」など、全国に誇る先進的な取り組みを行っています。また、就職支援室による進路相談や未来教師塾の「教師力パワーアップセミナー」など、就職支援にも力を入れています。「教師になる」という皆さんの夢を本学部で実現してみませんか。



教育学部長
加藤 寿朗

履修モデル

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
初年次教育プログラム			
	基礎科目		
	教養育成科目		
	専門教育科目	専門共通科目 主専攻専門科目 副専攻専門科目	教職実践演習 主専攻専門科目 副専攻専門科目
	自由科目		卒業研究
1000 時間体験学修	基礎体験領域 学校教育体験領域		

実習セメスター

プロフィールシートの作成

★ 2年生前期までの評価

★ 3年生前期までの評価

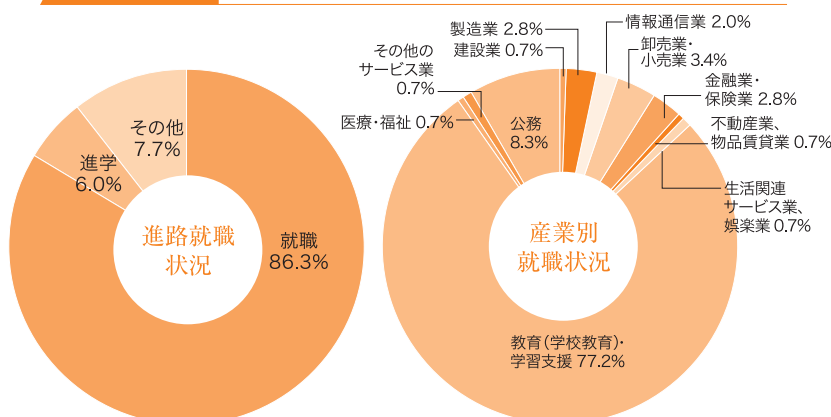
★ 4年生前期までの評価

★ 4年間の総括的な評価

■ 教育学部専攻決定時期について 〈主専攻〉学校教育課程I類に「一般入試」「AO入試」により入学した学生→1年次後期開始前(9月頃) 学校教育課程I類に「推薦入試I」で入学した学生と学校教育課程II類の学生→入学時に決定済み
〈副専攻〉中等系主専攻の学生は初等教育開発副専攻となります。初等系主専攻の学生は1年後期開始時に副専攻が仮決定し、3月頃に正式決定します。

DATA BOX

進路データ



主な就職先 (平成31年3月卒業生)

【学校関係等】(小学校) 島根県、福井県、大阪府、鳥取県、岡山県、広島県、山口県
(中学校) 島根県、滋賀県、奈良県、兵庫県、鳥取県、岡山県、広島県、山口県
(高等学校) 島根県、兵庫県、岡山県
(特別支援) 島根県、鳥取県、兵庫県
(幼稚園・保育園) 松江市公立幼稚園、出雲市公立幼稚園
(私立学校) 水谷学園、広島女学院
【企業等】
進学会、新教育総合研究会、ヒューマレッジ、天満屋、日本生命保険、JA共済岡山県本部、岡山県警察、鳥取県警察、尼崎市役所
【地元企業等】しちだ・教育研究所、みつぎ福祉会、山陰合同銀行、山陰中央テレビジョン放送、東京靴、ひらたCATV、一畑工業、出雲村田製作所、島根県庁、出雲市役所、安来市役所、益田市役所

主な進学先 (平成31年3月卒業生)

島根大学大学院、島根大学教職大学院、筑波大学大学院、兵庫教育大学大学院、広島大学大学院

*順不同。就職先・進学先には大学院修了者を含まない。

1000時間体験学修プログラム

ここにしかない学び この学びでしか得られない力

教員として、どのように教育活動を行うのか、どのように子どもや保護者と接していくのか…、教育現場では様々な課題に直面します。理論的学修を中心とする従来の教師教育には、これらに十分対応できる実践力を養えないという限界がありました。「1000時間体験学修プログラム」は、この問題を克服するための独自の教員養成カリキュラムです。本学部は、地域社会との関わり、子どもとのふれあい、授業実践等の機会を、質・量ともに他の教員養成学部が成し得なかった豊かさで提供します。多様な教育体験活動に裏打ちされた教育実践力を育みます。



教師として必要な資質を育む2つの体験領域

■ 基礎体験領域

地域の小・中学校などでの学習支援、放課後・休日の子どもの活動支援、地域行事への参加等、子ども・地域・学校との主体的な関わりを通して、社会の一員としての自覚を深め、豊かな人間性を養います。学校、社会教育施設、各種団体での活動等、自分の学修目的に応じて体験したいものを選択できます。活動の前後には事前・事後指導を行い、自己認識や課題意識の深化等、自己成長をサポートします。



■ 学校教育体験領域

附属学校園での教育実習を1年次から4年次まで継続的・体系的に実施することで、授業や学級経営についての計画・実践力を身につけていきます。また、子ども理解・生徒指導・保護者支援・学級集団形成・特別支援教育等について演習的に学修することで、教育現場で求められる「カウンセリングマインド」を養います。大学での講義・演習等の理論的学修とリンクさせながら高度な専門性と教育実践力を養います。



在学生の声

ここだけの学びがある！

1000時間体験学修の魅力は、実際に地域社会に出かけ、様々な人々と出会い、関わり合いながら活動することです。様々な体験を通して、教師として必要な力はもちろん、社会に出る一人の人間として大切な力が得られると思います。私は、社会教育施設での体験活動で、子ども達が笑顔になるための企画・運営能力を伸ばすことができました。

皆さんと一緒に、1000時間体験学修を通して学びを深めていくことを楽しみにしています。



初等教育開発
専攻※ 2年
井上 幹貴

※新専攻名では小学校教育専攻

子ども・仲間・自分と向き合う

私はこれまで、様々な種類の体験活動に参加してきました。そこでは、子どもと関わることはもちろん、共に活動する大学生や現場の先生方とも関わる事ができます。子どもや仲間と真剣に向き合っているうちに、私は自分自身とも向き合うことができるようになりました。1000時間体験学修は、自分自身を変えていくことのできる場であると考えています。

皆さんと一緒に夢に向かって成長できることを楽しみにしています。



特別支援教育
専攻 3年
水津 智翔

小学校教育専攻

取得可能な資格

- 小学校教諭一種免許状



小学校の教員に必要な力とはどのようなのでしょうか。私たちは教員という職業を、「教育に関する理論」と「教育を実践する力」を教育現場で融合し駆使する力を持った専門家と定義します。これからの時代に対応できる「小学校教育の専門家」の養成を目指しています。「小さな学校訪問」と題した、中山間地域の学校の子どもたちや地域住民との交流から教育の実際を学ぶプログラム等、専攻独自の体験も豊富に準備されています。

特別支援教育専攻

取得可能な資格

- 小学校教諭一種免許状
- 特別支援学校(知的障害、肢体不自由、病弱)教諭一種免許状



学習や生活上、困難のある心身に障がいのある子どもなどを対象とした指導のための知識や教育実践力を身に付けます。教育学、心理・病理学、教育課程・指導法などを学びます。また、「たんぼぼ祭り」、「スプーンの会」など、障がい児やその家族を対象にした専攻別体験学修もあります。卒業生は、特別支援学校の教員として、あるいは小・中学校の特別支援学級担任や通常の学級担任として活躍しています。

国語科教育専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(国語)
- 高等学校教諭一種免許状(国語)
- 高等学校教諭一種免許状(書道)



国語科教育専攻では、中学校・高等学校の国語教員の養成を目指します。日本語学、古典文学、近代文学、漢文学、書道、国語科教育学の6分野の授業や自主ゼミを中心とし、専門的知識を身に付け、教員・社会人に相応しい実践的な国語力やコミュニケーション能力を修得していきます。さらに、授業やゼミのほかにも、ゼミ発表会(写真参照)、卒業生を交えての研究会、研修旅行、親睦会等があり、楽しく幅広く学ぶことができます。

英語科教育専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(英語)
- 高等学校教諭一種免許状(英語)



英語科教育専攻では、まず1年次に言葉や文化について広い視点で学び、2年次より英語教育学・英文学・異文化理解・英語学にわたる専門領域について本格的に学びます。英語教育の理論と実践を学ぶのはもちろん、英米文学の原典を読んでその真髄に触れたり、コンピュータを利用した英語研究にも取り組んでいます。また、会話や作文を通しての英語運用能力向上にも力を入れています。その成果を生かして海外の大学に留学する学生も少なくありません。

社会科教育専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(地理歴史、公民)



本専攻では、グローバルな視野と地域に根ざした実践力を備える教員の養成を目指します。教職に関する基礎的学力はもちろん、2年次以降は専門分野別ゼミに所属して、歴史学、地理学、哲学・倫理学、社会学、社会科教育学等の専門分野に立脚した教科内容の研究能力を育成し、社会科系諸教科の素養を養います。また、実地体験や現地調査、児童・生徒との交流活動を通じて見聞を広めるとともに、地域における教材資源を発掘できる能力を育てます。

数学科教育専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(数学)
- 高等学校教諭一種免許状(数学)



数学科教育専攻では、数学の教員を養成します。代数学、幾何学、解析学、応用数学、教育情報学、数学科教育学の分野を、講義やセミナー、実習形式で学んでいきます。これらを通して、計算や数式・図形を理解・操作する能力及び論理的思考力を身に付け、数学について深く理解し、問題や課題を見つけて教材化する力を持ち、的確な授業構成・展開及び指導と説明等ができる教師の育成を目指します。

理科教育専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(理科)
- 高等学校教諭一種免許状(理科)



理科教育専攻では、自然が豊かな山陰地域のフィールドを最大限に活用したカリキュラムを履修します。中学校を中心に小学校・高等学校の理科教員に必要な自然科学に関する基礎的知識・技能や方法を身に付けるとともに、子どもたちの知的好奇心を刺激し、自然を探究する楽しさを伝えることができる指導法や教材開発について学んでいきます。また、本専攻では、環境寺子屋、エネルギー教育、小学校理科の会等の活動も行っています。

保健体育科教育専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(保健体育)
- 高等学校教諭一種免許状(保健体育)



保健体育の理論と実践力を併せ持つ中学校及び高等学校の教員養成を目標とし、スポーツ心理学、運動学、運動生理学等のスポーツ科学及び健康教育、公衆衛生学、救急処置等の健康科学を学ぶとともに、実技では水泳、スキー、キャンプなど学外実習を含めた幅広い種目について学修していきます。さらに、各種教材研究並びに保健体育科教育法で授業実践力の基盤をつくり、教育実習や学外での体験学修を通して実践力を高めていきます。

音楽科教育専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(音楽)
- 高等学校教諭一種免許状(音楽)



音楽科教育専攻の大きな特徴は、声楽、ピアノ、管弦打楽器、作曲、音楽学、音楽教育学の各分野のうち、専科として1つの分野を深く追究しつつ、副科として幅広く学ぶことができるカリキュラムを組んでいることです。また、現代的な課題や学習指導要領の改訂に対応した授業に加えて、個別指導や合唱・合奏等の演習を重視し、学外での各種演奏会やアウトリーチ活動等、地域に密着した活動が多いことにも定評があります。

美術科教育専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(美術)
- 高等学校教諭一種免許状(美術)



美術科教育専攻では、美術全般にわたる高い専門性と教師としての専門的力量を合わせ持ち、その上で実際の教育現場の課題に即応できる中学校・高等学校の美術教師の養成を目的としています。そのため、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術理論・美術史の各分野で、それぞれの実技や理論を幅広く学ぶとともに、美術館ワークショップ等の臨床的教育体験を多く積みます。それらを基盤に、授業構成等の実践的力量を養います。

家庭科教育副専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(家庭)
- 高等学校教諭一種免許状(家庭)



家庭科教育分野においては、人間が生活していくのに必要とされる食物学・被服学・住居学・家族経営学などの知識と指導力を身につけます。さらに、調理実習・被服製作実習などによって、実践的な指導力を高めます。理論と共に実習指導にも対応できる家庭科教員の育成を目指しています。

技術科教育副専攻

取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(技術)
- 高等学校教諭一種免許状(工業)



技術科教育分野においては、幅広いものづくりを通じて、社会生活や家庭生活に必要な知識と技能についての指導力を、体験を重視しながら身に付けます。さらに、イノベーションとガバナンスをキーワードにして、制約条件の中で最適解を導き、新たな価値を創造することができる国民の育成に、自身を持って取り組める教員を養成します。

免許プログラム

教育学部では主専攻・副専攻の他に自由単位枠を用いた免許取得のための教育課程として「免許プログラム」を設けています。右記の免許が取得可能です。なお、免許プログラムの分野に関する教育職員免許状の取得にあたっては、一定の要件があります。

免許プログラムごとの取得可能な教育職員免許状

免許プログラム	免許プログラムの学修で取得可能な免許
特別支援免許プログラム	特別支援学校
書道免許プログラム	高等学校(書道)
地理歴史・公民免許プログラム	高等学校(地理歴史)、高等学校(公民)
幼稚園免許プログラム	幼稚園

附属教師教育研究センター

教員免許取得に必要な教職科目、教育実習や介護等体験の管理・運営を行う組織です。大学推薦を含む教員採用試験に関する情報や資料を提供するほか、自習やグループワークのためのスペースとしても利用することができます。また、他学部を含め教員を目指す皆さんをサポートする勉強会(水曜倶楽部)を開催しています。さらに、教員免許更新講習や現職教員研修など、現職教員を対象とした様々なフォローアップも実施しています。在学中はもちろん、卒業して教員になってからも、このセンターを通して大学とつながりを持ち、継続的に教師力を向上させていくことができます。



音楽教育連携推進室

急速に少子高齢化が進む山陰地域では、長く受け継がれてきた地域の音楽の後継者不足や、学校音楽活動の縮小などの、現代的課題に直面しています。そこで島根大学では、音楽教育連携推進室(通称:音ラボ)を設置し、地域と連携しながら、地域の音楽文化資源に対する高度な知見を持ち、小編成音楽活動へも対応できる資質の高い音楽科教員を養成する様々な活動を推進しています。



附属教育支援センター

「4年間の教員としての学び」をサポートする「教育支援センター」では、教育学部の特徴である「1000時間体験学修」「教師力育成総合支援システム（プロフィールシート）」「島根大学未来教師塾」を一括管理・運営を行います。



1000時間体験学修

島根・鳥取両県の現職教員、大学教員、臨床心理士をスタッフとして、1000時間体験学修プログラムの企画・運営を行っています。「基礎体験領域」では、体験先事業所との連携、活動前後に行う事前・事後指導、一人一人の体験時間数の管理等、学生が安心して活動に参加し学びを深めることができるようになっています。「学校教育体験領域」では、1～4年生の教育実習で附属学校園との連携を取り、学生のニーズに沿った支援を行っています。また、大学内で演習的に行う臨床・カウンセリング体験を実施し、生徒指導や子ども理解の方法について学べるようになっています。センターではこうしたプログラムの情報提供や体験活動の窓口を担当し、学生の皆さんの「教師への路」を力強くサポートします。



教師力育成総合支援システム（プロフィールシート）

教育学部生の教員適性、教職志向性、学修の状況や課題を入学時から継続的にフォローし、それを視覚化する取組が「教師力育成総合支援システム」です。本学部が設定する「教師力10の軸」をもとに、自らの振り返りによる自己評価と成績（GPA）による評価が可視化された「プロフィールシート」を活用して指導教員との対話による評価を行い、学生の成長をサポートします。



島根大学未来教師塾（就職支援室）

未来の教師を育てる「島根大学未来教師塾」では、学部・大学院に所属する大学教員を「師範・師範代」に任命し、教員採用試験対策を中心とした就職支援を行っています。教師力パワーアップセミナー、面接・集団討論の練習（SKセミナー）、自己アピール文添削をはじめとする各種支援を実施しています。教員就職に特化した「就職支援室」では教採対策関係書籍（参考書や問題集）を閲覧できるほか、専属スタッフが採用試験に関する相談を受け付けます。



附属FD戦略センター

教育プログラムを検討・評価、改善することを通じて、学部(Faculty)の発展(Development)を担う組織です。教育学部に開設されたすべての授業科目や特色ある教育活動の評価を行い、工夫・改善することを目的としています。様々なデータを教育改善に活用する「教学IR」の役割を担っています。

附属幼稚園・附属義務教育学校・学習生活支援研究センター

子どもたちの確かな学力と豊かな人間性の育成を目標にし、幼稚園・義務教育学校が一体となった附属学園としての組織体制を整え、11年間を見通した一貫教育に取り組んでいます。また、教育学部との連携のもと、教育の実践的研究及び教育実習を行う機関として重要な役割を担うとともに、新しい教育とその成果を公開することによって、地域に貢献しています。



教員一覧

●小学校教育専攻

正岡 さち 教授<住居学>
川路 澄人 教授<図画工作科教育学・生活科教育学>
廣兼 志保 教授<体育科教育学・表現運動・ダンス>
石野 陽子 教授<教育心理学・発達心理学>
鎌野 育代 准教授<家庭科教育学>
深見 俊崇 准教授<教育工学・教育方法学・教師教育学>
香川 奈緒美 准教授<教育社会学・コミュニケーション学>
富安 慎吾 准教授<国語科教育学>
下村 岳人 講師<算数科教育>
小早川 倫美 講師<教育行政学・教育経営学>
伊藤 優 助教<幼児教育学>
辻 由紀子 特任教授<食物学・食育>
平井 早苗 特任教授<被服学・家庭科教育>
園野 真由美 特任教授<幼児教育>

●特別支援教育専攻

小川 巖 教授<障害児心理学>
稲垣 卓司 教授<障害児の心理・病理>
樋口 和彦 准教授<障害児指導法（肢体不自由）>

●国語科教育専攻

福田 景道 教授<日本文学>
福田 哲之 教授<中国文字学・書道史>
竹田 健二 教授<中国哲学・漢文学>
百留 康晴 教授<日本語学>

田中 耕司 准教授<国語科教育学>
田中 俊男 特任教授<日本近代文学>

●英語科教育専攻

林 高宣 教授<英語学>
縄田 裕幸 教授<言語学・英語学>
猫田 英伸 准教授<英語科教育学>

●社会科教育専攻

槇原 茂 教授<西洋史>
長谷川 博史 教授<日本史>
富澤 芳亜 教授<東洋史>
作野 広和 教授<人文地理学>
宇都宮 明子 准教授<社会科教育学>
諸岡 了介 准教授<社会学・宗教学>

●数学科教育専攻

泉 誠 教授<数理解物理>
御園 真史 准教授<数学教育学>
藤井 俊 准教授<代数学>
柿澤 亮平 講師<解析学>
小浪 吉史 特任准教授<幾何学>

●理科教育専攻

大谷 修司 教授<生物学>
栢野 彰秀 教授<理科教育学>
長谷川 裕之 准教授<化学>
塚田 真也 准教授<物理学>
辻本 彰 講師<地学教育>
野村 律夫 特任教授<地質学>
水野 薫 特任教授<物理学>

●保健体育科教育専攻

境 英俊 教授<運動学（剣道）>
西村 寛 准教授<健康教育学>
原 丈貴 准教授<運動生理学>
須崎 康臣 講師<スポーツ心理学>

●音楽科教育専攻

島畑 斉 教授<ピアノ>
河添 達也 教授<作曲>
藤井 浩基 教授<音楽科教育>
佐々木 直樹 教授<声楽>
小坂 達也 准教授<管楽器・金管>
古川 浩美 特任教授<ピアノ>
狩野 麻実 特任講師<声楽>

●美術科教育専攻

新井 知生 教授<絵画>
藤田 英樹 教授<彫刻>
小谷 充 教授<視覚伝達デザイン>
有田 洋子 准教授<美術科教育学>

●附属教育支援センター

足立 智昭 准教授<臨床心理学>
橋津 健一 准教授<社会教育>
田中 径久 准教授<学校教育>
仲野 寛 特任教授<社会教育>
山根 貴史 特任教授<学級・学校教育>
齋藤 英明 特任教授<社会教育・学校教育>
佐竹 易子 特任講師<情報教育・就職支援>
長岡 美沙 特任講師<教育実践開発>

●附属教師教育研究センター

權藤 誠剛 教授<教育方法>
塩津 英樹 准教授<教育哲学・教育思想史>
西嶋 雅樹 講師<臨床心理学>
松尾 奈美 講師<カリキュラム論>
木下 公明 特任教授<学級・学校経営>
森本 大資 特任講師<情報科学>
山根 伸子 特任講師<教育実践開発>
佐々木 友里 特任助教<音楽教育>

●教育実践開発専攻（教職大学院）

大谷 みどり 教授<外国語教育学>
肥後 功一 教授<教育臨床心理学・発達臨床心理学>
原 広治 教授<特別支援教育（基礎理論・教職論）>
橋爪 一治 教授<技術科教育学・ICT活用教育>
千代西尾 祐司 教授<学級・学校経営・ICT活用教育>
加藤 寿朗 教授<社会科教育学・生活科教育学>
福岡 敏之 教授<社会科教育学・学級・学校経営>
松本 一郎 教授<理科教育・環境教育・地学>
丸橋 静香 教授<教育哲学・道德教育>
熊丸 真太郎 准教授<教育経営学・教師教育学>
中村 怜詞 准教授<地域教育・教育魅力化コーディネーター>
久保 研二 准教授<教師教育学・保健体育科教育学>
長 和博 特任教授<学級・学校経営・理科教育>
池尻 和良 特任教授<特別支援教育・学級・学校経営>
岡崎 茂 特任教授<生徒指導・教育相談>
宮崎 紀雅 准教授<特別支援教育・学級経営>

人間科学部

人間科学科

Faculty of Human Sciences



こころを知る、 からだを知る、人をささえる

人間科学部では、専門性の高い学びの場とするため、三つのコースを設けています。

心理学コースでは、人の心・行動の仕組みや働きについて、臨床心理・実験心理の知見から、実践的かつ科学的に学びます。福祉社会コースでは、社会福祉学の理論や技術を学び、「人をささえる」という視点から、社会が抱える問題について考える力を養います。身体活動・健康科学コースでは、健康科学や運動機能などを学び、地域住民とともに健康課題の解決を進めるための知識・技術・実践力を養います。

人間科学部

人間科学科 (1学科3コース 定員80名)

- 心理学コース(約35名)
- 福祉社会コース(約25名)
- 身体活動・健康科学コース(約20名)

■ 人間科学部ホームページ

<https://www.hmn.shimane-u.ac.jp/>





人間科学部の教育・研究の特色

人間科学部では、人間を“こころの面”、“からだの面”、“社会的側面”から多角的にとらえる力を身に付け、専門分野を深めるようカリキュラムを組んでいます。そして、1年次から卒業年次まで、地域の現場で、直接的に見て感じて学びます。また、仮説検証する力や理論化・体系化する力を身につける科目も充実させ、理論と実践を往還して学びます。さらに、学生が互いに地域実践や研究について話し合う授業も設けることにより、様々な領域の人と連携して問題に取り組む力を持った人材を育成していきます。

学部長からのメッセージ

これからの社会を 生きる人間を学ぶ

人工知能などを用いた情報化社会の進行、グローバル化などによる多様性のある社会の進行、少子高齢化による人口構成の変容など、現代社会は大きく変動しています。しかし、そうした社会の中で、私たちが生身の人間として生きているという事実は変わりません。それでは、変動する社会の中で、私たちが、精神的豊かさ・生活の質・健康といったものを持って生きていくには、どうすればよいのでしょうか?そのためには、人間の特性を深く知り、人間のかかえる問題を分析して解決へと導く方法の基礎を身につけることが有効です。人間科学部は、そういった学びを可能にするために設立された、今年で3年目の若い学部です。人間に関心のある人、人々のかかえる様々な問題を解決していこうと思う人、私たちとともに学び、自分たちの未来を切り開いていきたいと思います!



人間科学部長
村瀬 俊樹

履修モデル

1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
基礎科目			
教養育成科目			
専門教育科目(学部共通科目)		専門教育科目(コース専門科目)	
			卒業研究

※入学後(1年前期終了時)に、本人の志望と1年次前期の成績を基にして、各コースへの配属を行います。

DATA BOX

取得可能な資格、就職先等

コース名	取得可能な資格 (受験資格等)	想定される卒業後の進路
心理学	認定心理士 社会福祉主事	臨床心理の専門職(公認心理師、臨床心理士など)を目指した大学院進学、児童養護施設、医療機関、公務員、企業(商品やサービスの開発・企画・営業担当者など)etc.
福祉社会	社会福祉士 精神保健福祉士 社会福祉主事	医療機関の医療ソーシャルワーカー(地域包括ケアを担当)、社会福祉施設の相談員、社会福祉協議会の相談専門員、自治体の福祉専門職、公務員、企業、大学院進学 etc.
身体活動・健康科学	社会福祉主事	健康増進施設、健康・スポーツNPO、警察官・消防士などの公務員、健康関連の企業(ヘルスケアビジネス)、一般企業の厚生部門・衛生管理者、大学院進学 etc.

心理学コース



心理的側面から捉える

心理学コースでは、実験心理学分野と臨床心理学分野があり、基礎から実践まで幅広く心理学について学べます。実験心理学分野では、認知心理学、社会心理学、発達心理学、家族心理学、学習心理学などを専門とする教員がおり、実験や調査を駆使して、人の心の働きや仕組みを科学的に明らかにしていきます。臨床心理学分野では、人の心の働きについて、人間がそれぞれの発達段階に応じて直面する様々な悩みや困難から理解し、有効な心理的援助の方法を探ります。いずれの分野でも地域実践の授業が充実しており、心理学の専門的な学びを実践的に理解し活かすことができます。同時に、専門に分かれた後も他の分野の科目を履修することが可能で、専門を学びながらも心理学の学びの幅広さを維持することができます。

授業紹介

人間関係論

この授業では、親子関係、きょうだい関係、友人関係、恋人関係、夫婦関係など、赤ん坊から高齢者まで人間が成長・発達するなかで経験するさまざまな人間関係について、臨床心理学の観点から、その特徴と人間の心と与える影響について学びます。また、そうした種々の人間関係と比較しながら、カウンセリングなどの臨床心理実践における専門的人間関係の特徴について理解を深めていきます。



石原 宏

- 専門分野／臨床心理学
- 研究テーマ／箱庭療法の治療的仕掛けに関する研究

神経・生理心理学

物質である体、とりわけ脳が、どのようにして「こころ」を生み出しているのかという問題は、古代ギリシア時代でも議論され、今尚探求が続いています。これは、脳についての知識を深めなければ、「こころ」の本質を理解することは難しいとも言えることができるでしょう。神経・生理心理学では、種々の心理機能を支える脳の仕組みを概観することで、生物学的な視点から人間の「こころ」を観察できる力を養うことを目指します。



源 健宏

- 専門分野／学習心理学・認知神経科学
- 研究テーマ／感情や注意をコントロールする脳の仕組み

在学生の声

自分の知識を広げる

私はもともと心理学を使う職業に就きたいと考えて心理学コースを選択したので、1年生の頃は心理学さえ学べればいいと考えていました。しかし心理学を勉強するうちに、福祉などの他領域の知識を学ぶ重要性を感じました。2年生後期の実習の授業では、実際に心理職が働く施設を見学します。訪問先の心理士の方が「大学生のうちは、とにかく色々なことに触れてほしい」とおっしゃっていました。大学で学ぶ一番のメリットは、様々な分野の勉強ができることだと思います。福祉に限らず、少しでも興味のある分野の授業は積極的に受け、自分の知識を増やしたいです。



心理学コース 3年
高橋七奈子

心理学から日常を見ると

心理学コースの授業では、これまで先人が積み重ねてきた心理学の研究について学んでいます。心理学をつかって考えてみると、何気ない日常の出来事も違った角度から見えてきて、驚きや発見があって面白いです。後期には心理学実験の授業があります。有名な現象の再現ですが、自分たちでデータを収集したりレポートへまとめたりするために役立つスキルがたくさん学べます。先生方もきちんとした形になるまでしっかりと指導してくださるのでありがたいです。



心理学コース 2年
広岡 知明

福祉社会コース



社会的側面から捉える

人間の尊厳を保障する営みとして、いまや、福祉サービスは私たちの生活になくてはならないものです。福祉社会コースでは、人をささえるという視点から、日本社会が抱える問題を多角的に掘り下げて考えることができます。人が生活課題を抱えて社会で孤立して苦しまないために、何をどのようにすればよいのかを考え、支援者として行動するための力を養うことができます。人をささえ、人と人をつなぐ福祉の思想と実践からは人の強みが引き出されます。それぞれに引き出された強みがつながっていく社会システムのあり方を問い、その場を地域生活の中につくりだす人－それが社会福祉士・精神保健福祉士とよばれる人です－の育成を担うのが福祉社会コースです。カリキュラムでは、総合大学の持ち味をいかして社会における福祉の存在意義や実践根拠となる価値・理論(知識)・技能を体系的に学んで身に付けることができます。

授業紹介

精神保健福祉論

3年次生を対象とした「精神保健福祉論」は、当事者中心のコミュニケーションを実践するために、精神保健福祉士が何をすべきかを考えていきます。そのために、精神障害者を取り巻く状況を幅広く知り、イメージを膨らませ、多面的な視野で見る力を養うことを目的としています。居住支援、就労支援に関する制度や施策、現状から日常生活と精神保健福祉のつながりについて考えていきます。



足立 孝子

- 専門分野／精神保健福祉
- 研究テーマ／早期精神病支援、学校精神保健支援、若者自殺予防

社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ

この授業は、主に3、4年次に履修します。授業では、実習先となる福祉施設・福祉相談機関において、社会福祉の援助技法を修得します。およそ5週間、実習先の社会福祉士が指導を担当してくれます。学生は、初めて本格的に福祉現場を経験することになります。実習後は大学に帰り、体験したことを理論的に整理して報告会で発表します。これら一連の学びが、将来、福祉専門職として活躍するための基礎になります。



加川 充浩

- 専門分野／地域福祉論
- 研究テーマ／地域を基盤とした福祉活動の展開方法

在学生の声

意見を交わし、学びを深める

大学の授業は、高校までとは違い、専門的なことを多く学ぶことができます。グループワークやディスカッションなども多く、授業を通して沢山の人の意見を聞くことができ、毎日とても多くの刺激を受けています。

現在私は、社会福祉士と精神保健福祉士の資格取得を目指して、専門科目を中心に学びながら、他コースの科目も履修しています。一見すると自分の専門分野に関係がなさそうな授業でも、実はつながりがあるものも多くあります。覚えることが多く、苦勞することもあります。自分の将来に活かすことを考えながら、楽しんで学んでいます。



福祉社会コース 3年
後藤 春奈

学びから将来のイメージを作る

人間科学部では、私の所属する福祉社会コースの授業だけでなく、他のコースの授業も履修できるため、様々な角度から知識を得ることができました。学んでいくなかで、大学卒業後の自分の姿が少しずつ見えてきます。私自身、入学当初は福祉の知識もなく、やりたいことも明確ではなかったの

ですが、大学で授業を受けて知識を深めていくなから、社会福祉士になるという将来のイメージを作ることができました。大学での4年間は、これからの人生に大きな影響を与える大事な時期だと思います。悔いが残らないよう、1日1日を大切にしたいと思います。



福祉社会コース 2年
横山 拓矢

身体活動・健康科学コース



低酸素室／高酸素室

身体的側面から捉える

団塊の世代が75歳を迎える「2025年問題」を前にして、人々の健康を支える健康科学は非常に重要性を増しています。身体活動・健康科学コースでは、運動を通じて地域の人々の健康づくりに貢献できる人材を育成します。

身体活動・健康科学コースでは、運動生理学、バイオメカニクスなどの運動機能を担当する教員、環境保健学や産業衛生学を専門とする医師、身体を包む健康衣料やヘルスケア関連の栄養食品に至るまで、幅広い専門領域の教員を有しており、「健康」を幅広い視野から学ぶことができます。島根県では、地域住民の健康を支える「ヘルスケアビジネス」の創出に力を入れています。ヘルスケアビジネスに関わる実習などを通して健康産業で活躍できる人材を育成し、「健康長寿しまね」の推進に大いに寄与していきます。

授業紹介

健康衣料素材学

人間は生まれると、すぐに産着やオムツを身に付けるようになります。衣服は体温を維持し、危害から体を守っています。衣服は、私たちの心とからだの健康の維持に、常に大切な役割を果たしています。本講義では、一般的な被服素材の機能や役割を学ぶとともに、健康生活を維持するため、抗菌、消臭、UVカットなどの新規な機能性を有する健康衣料素材について学びます。また、健康を維持するために有益な衣料素材のあり方を理解するとともに、将来、有望とされる衣料素材に対する関心を持つこともできます。



高橋 哲也

- 専門分野／健康衣料素材、高機能性繊維
- 研究テーマ／被服の着用に伴うストレス・快適性の研究
抗菌、消臭、UVカット、芳香性などの高機能性繊維の開発

機能性食品産業論

健康志向の高まりとともに、様々な機能性食品が販売されています。それらを活用し、健康を維持するためには、科学的根拠に基づいた知識が必要です。「機能性食品産業論」では、食品全般の基礎知識を学び、食品表示や市場動向、売れ筋商品の特徴について主要な商品を取り上げ、実践的な知識・技術を習得することを目標としています。座学だけではなく、演習や実習も取り入れ、機能性食品産業についての理解を深めていきます。



鶴永 陽子

- 専門分野／食品学、栄養学
- 研究テーマ／農林水産物の健康機能性評価、未利用資源等を活用した健康機能性食品の開発

在学生の声

ここでしかできないこと

私は運動やスポーツに興味があったので身体活動・健康科学コースを選びました。コースに配属され、運動に関することだけでなく健康や栄養など様々な分野を学ぶことができ、他のコースの授業も受けることができます。そのため興味のあることについて学びを深めやすいと感じました。さらに、地域に出る実習や、体を動かして実験をする機会が増えます。子供から高齢者といった幅広い年代と関わる経験ができるため、実習を通して得るものはたくさんあります。ここでしか経験できないことがたくさんあるので、運動の好き嫌いに関わらず、学びを深めてみませんか？



身体活動・健康科学コース 3年
板倉 知香

幅広い選択肢がある学部

私が島根大学に入学した理由は、人間科学部の身体活動・健康科学コースでスポーツや体を動かすことについて学びたかったからです。実際に島根大学に入学して授業を受ける中で、スポーツや体を動かすことについて学ぶことができ、とても充実した時間を過ごしています。しかし、このコースではスポーツや体を動かすこと以外にも、健康についてや体の構造についてなど、多岐にわたる分野を学ぶことができます。私は、この点がこのコースの魅力だと思います。是非皆さんも、一緒にこのコースで学んでみませんか？



身体活動・健康科学コース 2年
吉岡 裕太郎

IPM (インタラクティブ・プレゼンテーション・ミーティング)

協働する力を身につける

- 伝える・聴く・話し合う -

インタラクティブ・プレゼンテーション・ミーティング (IPM) は、3つのコースを超えて、学部全体でお互いの研究や実践を発表しあう、人間科学部を象徴する授業です。

同じ領域のことを学んでいる人に対してだけでなく、異なる領域のことを学んでいる人に「伝える」ことによって、自分が伝えたいことを明確にするとともに、どのようにすれば相手の知識や関心のあり方に合わせて自分の考えを「伝える」ことができるのかを学びます。

また、同じ領域のことを学んでいる人の発表を「聴く」ことによって、同じ領域のことでも異なる視点を持つことが可能であることを発見し、異なる領域のことを学んでいる人の発表を「聴く」ことによって、人間に対しての多様なアプローチがあることに気づきます。そして、異なる視点や知識・関心を持つ人との間で「話し合う」ことで、それぞれが学んでいることの共通点や違い、関連性について、理解を深めます。

これらのことを通して、自分の関心のあり方や考え方を振り返り、より多角的な視点と柔軟なアプローチの仕方を身につけ、様々な人々と協働して問題解決する力を身につけます。



VOICE

聞き手の人を意識し、 表現が上手くなる！

IPMを通じて表現力が格段に向上したと思います。IPMでは他コースの学生が聞き手となります。準備段階では、自分の考えが思うほど伝わらず、苦悩しました。IPMでの学びや経験で伸ばすことのできた表現力は、今後多くの場面で生きてくると思います！



福祉社会コース 2年
福岡 史弥

心理・身体・社会面から 多角的な眼・姿勢を養う

IPMでは3コースの個性的な発表を聞き、人間を心理的・身体的・社会的に多角的に捉える姿勢を養うことができました。また地域に密着した実習により、地域社会の問題点やその解決策を考え、専門性を活かし地域社会に貢献したいという意欲が湧いてきました。



身体活動・健康科学コース 2年
黒星 きらら

教員一覧

●心理学コース

村瀬 俊樹 教授〈発達心理学〉
岩宮 恵子 教授〈臨床心理学〉

高見 友理 准教授〈臨床心理学〉
石原 宏 准教授〈臨床心理学〉
高橋 悟 准教授〈臨床心理学〉
蘭 悠久 准教授〈認知心理学〉
野口 寿一 准教授〈臨床心理学〉
源 健宏 准教授〈学習心理学〉
佐藤 鮎美 講師〈家族心理学〉
長谷川 千紘 講師〈臨床心理学〉
川上 直秋 講師〈社会心理学〉

●福祉社会コース

西崎 緑 教授〈ソーシャルワーク論〉
山崎 亮 教授〈福祉人間論、宗教学〉
杉崎 千洋 教授〈医療福祉論、高齢者福祉論〉
加川 充浩 准教授〈地域福祉論〉
和氣 玲 准教授〈精神医学〉
京 俊輔 准教授〈障害者福祉論〉
佐藤 桃子 講師〈児童福祉論〉
足立 孝子 助教〈精神保健福祉論〉
山口 倫子 助教〈精神保健福祉援助技術論〉

●身体活動・健康科学コース

高橋 哲也 教授〈健康衣料素材学、被服生理学〉
磯村 実 教授〈病理学、遺伝医学〉
鶴永 陽子 教授〈食品学〉
山崎 雅之 准教授〈環境保健医学〉
宮崎 亮 准教授〈運動生理学〉
辻本 健彦 講師〈運動処方論〉
清水 悠 助教〈スポーツバイオメカニクス、陸上競技〉

医学部

Faculty of Medicine

医学科 / 看護学科



次世代を担う医療人の育成と 先進医療の地域への還元

医学部では、生命の尊厳と患者の権利・人格の尊重を教育の理念とし、国際的視野に立った豊かな教養と高い倫理観を備え、かつ、科学的探究心を持ち、医療、医学、看護学及び地域社会の発展と人類の福祉に貢献する人材の育成を目的としています。

「地域医療人の養成」を特色とし、国際的なセンスと地域医療をリードする研究マインドを持った高度な医療人の養成や、高大連携から生涯教育までを通じた地域医療人養成のための取組みを積極的に推進しています。

■ 医学部ホームページ
<https://www.med.shimane-u.ac.jp/>



医学部

医学科 (定員102名)

学士入学(2・3年次編入学) 定員10名[文部科学省と協議中]

看護学科 (定員60名)

大学院 医学系研究科

医科学専攻博士課程 (定員30名)

- 研究者育成コース ■高度臨床医育成コース
- がん専門医療人育成コース
- 地域医療・地域包括ケア指導者育成コース

医科学専攻修士課程 (定員15名)

- 総合医科学コース ■がん専門薬剤師養成コース
- 地域医療支援コーディネータ養成コース
- 医療シミュレータ教育指導者養成コース
- 地域包括ケア人材養成コース(医療経営重点)

看護学専攻博士後期課程 (定員2名)

- 超高齢看護学

看護学専攻博士前期課程 (定員12名)

- 看護援助学コース ■看護管理学コース
- 地域・在宅看護学コース ■母子看護学コース
- がん・成人看護学コース ■高齢者看護学コース
- がん看護CNSコース ■老人看護CNSコース
- 助産学コース[2020年4月より設置]



医学部の教育・研究の特色

医学部では、国際的視野に立った豊かな教養と高い倫理観を備え、かつ、科学的探究心を持ち、医療、医学、看護学及び地域社会の発展に寄与し、人類の福祉に貢献し得る人材を育成することを目的としています。

学部長からのメッセージ

医師、看護師を目指す皆さまへ

医師、看護師を目指している皆さん、保護者の皆さん、こんにちは。島根大学医学部に興味を持っていただき、ありがとうございます。私たちは「神々の里」出雲の地で、地域医療を守り発展させることを目指して教育・研究・診療に取り組んでいます。

皆さんは、どうして医師や看護師になろうと思ったのでしょうか。どんな医師や看護師を目指しているのでしょうか。きっと答えは様々だろうと思います。しかし、それが病で苦しむ人の役に立ちたいという真摯な思いである限り、私たちは皆さんの学びを全力でサポートします。そして、皆さんが、しっかりとした実力と豊かな人間性を備え、国際的な視野を持った医師、看護師となって地域医療に貢献して下さることを心から願っています。

私たちは、皆さんが優れた医療人を目指すために必要な学びの場と充実したカリキュラムを準備して、待っています。



医学部長
並河 徹

医学科履修モデル

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
基礎科目 教養育成科目	臨床基礎医学	臨床医学 (医学チュートリアル)	共用試験 CBT・OSCE	臨床実習	POST CSCSE 国家試験
専門基礎科目					
	基礎医学	社会医学			
特別系(地域医療体験実習I・II、医学研究の基礎、アドバンスト・イングリッシュ・スキルコース科目群等)					

看護学科履修モデル

1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次	
看護学 科	共通教育科目 基礎科目 教養育成科目(選択必修)	専門教育科目 (専門基礎科目)		専門教育科目 (専門科目)	臨地実習	卒業研究	
		専門教育科目 (専門科目)	臨地実習			専門教育科目 (専門基礎科目)	
	専門教育科目 (専門科目)		専門教育科目 (専門科目)			専門教育科目 (専門科目)	
							臨地実習
	臨地実習	養護・教職科目				養護・教職科目 (養護教諭一種免許状)	

医学科

明日の医学・医療を切り拓く医療人

医学科では、豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観に基づいて物事を判断し行動することができる能力や協調性、リーダーシップを身につけ、また、国際的な視野と、未知の分野を開拓することができる研究マインドを養う教育を行い、明日の医学・医療を切り拓く優れた医療人を育成します。

教育課程の概要

医学科のカリキュラムは、本学の人材育成に関する基本的な方針に基づき、かつ、グローバル・スタンダードに適應すべく整備されています。

カリキュラムを通じて、医療人として必要な豊かな人間性や高い倫理観、専門的な医学知識や基本的な技能を身につけます。入学後の早期から地域基盤型の教育を行い、地域医療に対する高い意欲と使命感を涵養し、さらに、充実した医学英語教育や海外実習により国際的な視野を養います。また、研究体験により研究マインドを豊穰させます。少人数のグループで行うチュートリアル教育では、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及び他者と協働できる能力などを修得します。臨床実習開始前には、共用試験CBT（コンピュータを使った知識に関する試験）及びOSCE（客観的臨床能力試験；技能と態度に関する試験）を実施します。臨床実習（診療参加型臨床実習；クリニカルクラークシップ）では、指導医の指導のもとStudent Doctorとして実際の医療を体験し、医師になるための基本的な臨床能力を修得します。この実習は、医学部附属病院を中心に、県下約70の診療所・病院で実施し、高度な先端医療からプライマリ・ケアまでの幅広い医療を学びます。



授業紹介

解剖実習

体の場所の名前、構造を知る学問が解剖学です。知識量が多いため、医師になるための第一の関門となります。また、ご献体頂いたお体を、医学生自身の手で丁寧に解剖しながら、知識を確かめていくのが解剖実習です。解剖実習を経て、医学生は多くの知識を得ると共に、ご献体頂いた方々の尊い志を受け継ぎます。解剖実習を行うことで医学に対する心構えが引き締められ、医学生は、医師としての第一歩を踏み出します。



藤谷 昌司

●専門分野／解剖学、神経科学、幹細胞学
●研究テーマ／
神経疾患（特に神経発達障がい）の病態解明・治療
（解剖実習は発生生物学講座の教員と合わせて7名が担当）

授業紹介

チュートリアル医学教育

医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠し、系統的な講義を行う一方で、PBL（Problem Based Learning）チュートリアル教育を導入し、内科学講座では合同でPBLを実施しています。提示された症例をグループで学習し、問題リストを設定し、各人が個々の問題について分担して自己学習し、それらを持ち寄って解決方法を探っていきます。さらに自己学習内容をスライドで発表させて内容とプレゼンテーション技能を評価している点が特徴です。



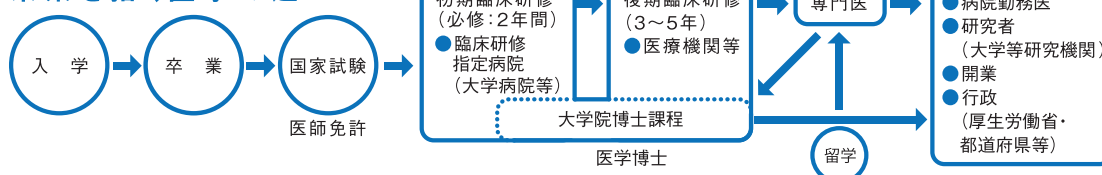
磯部 威

●専門分野／呼吸器病学、臨床腫瘍学
●研究テーマ／マウスモデルを用いた肺癌、COPDの診断、治療戦略の検討

DATA BOX

進路データ

未来を拓く医学の道



平成16年度から卒後臨床研修が必修化されたことに伴い、卒業後は大学附属病院または厚生労働省認定臨床研修指定病院において、2年間の卒後臨床研修を行います。本学医学部附属病院では、県内関連病院と協力して2年間のスーパーローテーション方式による臨床研修を行い、幅広い知識と技術を習得し、医師としての高い倫理観、責任感を備えた臨床医を育成します。卒後臨床研修終了後は、本学の大学院に進学し、基礎医学あるいは臨床医学研究の深奥を極める人もいます。

●卒業生の主な就職先

島根大学医学部附属病院、島根県立中央病院、松江赤十字病院、松江市立病院、松江生協病院、大田市立病院、浜田医療センター、益田赤十字病院、京都大学医学部附属病院、筑波大学附属病院、高知大学医学部附属病院、浜松医科大学附属病院 など

看護学科

人々の命と生活を支える看護実践能力を育む

看護学科では、生涯にわたって看護専門職としてキャリアを積み上げていくための基盤となる「看護実践能力」の育成に力を注いでいます。健康の保持・増進～病気からの回復～エンドオブライフ等、様々な健康レベルの人々に適切な看護を提供するための基本的な知識と技術の修得を目指します。また、保健・医療・福祉・教育等の分野における様々な専門職と協働できるよう、広い視野と豊かな人間性を育むことを大切にしています。

教育課程の概要

大学人としての豊かな教養を身につけながら、病気を患う人の看護はもちろん、地域で暮らす人々の健康を高める看護も含めて、あらゆる人々を対象とする看護学を4年間通して学べるようにカリキュラムを組んでいます。卒業時には全員が看護師および保健師の国家試験を受験することができます。1年次には、社会人として必要な一般教養を学び、看護学の基礎となる力を養います。1～2年次には、看護学の基本となる人間の理解、ケアの倫理、基礎的な医学知識、科学的根拠に基づいて看護を実践する方法等について学習します。2年次後期から、生活習慣病や重症者のケアなどを学ぶ成人看護学、人間の成長発達に伴って健康を支える小児・母性・老年看護学、心の健康を支える精神看護学、市町村や学校等の生活の場で健康を支える在宅・地域看護学など、看護の専門領域に焦点化した学習を進めていきます。3～4年次には、実際の看護現場で実習を行いながら看護の知識と技術を高め、4年次には大学での学習の集大成として「総合実習」「卒業研究」に取り組み、自分の看護観を形成し深めていきます。



授業紹介

成人看護学援助論

成人看護学援助論では、生命・生活・健康にとって重大な課題であるがんや今日の健康課題・健康障害について理解し、病と共に生活する人がその人らしく生きることを尊重した看護ケアをめざして、治療や療養生活、症状緩和に伴う看護の方法を学んでいます。社会に生き、世代をつなぐ成人期にある人への看護に関連した理論とエビデンスに基づく看護援助の方法を学習し、チーム医療のもと患者中心の看護を探究します。



若崎 淳子

●専門分野／がん看護学・成人看護学
●研究テーマ／治療過程にある乳がん患者の看護介入プログラム開発に関する研究、がん患者のレジリエンスに関する研究

授業紹介

母性看護学援助論

母性看護学とは、女性の生涯にわたる性と生殖に関する健康を維持・増進し、女性と家族の健康生活を支援する実践科学です。この科目では、妊娠・出産・子育てをする女性の身体・心理・社会的特徴を学び、女性とその家族を支援する看護実践を学びます。母性看護学の特徴は妊娠・出産は病気ではないため、問題ではなく、対象の持つ強みや良いところに着目し、それをより良く、より健康な生活を支援するための看護実践能力を養います。

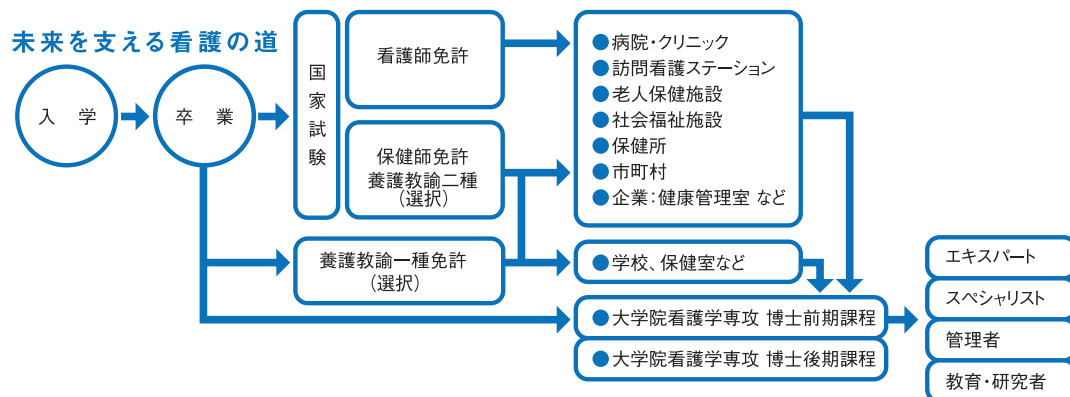


橋本 美幸

●専門分野／母性看護学・助産学
●研究テーマ／子育て支援、地域母子保健に関する研究

DATA BOX

進路データ



●卒業生の主な就職先

看護師・保健師・養護教諭一種(選択)の免許・資格を活かし、大学附属病院等の病院、保健所等の行政機関、学校等で活躍しています。研究力を高めるために大学院に進学する人もいます。

島根大学医学部附属病院、島根県立中央病院、松江赤十字病院、島根県(保健師)、島根県公立学校(養護教諭)、広島大学病院、神戸大学医学部附属病院、京都大学医学部附属病院、鳥取大学医学部附属病院、国立循環器病研究センター、筑波大学附属病院 など

地域に根差した学び

島根大学医学部は、荘厳な空気漂う出雲大社近くの緑豊かな環境にあります。地元の皆様は温かい方が多く、未来の医師を育てようという気持ちで日々感じています。この大学は特に地域医療に力を入れています。高度外傷センターをはじめとした最先端医療を学ぶこともできます。先生方はたいへん教育熱心で、わからないことがあれば何でも質問できる環境がここにはあります。

実家を離れ心細い気持ちにもなりましたが、軟式テニス部に入部し、同じ目的に向かい一喜一憂できる仲間に出会って充実した毎日を送れています。穏やかな出雲の地で私たちと一緒に勉強しましょう。



医学科 6年
熊崎 葵

夢への充実した学びの場

島根大学医学部は地域医療に重点を置き、先進医療や医学英語教育高度化プログラムなどの学習を、地域医療実習やグループワーク、インターネットの学習サイトなどを使って主体的に学ぶことができ、そのサポート体制も充実しています。また、勉強だけでなく部活動やアルバイトなどを通して、先輩や同期の友達と温かい関係を築くことができるのも島根大学の魅力だと感じます。

同じ医学を学んでいる周りの存在に刺激を受けつつ、将来の自分の目標を目指すためには島根大学医学部はとても良い学びの場となります。皆さんと一緒に大学生活を送ることができるのを楽しみにしています。



医学科 2年
岡崎 智哉

学びを通して看護観を深める

私は看護師を目指し、島根大学に入学しました。3年次に行われる病棟実習では病を患う患者さんと向き合い、悩むこともたくさんありましたが、自分の関わりを通して患者さんの笑顔が増えたときには、看護職の魅力を感じました。また、患者さんの心に寄り添う看護職になりたい、という私自身の看護観も深まりました。

島根大学のある出雲は、周りの人が皆、温かく、恵まれた環境、ゆったりとした時間の中で学ぶことができます。そんな出雲で皆さんとともに学ぶことを楽しみにしています。



看護学科 4年
伊藤 彩

勉強にも部活動にも力を入れている大学

私は看護師と保健師に加え、養護教諭の資格を取ろうと日々勉強に励み、また、バスケット部にも所属し、大会で勝つことを目標に週3日活動しています。勉強と部活動の両立は大変ですが、バスケット部や看護学科の友人と協力して勉強し、充実した日々を送っています。

島根大学には色々な部活があり、ボランティアサークルなどと兼部するなど、それぞれが充実した大学生活を送っています。

皆さんと素敵な大学生活をともに過ごせることを楽しみにしています。



看護学科 2年
細田 友香

医学部附属病院紹介

『地域医療と先進医療が調和する大学病院』

県内唯一の大学病院として医療人養成、高度医療提供、臨床研究を推進しています。特に、がん医療では、都道府県がん診療拠点病院として高度で先進的ながん医療を実施しています。病院機能評価は元より、卒業後臨床研修評価、プライバシーマーク、ISO14001、ISO9001等の認証、ISO15189の認定取得など、第三者評価により質の確保に努めています。

2015年9月には島根県地域周産期母子医療センターに指定され、県内の周産期医療施設と連携し、高度で専門的な周産期医療を提供すると共に、人材育成を行っています。

また、2017年7月にハイブリッドERを備えた高度外傷センター棟が完成し、稼動を開始しました。人口10万人あたりの不慮の事故による死亡率が全国的に高い島根県において、救命率の向上を図り、災害拠点病院の司令塔として、安心・安全な生活環境を提供するなど、地域に貢献しています。



教 員 一 覧

●医学科

〔解剖学〕

大谷 浩 教授(発生生物学)
松本 暁洋 助教(発生生物学)
小川 典子 助教(発生生物学)
藤谷 昌司 教授(神経科学)
横田 茂文 准教授(神経科学)
大谷 嘉典 助教(神経科学)
有馬 陽介 助教(神経科学)

〔生理学〕

紫藤 治 教授(環境生理学)
松崎 健太郎 講師(環境生理学)
住吉 愛里 助教(環境生理学)
橋本 道男 特任教授(環境生理学)
ホサイン モハマド シャダト 特任教授(環境生理学)
桑子 賢一郎 准教授(神経・筋肉生理学)
伊藤 眞一 特任准教授(神経・筋肉生理学)
濱 德行 助教(神経・筋肉生理学)

〔生化学〕

土屋 美加子 教授(代謝生化学)
原 伸正 講師(代謝生化学)
日吉 峰麗 助教(代謝生化学)
三浦 美樹子 助教(代謝生化学)
浦野 健 教授(病態生化学)
尾林 栄治 准教授(病態生化学)
加藤 太陽 助教(病態生化学)
坂下 暁介 助教(病態生化学)
本間 良夫 特任教授(病態生化学)
加美野 宏樹 特任助教(病態生化学)

〔生命科学〕

松崎 有未 教授(生物学)
宮城 聡 准教授(生物学)
宮本 憲一 助教(生物学)
藤井 政俊 准教授(物理学)
吉川 倫太郎 助教(化学)

〔薬理学〕

和田 孝一郎 教授
岡本 貴行 准教授
田中 徹也 助教
臼井 春樹 助教

〔病理学〕

並河 徹 教授(病態病理学)
藤川 晃一 助教(病態病理学)
大原 浩貴 助教(病態病理学)
丸山 理留敬 教授(器官病理学)
荒木 亜寿香 講師(器官病理学)
長瀬 真実子 助教(器官病理学)

〔微生物学〕

吉山 裕規 教授
飯笹 久 准教授
金廣 優一 助教

〔免疫学〕

原田 守 教授
小谷 仁司 講師
飯田 雄一 助教

〔法医学〕

竹下 治男 教授
山田 和夫 助教
木村 かおり 助教
藤原 純子 助教

〔環境保健医学〕

神田 秀幸 教授
久松 隆史 准教授(公衆衛生学)
福田 茉莉 助教(公衆衛生学)
佐藤 利栄 助教(環境予防医学)
谷口 かおり 助教(環境予防医学)

〔医療情報学〕

津本 周作 教授
平野 章二 准教授
關 真美 助教

〔医療英語教育学〕

岩田 淳 教授
テロイヤン ジャン アーサー 講師
マーフィー リン キャサリン 助教

〔内科学〕

山内 美香 准教授(内科学第一)
野津 雅和 助教(内科学第一)
池尻 文良 助教(内科学第一)
石原 俊治 准教授(内科学第二)
玉川 祐司 助教(内科学第二)
三島 義之 助教(内科学第二)
村川 洋子 准教授(内科学第三)
高橋 勉 助教(内科学第三)
田邊 一明 教授(内科学第四)
山口 一人 助教(内科学第四)
磯部 威 教授(呼吸器・臨床腫瘍学)

〔皮膚科学〕

森田 栄伸 教授
金子 栄 准教授

〔小児科学〕

竹谷 健 教授
羽根田 泰宏 助教
束本 和紀 助教
山口 清次 特任教授

〔外科学〕

田島 義証 教授(消化器・総合外科学)
平原 典幸 准教授(消化器・総合外科学)
山本 徹 助教(消化器・総合外科学)
高井 清江 助教(消化器・総合外科学)
百留 亮治 助教(消化器・総合外科学)
織田 禎二 教授(循環器・呼吸器外科学)
岸本 晃司 准教授(循環器・呼吸器外科学)
清水 弘治 助教(循環器・呼吸器外科学)

〔整形外科学〕

内尾 祐司 教授
桑田 卓 助教
今出 真司 助教

〔脳神経外科学〕

秋山 恭彦 教授
永井 秀政 准教授
吉金 努 助教
神原 瑞樹 助教

〔泌尿器科学〕

椎名 浩昭 教授
安本 博晃 准教授
洲村 正裕 助教

〔精神医学〕

稲垣 正俊 教授
三浦 章子 助教
長濱 道治 助教

〔産科婦人科学〕

京 哲 教授
中山 健太郎 准教授

〔耳鼻咽喉科学〕

川内 秀之 教授
青井 典明 准教授
清水 香奈子 助教
柴田 美智子 助教

〔眼科学〕

谷戸 正樹 教授
海津 幸子 助教

〔放射線医学〕

北垣 一 教授(放射線医学)

〔麻酔科学〕

齊藤 洋司 教授
今町 憲貴 准教授
松田 高志 助教
庄野 敦子 助教

〔緩和ケア〕

中谷 俊彦 教授

〔歯科口腔外科学〕

管野 貴浩 准教授
秀島 克巳 助教

〔臨床検査医学〕

長井 篤 教授
矢野 彰三 准教授
シェク・アブドラ・モハマド 助教

〔救急医学〕

瀧波 慶和 准教授

〔Acute Care Surgery〕

渡部 広明 教授
藏本 俊輔 助教
木谷 昭彦 助教

〔リハビリテーション医学〕

馬庭 壮吉 教授

〔地域医療教育学〕

熊倉 俊一 教授

〔地域医療支援学〕

佐野 千晶 教授
布野 慶人 助教
宅野 真由美 特任助教

〔総合医療学〕

山形 真吾 教授(大田総合医育成センター)
黒河内 和貴 教授(大田総合医育成センター)
高橋 伸幸 教授(大田総合医育成センター)
山口 峰一 教授(大田総合医育成センター)
本田 聡 教授(大田総合医育成センター)
木島 庸貴 助教(大田総合医育成センター)

〔地域医療政策学〕

廣瀬 昌博 教授

●看護学科

〔基礎看護学〕

内田 宏美 教授
津本 優子 教授
福岡 美紀 准教授
宮本 まゆみ 講師
坂根 可奈子 助教

〔臨床看護学〕

橋本 龍樹 教授
福田 誠司 教授
若崎 淳子 教授
秋藤 都子 准教授
橋本 美幸 准教授
瀧尻 明子 講師
松浦 志保 講師
佐藤 美紀子 助教
井上 和子 助教
島林 睦美 助教
木村 真司 助教
小室 佳菜恵 助教

〔地域・老年看護学〕

原 祥子 教授
小笹 美子 教授
加藤 真紀 准教授
竹田 裕子 講師
土江 梨奈 講師
榊原 文 講師
福岡 理英 助教

小林 祥泰 特任教授
塩飽 邦恵 特任教授
多田 敏子 特任教授
小林 裕太 特任教授

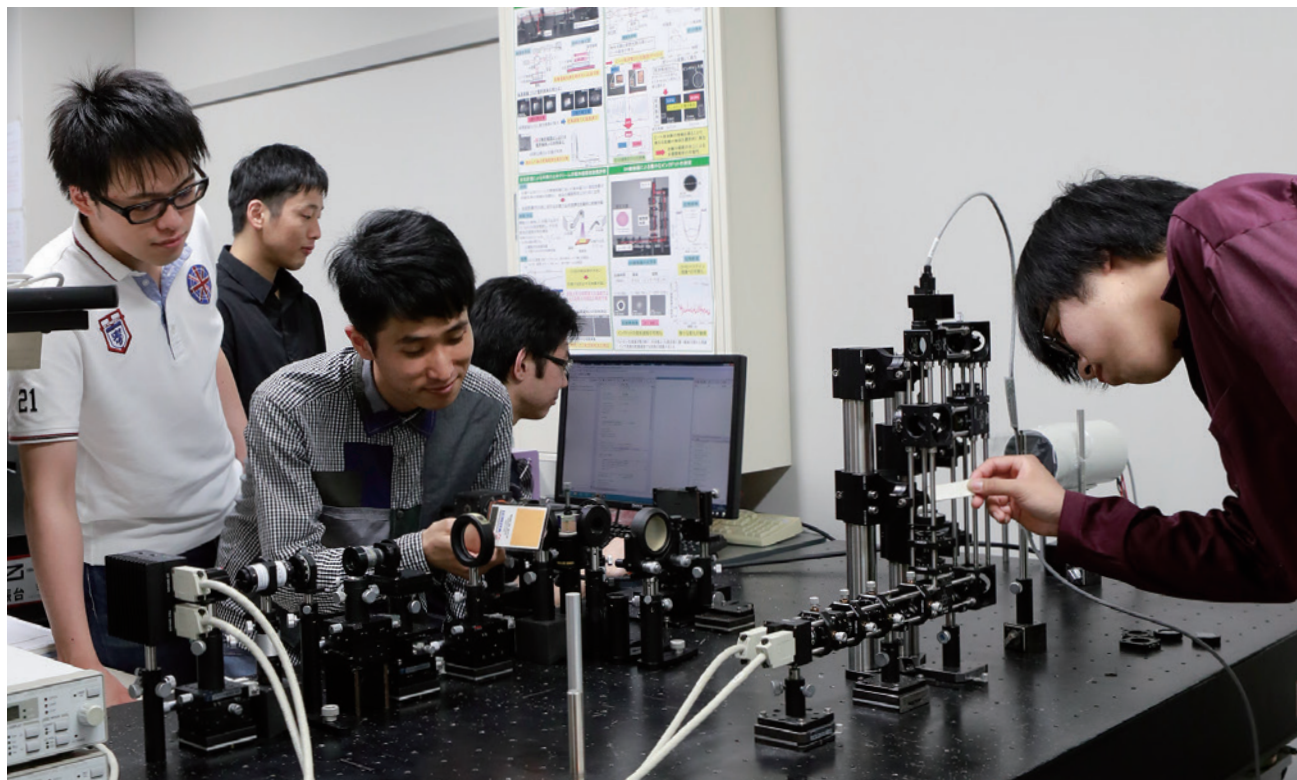
●附属病院

佐倉 伸一 教授(手術部)
吉廻 毅 准教授(放射線部)
二階 哲郎 准教授(集中治療部)
石川 典由 准教授(病理部)
兒玉 達夫 准教授(先端がん治療センター(がん診療部門))
鈴宮 淳司 教授(先端がん治療センター(がん臨床研究部門))
金崎 春彦 准教授(周産期母子医療センター)
河村 敏彦 准教授(医療情報部)
大野 智 教授(臨床研究センター)
鈴木 律朗 准教授(臨床研究センター)
伊藤 孝史 准教授(ワークイングイノベーションセンター)
鬼形 和道 教授(卒後臨床研修センター)
廣瀬 昌博 教授(医療安全管理部)
栗本 典昭 准教授(医療安全管理部)
直良 浩司 教授(薬剤部)
矢野 貴久 准教授(薬剤部)

総合理工学部

Interdisciplinary Faculty of
Science and Engineering

物理・マテリアル工学科 / 物質化学科 / 地球科学科 / 数理科学科 / 知能情報デザイン学科 / 機械・電気電子工学科 / 建築デザイン学科



科学・技術が創る 人間の未来

最新の手法を駆使して自然科学を解明しようとする理学系分野と、未来の最先端科学技術を担う工学系分野が、既存の学問分野の枠を越えて1つの学部で総合・融合・一体化した、全国的にもユニークな学部のひとつです。素粒子サイズから地球サイズまで、様々な対象を科学的に捉え、基礎理論から先端技術への応用まで幅広く扱う学際的教育・研究システムを特色としています。

■ 総合理工学部ホームページ

<https://www.riko.shimane-u.ac.jp/>



総合理工学部

物理・マテリアル工学科 (定員73名)

物質化学科 (定員73名)

地球科学科 (定員50名)

数理科学科 (定員50名)

知能情報デザイン学科 (定員50名)

機械・電気電子工学科 (定員64名)

建築デザイン学科 (定員40名)

理工特別コース、バイリンガル教育コース
学部-博士前期一貫プログラム、COC人材育成プログラム

大学院

自然科学研究科(博士前期課程) (定員200名)

■理工学専攻 | 数理科学コース、知能情報デザイン学コース
物理・マテリアル工学コース、機械・電気電子工学コース

■環境システム科学専攻 | 地球科学コース、環境共生科学コース、
物質化学コース、建築デザイン学コース

■農生命科学専攻 | 生命科学コース、農林生産学コース

総合理工学研究科(博士後期課程) (定員12名)

■総合理工学専攻 | 理工学際創成コース、数理・物質創成科学コース
地球科学・地球環境コース、機械電子情報工学コース



島根大学では、英国オックスフォード大学の研究者を所長に迎え「次世代たたら協創センター」を創設、最先端のマテリアル研究を推進しています。並行して総合理工学部では、様々な産業分野で使われる先端材料開発のプロフェッショナルを育成するため、物理・マテリアル工学科に「マテリアル工学コース」を設置しています。島根大学で最先端のマテリアル・サイエンスを究めてみませんか？

総合理工学部の教育・研究の特色

総合理工学部は、理学、工学の教育・研究を基盤に、従来の枠組みを超えた分野間の有機的な連携を図り、新たな視点に立った理工融合型の教育・研究を推進します。これにより総合的視野を持った創造力豊かな人材の育成を目指すとともに、新たな科学技術の開拓を通して社会の持続的発展に寄与します。

学部長からのメッセージ

科学・技術の新たな地平を拓く

総合理工学部は、自然界の真理を探究する理学と社会が必要とする応用技術を開発する工学を総合・融合し、基礎科学から先端応用技術までバランスの取れた教育と研究を進めています。急速に進む科学技術の革新やそれに伴う社会の変化に対応するためには、専攻分野の確固とした基礎の上に広い視野と創造力を身につけることが不可欠です。本学部では、このような能力を有し、独自の発想とグローバルな視点を備えた人材を育成します。先輩(大学院生、4年生)が新入生の学習を支援する「メンター制度」、研究意欲が特に高い学生が1～2年次から研究を始める「理工特別コース」、大学院博士前期課程までの一貫した教育を受けられる「学部-博士前期一貫プログラム」等、特色ある取組みも行っています。まだ見ぬ新たな科学・技術の開拓を共に目指しませんか？



総合理工学部長
廣光 一郎

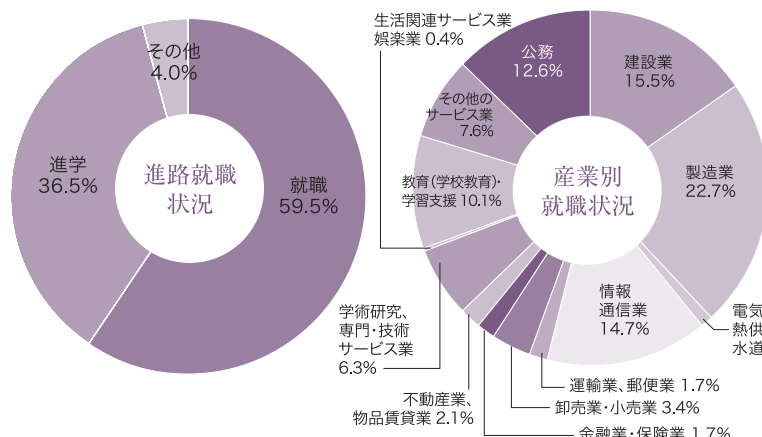
履修モデル

1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
基礎科目			
教養育成科目			
基盤科目、自然科学系学部共通科目			
専門必修・専門選択・専門自由科目			
			卒業研究・卒業論文
			自由選択Ⅰ・Ⅱ

※物理・マテリアル工学科、物質化学科(機能材料化学コース)、地球科学科の教育プログラムは日本技術者教育認定機構(Japan Accreditation Board for Engineering Education, JABEE)の認定を受けています。卒業後、技術士補の資格を取得するには所定の手続きが必要です。

DATA BOX

進路データ



主な就職先 (平成31年3月卒業生)

スズキ、中国電力、日本国土開発、積水ハウス、千代むすび酒造、大山乳業、中電エ、両備システムズ、日本電子計算、非破壊検査、メイテック、西日本高速道路エンジニアリング中国、住友林業ホームテック、ローム・ワコー、JFEスチール、ジャパンディスプレイ、JR西日本、RIZAP、三菱電機エンジニアリング、アチーブメント、広島ガス、藤本製薬、一条工務店広島、戸田建設、山陰酸工業、大阪有機化学工業、JFEプラントエンジニア、ヤマト運輸、レバレッジーズ、NIPPO、高周波熱練、三菱電機ビルテクノサービス、潮冷熱、デザインネットワーク

千葉県立学校、福岡県立学校、兵庫県立学校、広島県立学校、厚生労働省、中部地方整備局、中国地方整備局、岡山労働局、地方防衛局、広島国税局、愛知県庁、京都府庁、奈良県庁、兵庫県庁、広島県庁、岡山県庁、鳥取県庁、徳島県庁、大分県庁、豊岡市役所、岡山市役所、八頭町役場

【地元企業等】テクノプロジェクト、島根電工、日立メタルプレジジョン、ダイワボウレーヨン、三協、エクスウェア、守谷刃物研究所、ホンザギ、八雲ソフトウェア、リョーノーファクトリー、アイル、キグテックニクス、明石屋、パソナテック、ヒューマンシステム、出雲商工会議所、日本郵便、島根県立学校、島根県庁、島根県警察

主な進学先 (平成31年3月卒業生)

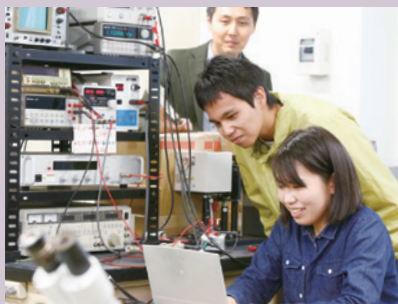
島根大学大学院、島根大学教職大学院、東京大学大学院、筑波大学大学院、千葉大学大学院、静岡県立大学大学院、信州大学大学院、横浜国立大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学、大阪大学大学院、大阪市立大学大学院、岡山大学大学院、広島大学大学院、九州大学大学院、鹿児島大学大学院

※順不同。就職先・進学先には大学院修了者を含めない。

物理・マテリアル工学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(理科)
- 中学校教諭一種免許状(理科)
- 学芸員 ●技術士補(卒業後に所定の手続きが必要です)

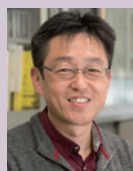


物理学が解き明かす物質の謎

物理・マテリアル工学科では、物質の基礎と応用を物理学の視点から学びます。2年次までは主として物理学の基礎科目を修得し、その後、物理学の専門科目とともに、材料科学、電子デバイス工学の専門科目を履修していきます。これらの履修に基づいて、卒業研究では、素粒子論から新素材・デバイス開発まで、物質に関する幅広い研究分野を選択することができます。

授業紹介 量子力学

19世紀末に、古典物理学では理解できない自然現象が発見され、古典物理学を越える概念が必要になって量子力学が誕生しました。その対象は電子などのミクロな系ですが、量子力学から得られる帰結は普遍的で、応用も広範囲に渡ります。例えば、携帯端末がああ大きさにあれほどの機能を納められるのは半導体素子のお蔭ですが、その原理は量子力学に基づいています。講義では量子力学の描く不思議な世界を知るための基礎を学びます。



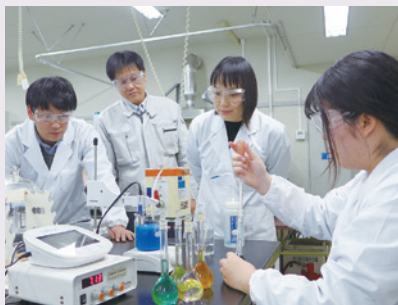
武藤 哲也

- 専門分野／物性理論
- 研究テーマ／電子間斥力が重要な鍵となる特異な物性の理論的研究

物質化学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(理科)
- 中学校教諭一種免許状(理科) ●学芸員
- 危険物取扱者(甲種)受験資格
- 技術士補(卒業後に所定の手続きが必要です)



化学による持続可能な社会の実現

本学科には、化学の基礎に強く、応用や環境・安全に関する知識も備えた、幅広い分野で活躍できる化学系人材の育成を目指す「基礎化学コース」、環境・安全への高い意識を持ち、環境保全やグリーンエネルギーなどに関する知識・技術を生かして活躍できる化学系人材の育成を目指す「環境化学コース」、日本技術者教育認定機構(JABEE)対応の教育プログラムに基づき、機能材料の開発・応用に強く、基礎力や環境・安全に関する知識も備えた化学技術者の育成を目指す「機能材料化学コース」があり、様々な化学の視点から持続可能な社会の実現に貢献できる人材を育成しています。

授業紹介 錯体化学

銅イオンを濃アンモニア水に溶かすと、濃青色の溶液となります。この色の原因は、「銅イオンにアンモニア分子が配位した $[\text{Cu}(\text{NH}_3)_4]^{2+}$ の化学式で表される化合物(錯体)が生じるからです。」と答えれば、高校まではよかったでしょう。しかし、本授業では、何故 $[\text{Cu}(\text{NH}_3)_4]^{2+}$ が濃青色かまで解説します。このことが分かるためには、化学実験に裏打ちされた研究者の英知が必要でした。その歴史を含めて、理解することが重要と考えています。



半田 真

- 専門分野／錯体化学
- 研究テーマ／多核金属錯体の合成と磁気的性質に関する研究

地球科学科

取得可能な資格

- 技術士補(卒業後に所定の手続きが必要です)
- 中学校教諭一種免許状(理科)
- 高等学校教諭一種免許状(理科)
- 測量士補 ●学芸員



基礎としての地質学から資源、環境、災害科学などの応用分野まで

地球科学科は、地球物質資源科学、地球環境科学、自然災害科学の3つの分野からなります。基礎科学としての地質学から、応用分野である資源、環境、災害科学までを総合的に研究・教育している学科です。国内外の地質見学をはじめ、実験・実習を重視した実践的なカリキュラムにより、高度科学技術者の育成を目指します。また、本学科の教育プログラムは、日本技術者教育認定機構(JABEE)の認定を受けています。

授業紹介 地球科学フィールドセミナー

活火山として知られている三瓶山とその周辺で、新入生が全員参加する二日間のセミナーを4月に行っています。この授業では、三瓶山の歴史、その周辺地域の地層や地形を観察し、島根の大地の成り立ち、島根の自然災害などについて現地で討論します。新入生の皆さんが地球科学を学ぶ楽しさや意義を知る機会となると同時に、新しい友達を作り、どのように学生生活を送っていくかを知るチャンスとなっています。



汪 発武

- 専門分野／応用地質学・自然災害学
- 研究テーマ／高速長距離運動地すべりの発生・運動機構、高速道路建設に伴う大規模切土・盛土による斜面崩壊予測など、斜面防災分野で幅広く研究を行っています。

数理科学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(数学)
- 中学校教諭一種免許状(数学)
- 学芸員



数学の力で切り開く未来

数理科学科は、数理基幹と数理展開の2コースから構成されます。1年次には数学の基礎を、2年次以降に代数学・幾何学・位相数学・解析学・複素解析学・統計科学・現象数理等の数理系の専門科目を学びます。抽象数学および諸現象の数理的解析のための現代数学の学習を通じて、論理的な思考力や柔軟な発想力、データ分析・活用力、そして豊かな表現力を持ち合わせた、国際社会の様々な方面で指導的役割を果たせる人材を育成します。

授業紹介 現象数理Ⅲ

現代社会や自然界には未解決の問題が数多くあり、まさに今、数学の力が必要とされています。この授業では、現象数理Ⅰ・Ⅱで習得したコンピュータを活用した数学の考え方を発展させ、生物の模様や交通渋滞、化学反応などさまざまな現象を記述する数理モデル(微分方程式など)について学びます。また、それらの数理モデルについてコンピュータを使って数理解析する方法を学び、現象と数学の関わりについて考えます。



岩本 真裕子

- 専門分野/現象数理学
- 研究テーマ/這行運動の数理モデル、非平衡系化学反応の数値シミュレーション

知能情報デザイン学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(情報)
- 学芸員



ハードウェア・ソフトウェア・データ分析による情報システムの理論的背景の教育・研究

知能情報デザイン学科は、コンピュータサイエンス、プログラミング、情報数学を基盤としつつ、地元企業と連携した実践型授業を通し、情報分野の幅広い手法を体系的に学び、研究する学科です。本学科のデータサイエンスコースではデータ分析による知識発見や知能情報処理に関する科学的・工学的手法を学び、これらの能力を強みとする人材を育成します。情報システムデザインコースでは情報システム構築のためのソフトウェア・ハードウェア・ネットワーク技術を習得した技術者を育成します。

授業紹介 データサイエンスⅡ

現代の社会には人手によって処理しきれない膨大な情報が溢れています。特に複雑で大規模なデータ集合はビッグデータと呼ばれ、様々な知識を含む情報源として注目されています。データサイエンスはデータの収集・解析・予測を基にデータの集合から有用な知識を抽出することを目的とします。この授業では、実データを対象に解析を行うことでデータサイエンスの技法を用いて実際にどのようなことが行えるのかを学びます。



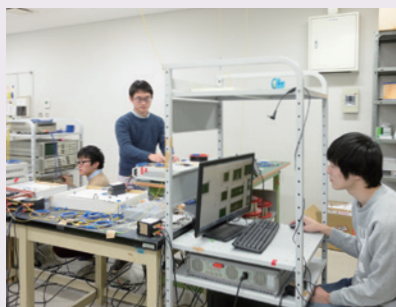
白井 匡人

- 専門分野/データサイエンス
- 研究テーマ/機械学習手法を用いたデータ解析

機械・電気電子工学科

取得可能な資格

- 無線従事者(陸特一、海特二、海特三)
- 高等学校教諭一種免許状(工業)
- 学芸員



知能化・高機能化が進むものづくりを担う

機械・電気電子工学科は、機械工学と電気電子工学の2分野を融合した学科です。学生は、両方の分野の基礎的な科目を学習し、その後、どちらかの分野について専門的に深く学びます。2分野に関する幅広い知識を有し、知能化・高機能化が求められる時代において、高度な社会基盤の構築およびものづくりに貢献できる人材を育成します。

授業紹介 熱流体工学Ⅰ

流体力学は、身近な学問です。日常生活では気象で経験しますし、航空機や自動車の設計にも使われています。この授業は、流体力学シリーズの中核授業で粘性流体の方程式系や挙動を学びます。流体はその非線形性により乱流化するため複雑な現象であり、自然の驚異を身近に具現化しています。人間がその難題に挑戦して如何に工学的に活用しようとしているかを学び、未知のものに挑む知的好奇心を高めていきましょう。



新城 淳史

- 専門分野/熱流体工学
- 研究テーマ/燃焼流・多相流の数値シミュレーション

建築デザイン学科

取得可能な資格

- 一級建築士受験資格(実務経験2年以上)
- 二級建築士受験資格 ●木造建築士受験資格
- インテリアプランナー(実務経験2年以上)
- 高等学校教諭一種免許状(工業)
- 1級建築施工管理技士受験資格(実務経験3年以上)
- 学芸員



安全で快適な建築の創造を目指し、地域に根ざした建築空間の創造に貢献する

建築学は、「計画」、「構造」、「環境」の3つの分野に分けられ、「計画」は建築計画、都市計画等、「構造」は構造材料、耐震構造、構造解析等、「環境」は音環境、光環境等を対象としています。1・2年次では、建築に関する幅広い分野の知識を学ぶことができ、3・4年次では、「建築計画デザイン」と「建築構造・住環境」の2つのコースに分かれ、より専門的に学ぶことができます。こうした教育や研究を通じて、安全で快適な建築の創造を目指し、地域に根ざした建築空間づくりに貢献できる人材を育成します。

授業紹介 建築設計製図Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

建築の設計とは、構造的な安全性、利便性、快適性、経済性などを考慮しながら、自分自身の設計コンセプトをもとに空間をデザインすることです。そのために建築に関する幅広い知識や技術を身に付け、それらを設計作品に集約して具現化する能力を養います。建築設計製図Ⅰ～Ⅲでは基礎から応用まで段階的に学びます。建築設計製図Ⅳでは、設計した作品を日本建築学会が主催する設計競技に応募しており、優秀な成績を収めています。



小林 久高

●専門分野／木造建築構法
●研究テーマ／伝統的民家・町並み、建物の生産組織
(建築設計製図Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳは各科目2～3名の教員が担当)

理工特別コース

意欲的に、主体的に学ぶ

理工特別コースは、研究者・技術者・教育者を目指し「自分で学ぶ」あなたを、学科の枠を超えてバックアップするために設けられた教育コースです。入学時から継続的に理工系分野への興味・意欲を育む教育を行い、本コースの専任・アドバイザー教員と相談しながら個人カリキュラムを組み、興味がある領域の学習に主体的に取り組める環境を用意しています。また、充実したサポート体制、優秀な学生へのインセンティブも準備されています。

授業紹介

プロジェクトセミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ

理工特別コースでは、学科ごとに3年次からの早期研究室配属を実施しています。1年生の後期から3年生になるまでの間、本セミナーを通じて早期研究室配属のための準備を行います。本セミナーの開講前には履修者自らが主体となって、課題研究テーマ及び計画を立ててもらいます。専門知識の理解を深める「課題研究活動」を行うことによって、問題発見能力、問題解決能力を養います。総合理工学部の教員から研究サポートを受けて課題研究を進め、最後には成果報告を行います。

バイリンガル教育コース

海外からの留学を促進し、教育のグローバル化を推進するためのコースです。入学当初は英語による授業を用意しますが、日本語の教育を集中的に行い、高学年では日本語による授業についていけるよう指導します。卒業後は日本の企業に就職可能とします。

学部・博士前期一貫プログラム

科学技術の急速な発展に対応するために、学部4年間に加えて大学院博士前期課程2年間を入れた通算6年間または5年間の一貫教育を行います。

COC人材育成プログラム

島根大学のCOC事業の一環として各学部・院に設けられたもので、地域に貢献する人材の養成を目的としています。

在学生の声

確実に理解を深められる学習環境

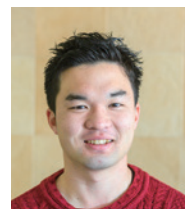
島根大学の数理科学科では高校数学から大学数学につなげて学ぶことができます。大学での数学は自分の力だけでは理解するのが難しいこともあります。が、大学院の先輩に教えてもらえる時間が設けられているため、分からないときは質問して教わることができます。また、数理科学科だけでなく大学全体としても英語や数学の補習が開かれており授業のサポートをしてもらえます。



数理科学科 2年
平高 佑奈

充実した大学生活を過ごすために

数理情報システム学科(情報分野)^{*}では情報のスペシャリストを目指してコンピュータの構造を深く学び、企業の方々と一緒にシステム開発をする授業などがあり、上級生になるにつれ授業の難易度が高くなるので一年生の頃から基礎を身につけておく必要があります。そのため、メンターに質問したり、先生に質問できる時間帯(オフィスアワー)があったりと、わからなかった部分を補える環境が充実しています。自分は高校まで情報関係の学習をしたことがなかったのですが、授業では分からない所ばかりでしたが、この環境があったからこそ乗り越えられました。皆さんも是非有効活用してみてください。

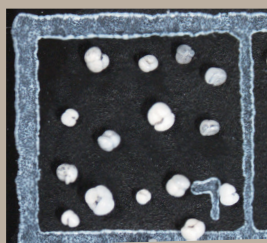


数理情報システム学科^{*}
情報分野 4年
今園 凜太郎

※新学科では知能情報デザイン学科

研究室紹介

地球科学科 林研究室

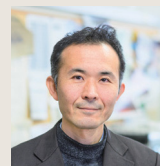


浮遊性有孔虫G. inflataを
スライド上にならべたところ。
(スライドの方形枠は約4mm)

教員の声

小さな化石が語る地球史

海底に積もった地層には、アンモナイトや首長竜のような大きな化石だけではなく、目に見えない小さな生き物の化石(微化石)も含まれています。この研究室では、海洋に生息する微小なプランクトン生物である「浮遊性有孔虫」の化石を使って、地層の年代決定や過去の環境の復元を行っています。そのために、各地に分布する海の地層を調べたり、国際的な共同研究による深海底掘削に参加したりしています。また、地層の年代は地盤の変形履歴や地震時の地盤強度とも関連するので、地震防災にも役立たせることができます。



林 広樹 准教授

在学生の声

太古へ潜る研究室

私たち林研究室は、主に微化石である浮遊性有孔虫の研究を行っています。野外調査を通して採取して来た試料や、世界中の海洋底の地層を掘削する設備を持つ掘削船によって採取されたコア試料から、遥か昔、その地域がどのような環境にあったのかを推定する研究を行っています。また、“科学の祭典”のような教育普及活動にも積極的に参加し、“人に伝える”技術を学んでいます。先輩方がとても親身になって指導やアドバイスをくださる仲の良い研究室です。



自然科学研究科
地球科学コース 修士1年

北村 美月

卒業生の声

島根大学で学んだこと

島根大学・大学院で学んだ6年間は、改めて科学の面白さを気づかせてくれました。特に、大学4年生から行う研究活動では、今までに学んだ知識や経験を用いて、新しい知見を自ら生み出すことができ、“世界で誰も知らないことを明らかにする”ということは、この上ない達成感を感じられました。この研究活動の中で本当の意味で勉強する面白さや大切さを学ぶことができました。今度は、自分が教員として生徒に科学の面白さを伝えたいと思っています。

地球資源環境学科
2016年3月卒業、
大学院総合理工学研究科
地球資源環境学専攻博士前期課程
2018年3月修了



紫谷 築

教員一覧

●物理・マテリアル工学科

【基礎物理学コース】

藤原 賢二 教授(磁気共鳴、超伝導)
田中 宏志 教授(物性理論、計算物理学)
波場 直之 教授(素粒子理論)
三好 清貴 教授(磁性、低温物性)
望月 真祐 准教授(素粒子理論、数理物理学)
武藤 哲也 准教授(物性理論)
本山 岳 准教授(低温、磁性)
臼井 秀知 助教(物性理論)

【マテリアル工学コース】

荒河 一渡 教授(電子線ナノ構造解析)
森戸 茂一 教授(金属組織学)
北川 裕之 准教授(焼結材料、熱電物性)
宮本 光貴 准教授(プラズマ表面相互作用)
ファミ・ホアン・アン 助教(金属材料制御)

【電子デバイス工学コース】

廣光 一郎 教授(有機半導体デバイス)
山田 容士 教授(超伝導、透明導電材料)
梶川 靖友 教授(半導体工学)
藤田 恭久 教授(応用物性・結晶工学)
影島 博之 教授(半導体工学)
葉 文昌 准教授(電子デバイス工学)
吉田 俊幸 講師(電子デバイス材料工学)
松木 修平 助教(機能性酸化物材料)

●物質化学科

【基礎化学コース】

西垣内 寛 教授(有機化学)
久保田 岳志 准教授(触媒化学)
池上 崇久 准教授(生物無機化学)
中田 健也 准教授(有機化学)
鈴木 優章 講師(有機化学)
白鳥 英雄 助教(物理有機化学、光物性)

【環境化学コース】

半田 真 教授(無機化学)

宮崎 英敏 教授(セラミックス材料)
管原 庄吾 講師(環境分析化学、環境化学)
片岡 祐介 助教(無機化学、量子化学)
牧之瀬 佑旗 助教(セラミックス材料)
江川 美千子 助手(環境分析化学、環境化学)

【機能材料化学コース】

小俣 光司 教授(解媒化学)
吉原 浩 教授(林産科学、木質工学)
山口 勲 教授(高分子化学)
田中 秀和 教授(コロイド、界面化学、粉体工学)
吉延 匡弘 准教授(資源循環工学、バイオマス変換科学)
辻 剛志 准教授(光化学、ナノ材料)
加藤 定信 准教授(林産科学、木材化学)
笹井 亮 准教授(層状機能材料、資源・環境対応材料)
飯田 拓基 准教授(有機化学、高分子化学)
新 大軌 准教授(無機材料、社会環境材料)
藤村 卓也 助教(光機能性材料)
王 傲寒 助教(高分子化学)

●地球科学科

【地球物質資源科学コース】

三瓶 良和 教授(石油地質学、有機地球化学)
亀井 淳志 教授(火成岩岩石学)
大平 寛人 准教授(地質年代学)
遠藤 俊祐 准教授(変成岩岩石学)
アウアー・アンドレアス 講師(火山学)
田阪 美樹 講師(鉱物学)

【地球環境科学コース】

石賀 裕明 教授(環境地質学)
入月 俊明 教授(古生物学)
酒井 哲弥 教授(堆積学)
林 広樹 准教授(微化石層序学)
向吉 秀樹 助教(構造地質学)

【自然災害科学コース】

汪 弁武 教授(防災工学)
増本 清 准教授(地質工学)
志比 利秀 助教(土質力学)
小暮 哲也 助教(地形プロセス学)

●数理科学科

【数理基幹コース】

杉江 実郎 教授(解析学、微分方程式論)
中西 敏浩 教授(複素解析学)
植田 玲 教授(環論)
山田 拓身 教授(微分幾何学)
青木 美穂 准教授(数論)
松橋 英市 准教授(位相幾何学)
渡邊 忠之 講師(微分位相幾何学)
前田 瞬 講師(微分幾何学)

【数理展開コース】

黒岩 大史 教授(凸解析学、最適化理論)
和田 健志 教授(偏微分方程式論)
齋藤 保久 准教授(解析学、生物数学)
山田 隆行 准教授(数理統計学)
ヨハネス・イーリッシュ 講師(エルゴード理論、力学系)
中田 行彦 講師(微分方程式論、数理生物学)
岩本 真裕子 講師(現象数理学)
鈴木 聡 助教(非線形解析学、数理計画法)

●知能情報デザイン学科

【データサイエンスコース】

會澤 邦夫 教授(情報学基礎)
坂野 鋭<データ工学、統計科学>
鈴木 真 准教授(計算機言語、情報教育)
廣富 哲也 准教授(福祉情報工学)
神崎 映光 准教授(センサネットワーク)
山田 泰寛 助教(発見科学)
臼井 匡人 助教(データ工学)

【情報システムデザインコース】

平川 正人 教授(ヒューマンコンピュータインタラクション)
濱口 清治 教授(計算機構成学)
神谷 年洋 教授(ソフトウェア工学、プログラム解析)
岩見 宗弘 准教授(情報学基礎)
伯田 恵輔 講師(暗号理論、計算整数論)
森住 大樹 助教(情報学基礎)
酒井 達弘 助教(データ工学)

●機械・電気電子工学科

【機械工学コース】

芦田 文博 教授(材料力学、知的構造物)
吉田 和信 教授(制御工学)

周 海 准教授(計測工学)

李 樹庭 准教授(機械、機械要素設計)
濱口 雅史 准教授(制御工学)
新城 淳史 准教授(熱流体工学)
森本 卓也 准教授(材料力学、固体力学)
田村 晋司 講師(機械力学、制御)
都築 卓有規 助教(制御工学)

【電気電子工学コース】

矢野 澄男 教授(画像工学・視覚情報)
縄手 雅彦 教授(福祉情報工学)
増田 浩次 教授(光工学)
伊藤 文彦 教授(光計測工学、光通信工学)
横田 正幸 教授(応用光学・計測工学)
下舞 豊志 准教授(計測工学)
荒川 弘之 准教授(応用電子計測工学)
中村 和歌子 講師(生体信号処理)
伊藤 史人 助教(福祉情報工学)
北村 心 助教(光工学)

●建築デザイン学科

【建築構造・住環境コース】

中村 豊 教授(建築振動・免震構造)
澤田 樹一郎 教授(建築構造・耐震設計)
清水 貴史 准教授(建築環境工学)
許 載永 助教(建築光・視環境)
グイエン・ツ・ラン 助教(建築音響)
小松 真吾 助教(建築構造・耐震設計)

【建築計画デザインコース】

千代 章一郎 教授(建築史・意匠)
細田 智久 教授(建築計画)
小林 久高 准教授(木造建築構法)
三島 幸子 助教(建築計画)
井上 亮 助教(都市計画・景観工学)

●理工特別コース

矢野 なつみ 助教(錯体化学・無機化学)

生物資源科学部

Faculty of Life and
Environmental Sciences

生命科学科 / 農林生産学科 / 環境共生科学科



“いのち”あふれる 地球を育む

生物資源科学部は、生命、生産、環境を3つの基礎学力の柱として、「ライフ」を総合的に科学する能力を涵養する教育研究を実践しています。島根大学が位置する山陰地域は古い歴史と豊かな自然環境に恵まれており、この特徴的なフィールドを生かし、生命現象の解明と生物資源の利活用、食料資源や森林資源の持続的な生産技術、それらを育む生態系や環境の管理・保全・修復技術に関する幅広い教育と研究を行っています。

■ 生物資源科学部ホームページ
<https://www.life.shimane-u.ac.jp/>



生物資源科学部

生命科学科 (定員70名)

- 細胞生物学コース ■水圏・多様性生物学コース
- 生命機能化学コース ■食生命科学コース

農林生産学科 (定員60名)

- 資源作物・畜産学コース ■園芸植物科学コース
- 農業経済学コース ■森林学コース

環境共生科学科 (定員70名)

- 環境生物学コース ■生態環境学コース
- 環境動態学コース ■地域工学コース

大学院 自然科学研究科(博士前期課程)

理工学専攻 (定員79名)

- 数理科学コース ■知能情報デザイン学コース
- 物理・マテリアル工学コース ■機械・電気電子工学コース

環境システム科学専攻 (定員78名)

- 地球科学コース ■環境共生科学コース
- 物質化学コース ■建築デザイン学コース

農生命科学専攻 (定員43名)

- 生命科学コース ■農林生産学コース



生物資源科学部の教育・研究の特色

生物資源科学部の専門教育では、学部共通の基盤科目と、教育コースごとに開講する講義、演習、実験・実習を体系的に組み合わせて履修します。これにより、生物資源科学における基礎力と総合的視点を育成するとともに、批判的思考力や問題の発見・解決能力などを涵養し、様々な分野で活躍できる学生を育成しています。

学部長からのメッセージ

自然豊かな環境でLifeを学ぶ

生物資源科学部は、平成30年度より、生命科学科、農林生産学科、環境共生科学科の3学科に再編しました。各学科には、それぞれ4つの特徴ある教育コースを設け、生命現象の基本原則から食生命科学など生物資源の利活用技術、食糧資源や森林資源の持続可能な生産技術、生態系や環境の管理・保全・修復技術に関する幅広い分野の教育・研究環境を提供します。生命・生産・環境に関する基礎学力、それらを発展させた専門知識、研究志向や技術力を修得し、地域社会の発展と持続可能な環境調和型社会の確立に貢献できる人材を養成します。また、三瓶演習林、本庄総合農場、隠岐臨海実験所などで実施するフィールド教育・研究により、現場での問題発見・解決能力を養います。さらに、生物資源科学研究科と総合理工学研究科を統合して設置した自然科学研究科では、より高度な専門知識と幅広い学際的視点を持った人材を養成します。



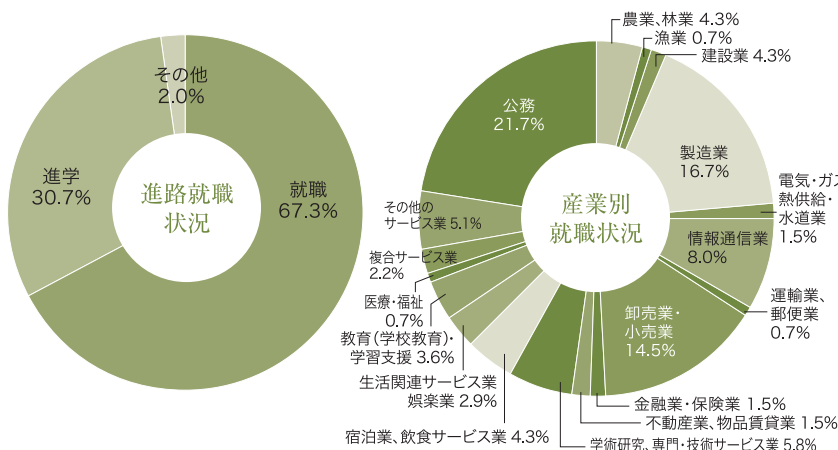
生物資源科学部長
井藤 和人

履修モデル

	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
生命科学科	全学共通教育科目			卒業研究 卒業演習
	自然科学系学部共通科目 基盤科目	専門科目		
	基礎セミナー・実習	実験／演習／セミナー	専攻実験／セミナー	
農林生産学科	全学共通教育科目			卒業研究 卒業演習
	自然科学系学部共通科目 基盤科目	専門科目		
	基礎セミナー・実習	実験／演習／実習	専攻実験／セミナー／実習	
環境共生科学科	全学共通教育科目			卒業研究 卒業演習
	自然科学系学部共通科目 基盤科目	専門科目		
	基礎セミナー・実習	実験／演習／実習	専攻実験	

DATA BOX

進路データ



主な就職先 (平成31年3月卒業生)

丸大食品、NTT、食品環境検査協会、山田養蜂場、岡山木村屋、西日本高速道路エンジニアリング九州、農畜産業振興機構、中国電力、セイバン、アース製薬、姫路環境開発、日本総合科学、JA香川、神戸造園土木、大栄環境、グリーンライフ産業、サントリーシステムテクノロジー、シモハナ物流、ソニーリージョナルセールス、弓ヶ浜水産、チェスコ、米本畜産養豚場、深川養鶏農業協同組合、西日本メディカルリンク、大日本土木、中外テクノス、中兵庫信用金庫、アルペン、JA鳥取西部、えがお、東海澱粉、コメリ、デザインアーク

広島県公立学校、永島学園、北海道庁、奈良県庁、兵庫県庁、岡山県庁、香川県庁、高知県庁、山口県庁、東京消防庁、広島県警察、豊岡市役所、広島市役所、倉敷市役所、新見市役所

【地元企業等】島根ワイナリー、モルツウェル、出雲村田製作所、島根大学、LPCグループ、山陰ヤクルト販売、島根県農工、ジェンテンドー、山陰ケーブルビジョン、テクノプロジェクト、伸共木材協同組合、島根富士通、島根県公立学校、島根労働局、島根県庁

主な進学先 (平成31年3月卒業生)

島根大学大学院、千葉大学大学院、京都大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学、岡山大学大学院、九州大学大学院、佐賀大学大学院、宮崎大学大学院

※順不同。就職先・進学先には大学院修了者を含まない。

生命科学科

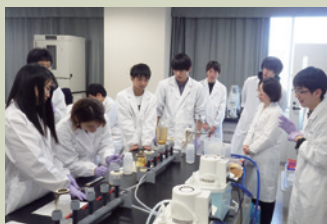
取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(理科) ● 中学校教諭一種免許状(理科)
- 食品衛生監視員〈生命機能化学コース、食生命科学コース〉
- 食品衛生管理者〈生命機能化学コース、食生命科学コース〉
- 学芸員〈細胞生物学コース、水圏・多様性生物学コース〉 ● 食の6次産業化プロデューサー

生命科学科では、微生物から動物・植物に至る多様な生物が示す様々な生命現象についての基本的な理解と根本原理の解明を目指すと共に、これら生物が有する様々な有用機能を食品・化学工業、医薬・農薬製造業などの生物・科学産業に役立てるための教育と研究を行っています。生命現象の不思議さを追求し応用する過程を通し、論理的思考力、問題解決能力を身に付け、社会で活躍するための資質能力を向上させることができます。

細胞生物学コース

細胞生物学コースでは、細菌や原生生物から動・植物まで幅広い分類群を対象とし、それら生物が示す様々な生命現象を分子・細胞・組織・個体レベルで捉え、理解する能力を育み、ライフサイエンスの発展に寄与し、様々な分野で活躍する人材を育成することを目標にしています。生物の分子・生理・発生機構の分析を通して、現象の背後の論理を理解し、「How」に答えるための論理的な思考能力・観察能力・洞察力などを養います。



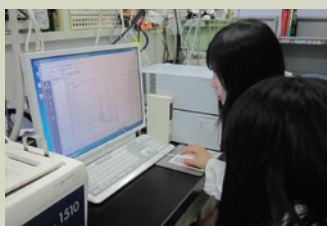
水圏・多様性生物学コース

日本海から宍道湖・中海を含む湖沼河川まで多様な水域とその周辺の陸環境がもつ豊かな生物多様性を基礎科学の観点から捉え、理解する能力を育み、生物資源の持続・有効利用と環境保全に寄与し、この分野を牽引する人材を育成することを目標にしています。生物多様性の進化・維持機構及び生態系における多様性の機能を、実験・観察・数理的分析を通して理解することで、「How」や「Why」に答えるための論理的な思考能力を養います。



生命機能化学コース

生物学と化学の両方の素養に基づき、生命の機能を分子レベルで理解すると共に、その成果を医薬品や化学系の分野に応用する技能を有した人材の育成を目指します。生物学と化学に関する基盤的科目に加え、化学生物学、光情報生物化学、生物有機化学、生物制御化学、農薬化学、分子認識工学、植物細胞工学などの科目を履修します。卒業論文では、新規生理活性物質の創製、植物による有用物質生産、組織を傷付けない組織診断法の開拓など、生命機能を解明・活用する研究を行います。



食生命科学コース

食品に含まれる栄養成分や有用成分の健康機能、食料の生産に寄与する生命活動の仕組みなどを解明し、その成果を食品やバイオテクノロジーの分野に応用する技能を有した人材の育成を目指します。生物学と化学に関する基盤的科目に加え、食品微生物学、食品機能学、食品バイオテクノロジー、食分子細胞生物学、栄養生命科学、動物細胞工学などの科目を履修します。卒業論文では、微生物による食品機能性物質の生産、動物や培養細胞を用いた肥満発症機構の解明など、食と健康に関する研究を行います。



在学生の声

自分が成長するために何をすべきか

大学の講義は高校までの授業とは異なり、専門分野に特化した知識を学び、自分の手で知りたいことを解明していく場所です。私が所属している生命工学科[※]では研究活動を行っていく上で必要となる基礎的な実験を数多く経験できます。私は高校生の時から実験を行うことが好きで、たくさん実験が出来る島根大学生命工学科の魅力に惹かれ入学を決めました。実験が好きで実験をたくさんしたい、自分の力で何かを解明してみたいという気持ちがある人には非常にオススメの学科です。私もこれから卒業研究が本格的に始まっていく中で、自分自身の成長のためにどう行動すべきかを常に考えながら日々を過ごしていきたいと考えています。



生命工学科[※]
生命工学教育コース 4年

神門 晴奈

※新学科では生命科学科

授業紹介

水圏・多様性生物学実験I

本実験は、2年生の後期に始まる必修の実験になり、複数の教員が分担して取り組みます。私の担当回では、大学バスで宍道湖をぐるっと一周して数カ所で水サンプルを採集するとともに、現場で水質調査を行います。その後、実験室で水サンプルに含まれるDNAの情報を調べて、生き物の生息状況を簡便に評価できる“環境DNA分析”を体験してもらいます。これらのことから、普段、講義等では野外に出る機会が少ない学生に島根県の身近な自然の魅力と実際に感じてもらう、さらに、最新の生物モニタリング手法に触れることで学術的な好奇心の刺激になるように取り組んでいます。



高原 輝彦

- 専門分野／陸水生態学
- 研究テーマ／環境DNAを用いた生物モニタリング法の開発

農林生産学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(理科、農業)
- 中学校教諭一種免許状(理科)
- 森林情報士2級(森林GIS部門)〈森林学コース〉
- 食の6次産業化プロデューサー

資源作物・畜産学コース

イネ、麦類、ダイズ、トウモロコシ、サツマイモなどの作物及び肉用牛、乳用牛、羊などの生産動物を主な材料とし、資源作物及び動物の生理・機能性、持続可能で効率的に農畜産物を生産するための知識と技術を修得することで、作物生産や畜産分野で活躍する技能を有した人材を育成します。



農業経済学コース

食の安全性、消費者行動、六次産業化、農業の担い手、農業経営、アグリビジネス、地域活性化、農業・農村資源管理、途上国の貧困など、食料、農業、農村をめぐる諸事象について総合的に理解し、社会科学の視点から独自に考察・提案できる能力を備え、国内、国外、農村、都市を問わず持続可能な地域社会の創造に貢献できる人材を育成します。



園芸植物科学コース

ダイコン、トマト、ツツジ、サクラ、ブドウ、イチゴ及びメロンなどの野菜、花き、果樹を主な材料とし、植物資源開発、植物工場、園芸植物の効率的生産及び利用による高付加価値化に関する知識と理解を深めることで、園芸生産や利用分野で活躍する技能を有した人材を育成します。



森林学コース

森林資源の育成・管理、モニタリング、森林政策、木材生産、エネルギー利用を中心に、森林・林業に関する総合的な知識を身に付け、地域や社会の要請に応じて中山間地域の振興から地球環境問題まで、幅広い問題を解決する能力を備えた人材を育成します。



在学生の声

授業で得た知識を実践で確かめられる環境

私は高校では物理を専攻しており、大学での生物関連の授業が多いことに不安を感じていました。しかし、農林生産学科では生物や農業関連の基礎から学べる授業が揃っており、幅広く学ぶことができます。また農場実習や実験で得た知識を自分のものにできる環境が整っています。特に農場実習で生産者の立場に初めて立った時は、今まで感じなかった発見が沢山ありました。



農林生産学科
農業生産学教育コース[※]4年

増田 彩花

私は地域特産物開発研究室に所属しており、島根県で栽培・製造されたトマトジュースに付加価値を付けるために、トマトジュースの品質に関する研究に取り組んでいます。このように、これまで学んだ知識をもとに、地元地域の農家と連携して研究できる環境が魅力的だと感じています。

※新学科では農林生産学科 園芸植物科学コース

授業紹介

森林計画学

森林計画学では、森林の定義を解説し、森林資源の特徴、森林管理に必要な概念、理想の森林像、日本の森林計画制度等について解説します。レポートでは、日本の人工林を今後どのように管理すればよいか等について自分の意見を述べてもらい、添削して返却します。2年生向けの講義ですが、卒業論文に役立つ、研究のきっかけの紹介、難しい図表の読み方や意見の述べ方についても解説し、研究の基礎が身につきます。ドイツなど海外の林学の内容も紹介しますので、知識が広がります。



高橋 絵里奈

- 専門分野／
森林資源管理学、造林学
- 研究テーマ／
人工林の密度管理、間伐選木指針の検討、
天然林の動態

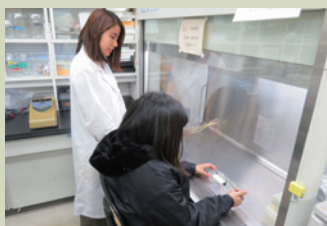
環境共生科学科

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(理科、農業)
- 中学校教諭一種免許状(理科) ●自然再生士補
- 測量士補(地域工学コース) ●技術士補(地域工学コース)
- 学芸員(生態環境学コース、環境生物学コース)
- 樹木医補(環境生物学コース) ●食の6次産業化プロデューサー

環境生物学コース

中山間地域の森林・里山から農耕地を経て、河川・汽水域に至る広域な環境に生息する生物を対象とします。植物の病気発生機構、昆虫の利用や防除、自然界での微生物の働き、森林の健全な育成と保全などに注目し、その生命現象と多面的な意義について履修します。持続的な農業や生物資源の利活用を目指し、環境・生物及び生物・生物の相互作用に関する知識と研究手法を修得します。



生態環境学コース

ヒトと自然の共存や生態系の保全を目指し、生物が生息する水・土環境で生じる多様な現象とそのメカニズムを科学的視点から理解するための知識と方法について履修します。山地・森林から河川・湖沼・海域を含む流域を対象として、水域では水生生物と生息環境・水質・水文に関して、陸域では森林・草地や農耕地の調査・評価方法を修得します。



環境動態学コース

地域資源循環型社会の構築を目指し、地域資源を有効かつ持続的に利用するための、また人間活動と共存できる生態系を保全・修復するための知識と技術を履修します。土、水、大気、生物及び人工物を介した物質の移動や循環をミクロ及びマクロの視点から理解・制御する方法や、水や土環境を保全、修復する工学的手法を修得します。



地域工学コース

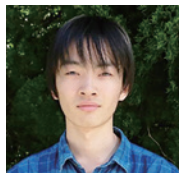
農村地域や中山間地域が有する地域資源を有効に活用して、地域の豊かな生産環境・生活環境・自然環境を創造・管理・保全するための専門的な基礎学力と技術を工学的な観点から修得します。本コースはJABEE(日本技術者教育認定機構)に認定されたコースで、技術者倫理や必ずしも解が1つではない課題にアプローチするエンジニアリング・デザインについても履修します。



在学生の声

大学で学ぶという楽しさ

島根大学に入学してから授業だけでなくサークル活動や研究活動等に動んでおり、時間があつという間に過ぎていきました。それほどまでに大学生活は忙しく、そして楽しいものです。みなさんは今研究したいと思う何かがありますか。ある人は今の私と同じです。教授の方々を中心としたさまざまな人のサポートのおかげで、研究目標に向かって邁進できています。島根大学には必ずあなたの研究を助けてくれる人がいます。また、今はまだないと答える人もいます。それは、入学当時の私と同じです。漠然とした興味を研究目標へと昇華できたのは、一年弱の大学生活の中で得た様々な知識と経験のおかげです。この文章を読んでいる方に島根大学の魅力を伝えるには字数と文章力があまりにも足りません。この不足分は入学して自ら経験し、感じてってください。



環境共生科学科 2年

倉本 識

授業紹介

構造力学

農業のために必要な水は雨として地上に降り注ぎますが、営農の都合に合わせて降ってくれるわけではありません。必要な時に必要な量の農業用水を農地へ供給するためには、水を貯めたり、運んだりするための施設(農業水利施設)が必要になります。農業水利施設が安定的に機能するためには、施設が十分な耐力を有し、構造的に安全である必要があります。本講義では、施設の安全性や使用性を評価するために必要な知識を、梁、トラス、ラーメンなどの構造物を対象に学んでいきます。



上野 和広

- 専門分野/水循環設計工学
- 研究テーマ/農業水利施設のストックマネジメント、減災・防災

センター紹介

生物資源科学部附属教育研究センター
http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/

ここにしかない 自然を活かす

附属教育研究センターは、島根の豊かな自然と多様な生物がもたらす恵みを享受し利用するための教育研究を行っており、森林科学、農業生産科学、海洋生物科学の3部門からなります。各部門は、島根県中部及び西部の演習林、県東部の農場、隠岐の臨海実験施設を活用し、学生の自然に対する親しみや実地体験、新発見への貢献を目指します。部門間の教員が共通認識に基づき、森林から耕地を経て海洋へと流れ出す水と生活環境の関係、地域の活性化の視点から研究しています。そして、教育面では各部門が協力した授業を開いています。

森林科学部門

島根大学には600haの大学の森があります。国立公園三瓶山の麓の三瓶演習林は大学の森の1つで、森林資源を管理するスキルや森林の生態環境を調査研究するスキルを身に付けるための実習教育を行っています。大学の森は卒業論文や学位論文などの研究の場でもあるので、多種多様な分野の学生諸君の来訪を歓迎します。



農業生産科学部門

当部門の本庄総合農場は、本学から東に6km離れた丘陵地にあり、15haの圃場では農林生産学科の実習を行っています。実習では、果樹類や野菜類、穀物類のほか、サクラや茶も対象としています。また、イチゴなどのジャム加工も行っています。



海洋生物科学部門(隠岐臨海実験所)

当施設は本学から約60km北の隠岐の島(島後)にあり、日本海の海洋生物や離島動植物を題材とした教育・研究活動を行っています。特にフィールドワークを通して生物多様性を学習したり、自ら採集した動植物を観察し、分類することによって自然を見る眼を養います。また、地球規模で起こる気象・海洋変動について生物群の経年変化をモニターするなど、グローバルな視点で生物多様性を考える力を養う実習などを行います。座学に留まらず、フィールドから学びたい人を歓迎します。



教員一覧

●生命科学科

赤岡 一仁 教授(植物分子生物学)
荒西 太士 教授(遺伝生態学)
石川 孝博 教授(応用生物化学)
川向 誠 教授(遺伝子工学)
塩井 孝博 教授(生物制御化学)
西川 彰男 教授(動物発生生物学)
広橋 貴 教授(発生生物学)
松崎 貴 教授(毛髪生物学)
室田 佳恵子 教授(食品代謝機能学)
山本 達之 教授(生命分子分光学)
横田 一成 教授(分子細胞生物学)
林 蘇娟 教授(植物進化多様性学)
池田 泉 准教授(生命有機化学)
石田 秀樹 准教授(原生生物学)
小川 貴史 准教授(植物分子生理学)
戒能 智宏 准教授(応用微生物学)
児玉 有紀 准教授(共生生物学)
地阪 光生 准教授(食品機能学)
清水 英寿 准教授(栄養・病態生理学)
西村 浩二 准教授(植物分子細胞工学)
丸田 隆典 准教授(バイオシグナル工学)
舞木 昭彦 准教授(理論生態学)
吉清 恵介 准教授(分子認識工学)

秋廣 高志 助教(植物細胞生物学)
高原 輝彦 助教(動物生理生態学)
松尾 安浩 助教(微生物機能学)
須貝 杏子 助教(島嶼生物学)
山口 陽子 助教(動物生理学・比較内分泌学)

●農林生産学科

浅尾 俊樹 教授(施設園芸学)
一戸 俊義 教授(動物生産学)
井上 憲一 教授(農業経営学)
伊藤 勝久 教授(森林政策学・山村経済学)
伊藤 康宏 教授(水産史・水産経済学)
太田 勝巳 教授(園芸発育調節学)
小林 伸雄 教授(園芸育種学・花き園芸学)
松本 敏一 教授(果樹園芸学・園芸利用学)
吉村 哲彦 教授(森林利用学・森林情報学)
赤沢 克洋 准教授(資源管理学)
池浦 博美 准教授(園芸植物利用学)
氏家 和広 准教授(作物生理学)
江角 智也 准教授(園芸生理機能学)
門脇 正行 准教授(作物学)
小林 和広 准教授(作物生産学)
高橋 絵里奈 准教授(森林計画学)
田中 秀幸 准教授(施設園芸学)
中務 明 准教授(園芸分子育種学)
森 佳子 准教授(農業経営学)
米 康充 准教授(森林リモートセンシング学)

保永 展利 講師(地域経済学)
足立 文彦 助教(作物生産学)
渋谷 知輝 助教(園芸利用学)
城 悠吉 助教(土壌微生物学)
宋 相憲 助教(動物生理学)
高田 晋史 助教(開発経済学)
中間 由紀子 助教(農政学)

●環境共生科学科

井藤 和人 教授(微生物生態学)
上野 誠 教授(植物病理学)
喜多 威知郎 教授(水・緑利利用学)
木原 淳一 教授(植物病理学)
武田 育郎 教授(水環境工学)
増永 二之 教授(土壌園生生態学)
宮永 龍一 教授(動物生態学)
谷野 章 教授(生物環境工学)
山口 啓子 教授(水圏生態学)
石井 将幸 准教授(地域基盤工学)
泉 洋平 准教授(害虫管理学)
川口 英之 准教授(森林生態学)
久保 満佐子 准教授(森林生態学)
倉田 健悟 准教授(汽水域生態学)
桑原 智之 准教授(水環境保全学)
巢山 弘介 准教授(土壌微生物学・農業環境科学)
長縄 貴彦 准教授(土壌園生生態学)
橋本 哲 准教授(森林水文学)

佐藤 邦明 准教授(土壌園生生態学)
木原 康孝 講師(農地環境工学)
上野 和広 助教(水循環設計工学)
佐藤 裕和 助教(河川工学)
佐藤 真理 助教(地盤材料工学)
清水 加耶 助教(昆虫生態学)
林 昌平 助教(微生物生態学)
深田 耕太郎 助教(土壌環境工学)
藤巻 玲路 助教(森林生態学)
吉岡 秀和 助教(環境数理科学)
長門 豪 助教(環境動態学)
吉岡 有美 助教(流域環境工学)
李 治 助教(生物環境情報工学)
橋口 亜由未 特任助教(水環境再生学・水質環境工学)

●附属生物資源教育研究センター

[森林科学部門]
山下 多聞 准教授(森林環境学)
[農業生産科学部門]
松本 真悟 教授(土壌学・作物栄養学)
[海洋生物科学部門]
吉田 真明 准教授(進化ゲノム生物学)

●三井化学アグロ・生物制御化学寄附講座

尾添 嘉久 特任教授(生物制御化学)

大学院

Graduate school

高度な専門知識を身につけた
専門家・研究者の育成

人文社会科学研究科

<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/jinbun/>

- 法経専攻(法政コース・地域経済コース)
- 言語・社会文化専攻(言語文化コース・社会文化コース)

本研究科では、各自の研究課題や修了後に目指す進路に応じた2専攻4コースを設けています。2年間の学びの中で、学生は研究のスキルをみがき、各分野の高度な専門的知識と技法を習得します。さらに、学際的・国際的な研究を通じて、総合的実践の能力を育むことも目指します。

教育学研究科

<https://www.edu.shimane-u.ac.jp/daigakuin/>

- 教育実践開発専攻(教職大学院)
- 臨床心理専攻

社会構造の急激な変化や高度情報化社会の進展は、現代の子どもたちが育つ過程に多くの影響を及ぼしています。学校教育に期待されること、学校教育の中で起こる問題、家庭教育や地域教育の抱える課題も、ますます複雑で多様なものになりつつあります。教育学研究科は、こうした現代社会・地域社会の教育課題を探索し、解決に向かって具体的な方策を立て、人々との協働の中で熱意を持って取り組むことのできる高度専門職を育成し、未来を担う子どもの学びと心を支援することを通じて地域社会の発展に貢献したいと考えています。

教育実践開発専攻(教職大学院)は、学校創造力、授業デザイン力、子どもも支援力を高いレベルで身につけたスクールリーダーの養成を目標としています。臨床心理専攻は、臨床心理学的な査定・面接・地域援助の能力を高いレベルで身につけた臨床心理の専門家の育成を目標としています。

医学系研究科

<https://www.med.shimane-u.ac.jp/graduate/>

■医科学専攻博士課程

- ☐研究者育成コース
- ☐高度臨床医育成コース
- ☐がん専門医療人育成コース
- ☐地域医療・地域包括ケア指導者育成コース

■医科学専攻修士課程

- ☐総合医科学コース
- ☐がん専門薬剤師養成コース
- ☐地域医療支援コーディネータ養成コース
- ☐医療シミュレータ教育指導者養成コース
- ☐地域包括ケア人材養成コース(医療経営重点)

■看護学専攻博士後期課程

- ☐超高齢看護学

■看護学専攻博士前期課程

- ☐看護援助学コース
- ☐看護管理学コース
- ☐地域・在宅看護学コース
- ☐母子看護学コース
- ☐がん・成人看護学コース
- ☐高齢者看護学コース
- ☐がん看護CNSコース
- ☐老人看護CNSコース
- ☐助産学コース[2020年4月より設置]



医学及び看護学の発展と人類の福祉の向上に寄与するため、医学及び看護学に関する学術の理論とその幅広い応用を教授研究します。医学分野では、研究者として自立して研究活動を行うのに必要な高度の研究能力とその基礎となる豊かな学識を備えた研究者を養成し、同様に優れた研究能力と応用力を有する臨床医・腫瘍専門医、高度職業人、地域包括ケア指導者を育成します。看護学分野では、広い視野に立って精深な学識を授け、看護学における研究能力や高度の専門性を要する職業等に必要能力と、豊かな人間性を備えた研究者、高度専門職業人を養成します。

自然科学研究科

(博士前期課程)

<https://www.natural.shimane-u.ac.jp/>

■理工学専攻

- ☐ 数理科学コース
- ☐ 知能情報デザイン学コース
- ☐ 物理・マテリアル工学コース
- ☐ 機械・電気電子工学コース

■環境システム科学専攻

- ☐ 地球科学コース
- ☐ 環境共生科学コース
- ☐ 物質化学コース
- ☐ 建築デザイン学コース

■農生命科学専攻

- ☐ 生命科学コース
- ☐ 農林生産学コース



自然科学研究科(博士前期課程)は、総合理工学研究科と生物資源科学研究科を統合した新しい研究科です。本研究科では「研究科共通科目」という科目群を新たに設け、その中に、研究科内の各専攻の内容を俯瞰できる概論的科目、英語科目、数理・情報・生物学の基礎を学ぶ科目、研究者・技術者としての教養を身に付ける科目、そして実践的な課題解決能力やグローバルな視野を修得するインターンシップ科目を置いています。これにより、理工学、環境システム科学、農生命科学を総合的に学ぶことができ、これまでの2研究科体制ではできなかった自然科学系の幅広い教養教育が可能となりました。

本研究科では理学、工学、農学にわたる幅広い学問領域を含む利点を生かして、確かな専門知識や技術、超スマート社会で主体的な役割を担うための情報技術力、外国語によるコミュニケーション力とグローバルな感性、柔軟な発想力を養います。それにより、科学・技術の発展と持続可能な社会の実現に俯瞰的・総合的視点から寄与できる創造性豊かな高度技術者・研究者及びグローバルな視野を持って地域社会の発展に貢献できる人材を養成します。理工学専攻で

は、数理、物理、情報の基礎知識を身に付け、その知識を基に、数理科学、物理学、情報科学、機械工学、電気電子工学、材料工学の発展に寄与し、新たな科学技術や新たな社会の創造に貢献できる、国際感覚に優れた高度技術者・研究者を養成します。環境システム科学専攻では、地球科学、環境共生科学、化学、建築学の基礎知識を身に付け、その知識を基に、環境と調和したより豊かな社会の構築に貢献する、実践力と創造力を備えた、国際感覚に優れた高度技術者・研究者を養成します。農生命科学専攻では、生命機能を科学する能力を備え、農林生産物を利活用するための高度な専門知識・技術・課題解決能力を有し、かつ国際感覚に優れた自立的で人間性豊かな高度技術者・研究者を養成します。

また、本研究科には次の5つの特別プログラムを置いています。①医理工農連携プログラム②地域産業人育成プログラム③ダブル・ディグリープログラム④英語による留学生プログラム⑤英語による「地球」教育研究特別プログラム。これらのプログラムは、国際感覚の修得に意欲を持つ学生、理工農学の医療応用や地域産業の振興に興味を持つ学生のために開設しています。

総合理工学研究科

(博士後期課程)

<https://www.riko.shimane-u.ac.jp/graduate/doctor/>

■総合理工学専攻

- ☐ 理工学際創成コース
- ☐ 地球科学・地球環境コース
- ☐ 数理・物質創成科学コース
- ☐ 機械電子情報工学コース

総合理工学研究科(博士後期課程)は、理工学の研究拠点として、先端科学及び先端技術の研究、従来の枠組みを超えた学際的研究、地域社会と連携した研究などを高度に推進することにより科学技術と社会の持続的発展に寄与します。また、博士前期課程教育において修得した高度な理工学分野の専門知識・技術をさらに深め、これらを実社会において活用し、社会の科学・技術的発展に寄与貢献できる国際的通用性と総合的視野を持つ創造性豊かな高度技術者・研究者を養成します。

国際交流 留学制度

Shimane
University

アジアをはじめとする 諸外国との交流の推進

世界的視野から平和な国際社会の発展と社会の進歩の為に奉仕する人材を育成し、地域課題に立脚した特色ある国際水準の研究を展開。また、その成果を世界へ発信することにより「島根大学ブランド」を確立していきます。



国際交流センターホームページ
<https://kokusai.shimane-u.ac.jp/>



学生交流

島根大学では、学生交流に関する協定を締結している海外の大学との間で、留学希望の学生を6ヶ月から1年以内の期間、相互に派遣する交換留学制度により学生の交流を推進しています。

また、交換留学制度以外にも授業の一環として、フレックスタームや春・夏の休業の時期にアメリカ、カナダ、韓国、中国語圏、タイ等での海外研修を実施しています。この研修は、ホームステイ、語学・文化講座の受講、現地学生との交流等充実した内容になっています。双方向の研修制度と交換留学制度を通して、学生の国際性の向上を支援します。



■海外短期研修（※印は他大学主催のプログラム）

- ・グローバル課題解決型研修(タイ・チェンマイ大学、約2週間)
- ・韓国夏期研修(慶尚大学校、約10日間)
- ・カナダ夏期英語研修(ウォータールー大学、3～4週間)※
- ・アメリカ夏期異文化研修(セントラル・ワシントン大学、約2週間)※
- ・中国語圏研修(中国・南京大学、約1週間)
- ・アメリカ春期語学研修(アーカンソー大学、約3週間)
- ・ビジネス英語海外研修(約2週間)
- ・フランス短期海外研修(オルレアン大学、3～4週間)

上記以外にも、学部、センター等主催の海外研修があります。

アメリカ春期語学研修(アーカンソー大学)

アーカンソー大学で毎年春に本学の学生が約3週間の海外研修を行っています。この研修はアーカンソー大学英語学習センターでの授業、ホームステイ体験、カンパセーションパートナーとの交流、企業見学、地域でのボランティア、高校訪問等、様々な体験を通して実践的な生きた英語を学びます。



平成30年度 研修の様子(2019年2月)

グローバル課題解決型短期海外研修(タイ・チェンマイ大学等)

国際的な観光都市であるチェンマイで、エコツーリズム、歴史ツーリズムなどの現状を学び、島根の観光についての企画を作成・提案する2週間のプログラムです。研修の中には英語でのプレゼンテーション講義、チェンマイ大学学生との交流もあり、内容の濃い研修が組まれています。



平成30年度 研修の様子(2018年8月)

留学制度

交流協定締結大学への留学

選考試験に合格した学生は、本学に在学した状態で海外の交流協定大学に交換留学生として派遣されます。留学を希望する学生は、まず島根大学において選考試験を受けなければなりません。

派遣期間

6ヶ月以上1年以内(留学期間が1年を超えることはありません)。

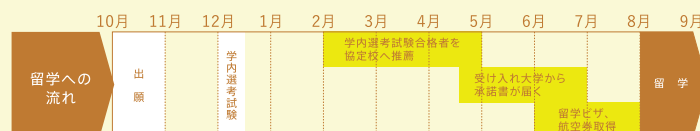
授業料

島根大学に通常通り授業料を納付します。派遣先における授業料等は、相互無徴収協定に基づき徴収されません。

奨学金

◆独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度

日本の大学及び大学院が、諸外国の大学との学生交流に関する協定に基づいて、1年以内の期間、在籍のまま学生を派遣する場合、その留学生を奨学金支給により支援する制度です。



交流協定締結校93校(2019年2月1日現在)



留学レポート (平成29年度派遣留学生)

語学力以上に価値ある学び

留学生：法文学部 言語文化学科 京面 華菜恵
留学先：アメリカ フロリダ大学



2017年8月からの9ヶ月間、アメリカ合衆国のフロリダ大学に交換留学をしました。異文化や考え方の違いに興味があり、コミュニケーション学やジェンダー学、アメリカ手話など様々な分野の授業を受講しました。授業中に教科書を使わない、板書もしない代わりに、ディスカッションを中心に行う授業がほとんどで、最初はその議論を聞くだけで精一杯でした。しかし、段々と質問や意見を積極的に言えるようになり、授業の内容がより実践的で、自分の理解も深まっていくのを感じました。授業を通して、最終的には語学力はもろんですが、積極性も向上しました。また、多様な背景を持つ現地の人々や、留学生との交流を通して、日本人としての私が考える「当たり前」の概念が何度も作り直され、物事を考えるときに思考に柔軟性が持てるようになりました。留学では語学力以上に大事で今後の人生に活かせることを学ぶことができました。社会人になっても積極性と柔軟性ある行動を心がけていきたいです。



島大アンバサダ



島根大学では、学生を「島大アンバサダ」に任命し、海外からのゲストに英語で大学紹介のプレゼンやキャンパス案内を行っています。この取り組みは、本学の協定校である韓国・全北大学校の学生アンバサダ制度を参考として平成27年から始まったもので、現在10名程度の意欲的な学生を中心に活動が行われています。

中国、韓国、インド、アフリカ諸国など世界中から訪問してくる大学関係者や学生などに対して、どのように島根大学の魅力を伝えるか教職員とともに定期的なミーティングが行われています。また、オープンキャンパスや学内での活動報告会で活動状況を広く発信したり、英語コミュニケーション能力強化のための研修会を学生で企画したりしながら、日々スキルアップをはかっています。参加している学生からは、「外国人とコミュニケーションをとれるようになったことに喜びを感じる。英語でプレゼンすることに抵抗がなくなった」という声が聞かれます。

キャリア・就職

Shimane
University

みなさんの「未来づくり」を応援！

自分らしさって？卒業後の進路は？

みなさん、そんな自分への問いかけが尽きないのではないのでしょうか。答えは、なかなか簡単にはみつからないものです。

まずは、どんな風に生きていきたいかをデザインすることから始めましょう。すると、自分にあった学び方や働き方が見えてきます。キャリアをどう積んでいくか。それは人それぞれに異なって当然です。自分らしいキャリアを歩めるかどうか。自分自身への理解を深めること、そして、社会への関心を広く持つことが大切です。自分の未来を描ける力を身につけてください。決断できる力を身につけてください。みなさんの「未来づくり」を応援しています。



大学教育センターホームページ
<http://career.shimane-u.ac.jp/>



キャリアデザインプログラムホームページ
<http://career.shimane-u.ac.jp/gakusei/cdp.html>



キャリアデザインプログラム

島根大学が全学で実施するキャリア教育のための特別教育プログラムです。所属学部で身につける「高度で実践的な専門性」を社会で活かしていくために、「社会の変化に対応する能力」および「生涯にわたり学び続けるための基礎的・汎用的能力や教養」を身につけることを目的としています。



1 年 次

2 年 次

キャリアガイダンス

キャリアガイダンス

各学年に応じて自身のキャリアについて考え始めてもらうことを目的としています。「キャリア形成」には、就職・進学などの「進路」全てが含まれます。

キャリアデザインプログラム

業界研究会

業界研究会

様々な業界の企業の方をお招きし、業界研究会を実施しています。



インターンシップ

個別就職相談



個別就職相談

相談員6人体制で毎日「個別相談」を行い、納得のいく進路選択ができるまで丁寧に支援しています。学年を問わず指導しているため、低学年からのリピーターが多いです。



キャリアサポーター

就活を終えた先輩学生（キャリアサポーター）から直接就活の極意を気軽に聞くことができる場（カフェ）を提供しています。

就職ガイダンス

段階を踏んで就職活動の準備ができるよう、その時期に応じた内容で構成しています。

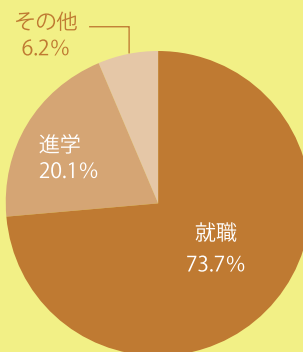


1日完結就活直前合宿

就職活動解禁直前に企業の人事担当者の協力のもと、1日で集中的に面接やグループディスカッションを本番さながらに体験させ、就活力をガツンと身につけさせます。凝縮した就活ノウハウには定評があり、就活仲間も作れる人気企画です。



就職率
97.6%



※平成31年3月学部卒業生

※就職率は、就職希望者の就職率を示す。

3 年 次	4 年 次	院 1 年 次	院 2 年 次
就職ガイダンス		就職ガイダンス	
1日完結就活直前合宿		1日完結就活直前合宿	
面接練習		面接練習	
	学内会社説明会	学内会社説明会	
		院 生 向 け ガイダンス	
		インターンシップ	



就 活 バ ス

地理的不利の解消のため年間20便程度運行しています(大阪、広島、岡山など)。就活にかかる交通費が軽減できるので、毎回申し込みが殺到します。

授 業 紹 介

キャリアデザインA・B・C

この授業では、大学生生活のクオリティを高めるために、自分の人生・生活(ライフ)と道筋(キャリア)をビジョン化し、新たな意識と目標を設定します。毎回グループワーク・発表をし、学生主体で活動します。自らの力で人生を切り拓く力が身につきます。



丸山 実子
(ライフキャリア担当)

専門分野／キャリア教育
専攻研究テーマ／ライフキャリアの視点を取り入れたキャリア教育、専門的職業(医療・福祉)におけるライフキャリア教育実践

大学生の就職とキャリア

社会人に求められる「働く力」について理解し、実践を通して身につけることを目的としています。産業界で活躍する方への取材活動やワークショップなどを通して、働くことをリアルに考えることができる授業です。



田中久美子
(ジョブキャリア担当)

専門分野／キャリア教育
研究テーマ／インターンシップの効果、学生の地元志向

卒業生からのメッセージ

島根大学で学んだ先輩たちは、卒業後どんな活躍をしているのでしょうか。

大学で何を学び、それがどう生かされているのか？

そして、これから大学生となる後輩たちへ伝えたいことは？

卒業生の声を聞いて、自分自身の将来像を想像してみましょう。

Shimane University



陶山 郁也

日本航空株式会社 勤務

法文学部 法経学科
2018年3月卒業

果敢に挑戦する

日本航空入社後、グループ企業のJALスカイへ出向し、現在羽田空港にて国内線の旅客ハンドリングを行っています。

大学では経済政策学を専攻し、公共交通機関と都市政策の研究を行いました。島根大学は教授と学生との距離が非常に近く、研究室に入ってから、いつでもすぐに教授に相談できる環境が整っていました。そのため、大学で興味を持っていた航空政策の研究ができたのは、こうした環境があったからこそだと思います。

島根大学での4年間で、学内外問わず自分が興味を持ったこと、やりたいことに果敢に挑戦していただく。私の大好きな地元島根で皆さんの学生生活が素晴らしいものになることを願っています。

就職活動

- | | |
|------------|--|
| 3年生
12月 | 興味のある業界の
冬季インターンに向け
書類選考や
面接を受ける。 |
| 3年生
2月 | 冬季インターン参加。 |
| 3年生
3月 | 就職活動情報解禁。
各社にエントリー
シート等提出。 |
| 4年生
5月 | 徐々に面接試験開始。 |
| 4年生
6月 | 第一志望の
日本航空より
内々定を頂く。 |



井尻 菜摘

島根県出雲市立大社小学校勤務

教育学部 初等教育開発専攻
2018年3月卒業

沢山の方の協力を得ながら 子どもの成長に携わる日々

私は小学2年生の担任として、元気いっぱいの子どもに囲まれながら充実した日々を送っています。

教育現場では周囲の教員や地域、保護者の方など沢山の人の協力が不可欠です。教育学部の1000時間体験では、人と人との繋がりの大切さを学ぶことができ、教員になった今でも子どもが住む地域の行事などに足を運び、地域との繋がりを大切にしています。

大学で得た学びは、自分のなりたい教員像を明確にしてくれました。今後も「子どもの成長を支えたい」という思いを軸に、目の前の子どもに向き合う教員でありたいと思います。

就職活動

- | | |
|-------------|----------------|
| 4年生
7月中旬 | 教員
採用試験(1次) |
| 4年生
8月初旬 | 教員
採用試験(2次) |
| 4年生
3月中旬 | 勤務校内示 |



荒木 紫穂
島根大学医学部附属病院 勤務

医学部 看護学科
2018年3月卒業

出会いを大切に、 思いに寄り添う

私は現在、島根大学医学部附属病院で助産師として働いています。母子2人の命を預かる立場であり、また正常ばかりではなくハイリスクな妊娠・出産も増えており責任が大きく、日々勉強の毎日です。さまざまな方と出会い関わる中で、お母さんと赤ちゃん、その家族の方の思いに常に寄り添うことのできる助産師になりたいと思っています。

看護学科では、全員が看護師と保健師、助産師と養護教諭は選択制で国家試験の受験資格が得られます。私は4年間で助産師の資格取得ができるため島根大学へ進学しました。授業や実習は大変でしたが、自分がやりたい分野である分とても充実していました。皆さんが島根大学で将来に繋がる目標を見つけ、充実した学生生活を送れることを祈っています。

就職活動

3年生 2月～3月	就職先を考え始める。県内の病院でインターンシップ。
4年生 5月～6月	島根大学医学部附属病院の産婦人科で助産実習する中で、附属病院産婦人科で助産師として働きたいと決意。
4年生 8月～9月	島根大学医学部附属病院の就職試験を受け合格。看護師保健師助産師国家試験へ向けて勉強を開始。
4年生 2月～3月	2月に看護師・保健師・助産師3つ国家試験を受験し、3月に医学部看護学科を卒業、看護師・保健師・助産師国家試験合格。

※2020年4月から助産師教育課程を学部から大学院に変更します。これに伴い、学部の助産師の養成は、2020年度看護学科入学生から停止し、大学院に課程を変更します。



佐藤 公治
ヤフー株式会社 勤務

総合理工学部 機械・電気電子工学科
2018年3月卒業

ものづくり仲間が集まり、 楽しい大学生活でした

入学してすぐに「ものづくり部Pim」という団体を立ち上げ、技術が好きな仲間たちとコンテストに出たり、身の回りを便利にするデバイスを開発したりしていました。

現在はエンジニアとして、ユーザーの登録に基づき情報を伝える機能を設計・開発しています。例えば、電車遅延や災害時に届く通知やメールを送っています。学生時代に学んだことを活かし、社員に3Dプリンターやレーザーカッターを教える仕事もしています。大学にはものづくりをサポートしてくれる先生も沢山います。質問に行くと良質なアドバイスが頂けます。大学は好きなことに向かって、一心不乱に取り組める場所です。教員・設備・制度などを使い倒して、楽しい大学生活を送ってください。

就職活動

1年生 3月	就活イベントのスタッフをする。就職活動の厳しさを知る。
2年生 6月～3月	大手通信会社からベンチャー企業まで7社のインターンシップに参加。ハードウェアメーカーからゲームまで分野も社風も違う会社を見ることで、どんな会社に行きたいか判断する期間とした。メーカーに行こうと学科を選んだが、ここで気が変わる。
3年生 11月	インターンシップに行った2社と見学したヤフーを受け始める。
3年生 3月	内定を頂く。



河西 海里
株式会社田部 勤務

生物資源科学部 農林生産学科
2018年3月卒業

4年間は一瞬

私は当社の山林部に所属し、所有山4000ha弱の管理などを行っています。仕事は事務と現場の両方を行うことができる珍しい職場だと思います。事務仕事では保安林内の作業許可などの書類作成、素材(木材)の生産量・出荷量のチェック、50年～100年後を見据えた山林の計画設計などを、現場仕事では、「緑の雇用」という制度を利用して、チェーンソーや重機などの免許を取り、山での作業も経験しています。

大学の4年間なんて一瞬です。だからこそ、自分が本当に大切にしたいものは何なのかを見極めて、そのために費やす時間を自分に与えてください……と、大学1年の私に(あなたに)伝えたいです。

就職活動

2年生 10月頃	社会人と学生が交流するイベントに参加。モルツウェル株式会社の野津社長と出会う。私が林業に興味があること(というより、「林業をよりよくしたい」という思い)を伝え、山林王であった田部について書いた記事を読むように勧められた。
3年生 4月	「社長に会わせてもらえませんか?」という私の無茶ぶりを野津社長が受け取ってくれたり、田部社長と話す機会を頂く。その後、田部社長の仕事に1日同行する機会を頂く。
3年生8月～ 4年生6月	夏休み中に林野庁のインターンシップに参加。民間企業が公務員で迷い続ける。
4年生9月～ 10月	数社面接試験を受け、株式会社田部から内定を頂く。

学生生活支援

Shimane
University

充実した支援制度で 学生生活をサポート

島根大学では、学生一人ひとりに応じたきめ細かい学生相談、就職相談、修学支援を実施しています。経済的に修学困難な学生については、授業料免除制度、各種奨学金制度、授業料等奨学融資制度を整えています。また、学生生活に必要な施設や課外活動施設を整えています。



一人ひとりに
応じたきめ細やかな
サポート。

指導教員制度

各学部では、入学時から助言、指導を受けられるよう「指導教員制度」を取り入れています。修学関係や学生生活全般にわたる悩み事などに対して、助言・指導を行う体制を整えています。

授業料免除制度

経済的に授業料の納入が困難で成績優秀と認められる学生に対して、半期ごとに授業料の全額または一部を免除する制度があります。また、成績等優秀者の授業料を免除する制度もあります。

入学に要する費用 ※金額は予定額を示しています。

●入学料／282,000円

●授業料／年額:535,800円 半期:267,900円

1

経済的理由等による免除

次のような場合には、本人の申請に基づき、選考のうえ、授業料の全額または一部を免除することがあります。

- (1)経済的理由により授業料の納入が困難であり、学業成績が優秀である場合
- (2)各学期開始前6月以内(ただし、新入生の場合、前期分に限り入学前1年以内)に学費負担者が死亡した場合、または本人もしくは学費負担者が風水害等の災害を受けた場合

2

日本学生支援機構の 給付奨学金制度による免除

日本学生支援機構の給付奨学金受給者は、本人の申請に基づき、授業料の全額または一部を免除します。

3

独自
制度

成績優秀者に対する免除

成績優秀者に対し授業料を免除する制度で、申請する必要はありません。

対象者は学部学生で、前年度の成績をもとに選考し、後期分の授業料半額を免除します。例年、65名程度が免除されています。

4

独自
制度

正課外活動優秀者 に対する免除

正課外活動優秀者に対し、授業料を免除する制度で、申請する必要はありません。

一定の学力基準を満たし、前年度までに獲得した通算ポイント(正課外活動に対して付与される通算ポイント)をもとに選考し、学部4年生(医学部医学科にあっては6年生)の後期分の授業料半額を免除します。例年、10名程度が免除されています。

学生相談

学生生活上の様々な悩みの相談については、指導教員制度のほか、学生相談室（保健管理センター）、学生支援センター内の学生支援課においても相談員が学生の個人相談に応じています。

障がい学生支援

障がい学生支援室では、専任教員・スタッフを配置し、入学前の受験相談から、修学上の相談・実際の支援、学生生活上の様々な悩み事相談、社会的スキル指導、進路・就職指導など、障がいに起因する様々な相談に応じています。

修学支援

修学支援については、学生センターで各学部の学務担当が対応しています。さらに、学務情報システムにより、インターネットを利用して履修登録、履修確認、成績確認ができ、パソコンやスマートフォンを持っていれば大学のネットワークに接続し、いつでも確認することができます。

奨学金制度

日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体または民間団体による奨学金制度で大学を経由して応募するものもあります。

①日本学生支援機構奨学金

第一種奨学金 (無利子貸与)

(学 部)	〔自宅通学〕2万円・3万円・4.5万円から選択 〔自宅外通学〕2万円・3万円・4万円・5.1万円から選択
(大学院)	〔修士・博士前期課程〕5万円・8.8万円から選択 〔博士後期課程〕8万円・12.2万円から選択

第二種奨学金 (有利子貸与)

下記の金額から選択します。

(学 部)	2万円~12万円の間で1万円単位で選択
(大学院)	5万円・8万円・10万円・13万円・15万円

年利3%を上限とする利子付です（在学中は無利子です）。

給付奨学金

申し込みは在学している高等学校を通して行ってください。（学部新入生のみ）

(自 宅 通 学)	2万円(授業料が全額免除の場合、0円)
(自 宅 外 通 学)	3万円(授業料が全額免除の場合、2万円)

②その他の奨学金

地方公共団体または民間団体による奨学金制度があります。地方公共団体の奨学金については、都道府県市区町村の教育委員会で直接取り扱っているケースも多いので、出身地等の教育委員会に問い合わせてください。

夢チャレンジ奨学金

学部1年生（私費外国人留学生を除く）の入学後の1年目にかかる経済的負担の軽減と充実したキャンパスライフや将来の夢に向けたチャレンジを応援するために設けられた本学独自の奨学金制度です。奨学生には返還の必要のない給付奨学金20万円が支給されます。申請には授業料の全額免除者であること等条件がありますので、HP、掲示により確認をしてください。

授業料等奨学融資制度

経済的に授業料及び入学料の納入が困難で、修学に支障がある学生が、大学が提携している山陰合同銀行から融資を受けることができる制度です。返済は卒業後で、在学中は本学が奨学援助金として利子を負担します。

表彰制度・ 学内資格認定

島根大学では、学術研究・課外活動等で功績が認められた学生には、「学生表彰」を実施し、専門的知識の修得等が認められた学生には、「学内資格認定」を実施しています。



学生表彰

成績優秀、学術研究、課外活動、社会活動等、優秀な成績や業績が認められた学生を表彰する制度です。在学中に勉学に精励し、学業成績が優秀で他の学生の模範となった学生や、課外活動において全国大会規模で優秀な成績を収め、課外活動の振興に功績があった学生等は、入学式または学位授与式において表彰状を授与されます。

学内資格認定

授業その他学内または学外における活動等において、一定の基準を満たした本学学生に対して、教育効果の高揚及び就職支援に資する目的で、学内資格を付与する制度です。現在下記の資格が認定されていますが、授業科目等により、新たな資格が追加認定されることもあります。

学生の 自主的活動を評価する ービビットポイントー

ボランティア活動やサークル活動等、正課以外（単位認定されるもの以外）の諸活動に対してポイントが与えられ、ポイント数に応じて特典が受けられる大学独自の制度です。ポイントが付与するガイダンス・セミナー・ボランティア等のポスターには、「ビビットポイント対象シール」が貼ってあります。表示されていない企画でもポイントが付与されることがありますので、主催者等に確認してください。



- 島根大学情報セキュリティ管理士
- 島根大学環境マネジメントシステムリーダー
- 島根大学地域医療推進リーダー
- 島根大学障がい者支援技能士

CAMPUS MAP

キャンパスマップ・関連施設等

松江 キャンパス

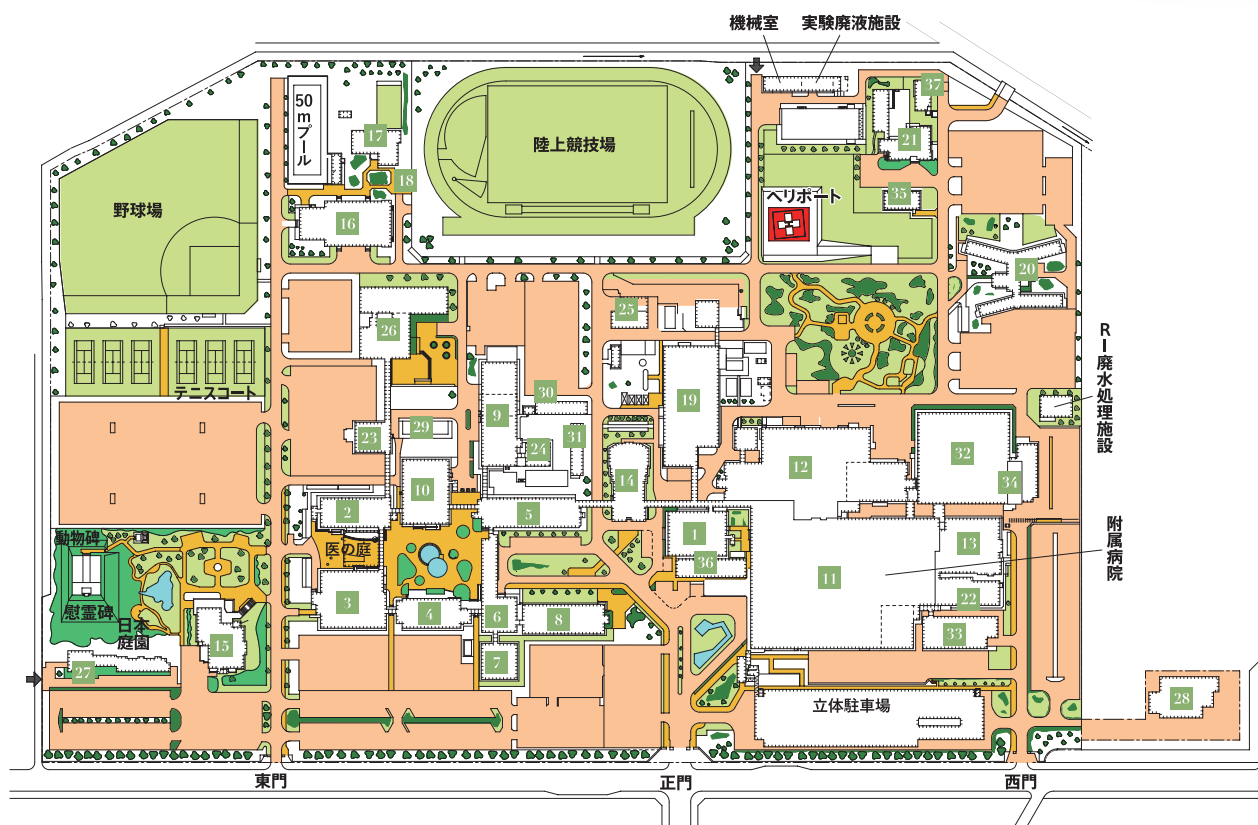
〒690-8504 松江市西川津町1060
TEL.0852-32-6100

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 本部棟 | 26 障がい学生支援室 |
| 2 法文学部棟 | 27 国際交流センター |
| 3 教育学部棟 | 28 外国語教育センター |
| 4 人間科学部棟 | 29 島根大学・寧夏大学
国際共同研究所 |
| 5 総合理工学部棟1号館 | 30 地域未来協創本部
地域人材育成部門 |
| 6 総合理工学部棟2号館 | 31 大学会館 |
| 7 総合理工学部棟3号館 | 32 第1食堂 |
| 8 生物資源科学部棟1号館 | 33 第2食堂 |
| 9 生物資源科学部棟2号館 | 34 第1体育館 |
| 10 生物資源科学部棟3号館 | 35 第2体育館 |
| 11 教養講義室棟1号館 | 36 トレーニングセンター |
| 12 教養講義室棟2号館 | 37 武道館 |
| 13 附属図書館 | 38 課外活動共用施設 |
| 14 保健管理センター | 39 プール棟 |
| 15 大学教育センター
(公開講座担当) | 40 弓道場 |
| 16 総合情報処理センター | 41 アーチェリー場 |
| 17 エスチュアリー研究センター | 42 守衛室・中央監視棟 |
| 18 総合博物館 | 43 大学ホール |
| 19 遺伝子実験施設 | 44 山陰法実務
教育研究センター |
| 20 大学教育センター | 45 学生市民交流ハウス |
| 21 学生センター | 46 地域未来協創本部
産学連携部門分室 |
| 22 こころとそだちの相談センター | 47 数理・データサイエンス
教育研究センター |
| 23 大学教育センター
(アドミッション担当) | |
| 24 学生支援センター | |
| 25 大学教育センター
(キャリア担当) | |



出雲 キャンパス

〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
TEL.0853-23-2111



- | | | | |
|---------------------------------|----------------|-----------------------------|-------------------------------|
| 1 医学部事務棟 | 11 外来・中央診療棟 | 21 うさぎ保育所 | 31 第四共同研究棟 |
| 2 講義棟 | 12 病棟(A・B病棟) | 21 医学部会館 | 32 病棟(C病棟) |
| 3 実習棟 | 13 高エネルギー診療棟 | 22 MRI-CT装置棟 | 33 みらい棟 |
| 4 基礎研究棟 | 14 臨床講義棟 | 23 第三研究棟 | 34 高度外傷センター |
| 5 臨床研究棟 | 15 保健管理センター 出雲 | 24 RI研究棟 | 35 入院児童等患者
家族宿泊施設(だんだんハウス) |
| 6 共同研究棟 | 15 食堂 | 25 塵芥焼却炉室・発電気室 | 36 敷地内院外薬局(ゼブラ棟) |
| 7 第二共同研究棟 | 15 大学会館 | 26 看護学科棟 | 37 学童保育施設 |
| 8 第二研究棟 | 16 体育館 | 27 国際交流会館 出雲 | |
| 9 総合科学研究支援センター
実験動物分野・RI実験分野 | 17 武道場 | 28 地域未来協創本部
(地域医学共同研究部門) | |
| 10 附属図書館医学図書館
(1階学務課) | 18 体育器具庫 | 29 チュートリアル棟 | |
| | 19 中央機械室 | 30 第三共同研究棟 | |
| | 20 看護師宿舎 | | |

FACILITIES

学 内 施 設

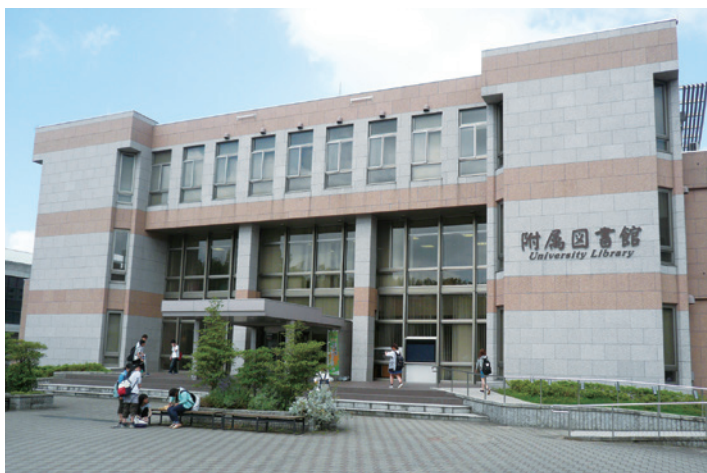
附属図書館

附属図書館は、学術情報資源を集積した大学の知の拠点として、学修、教育・研究活動を支援します。

<https://www.lib.shimane-u.ac.jp/>

13

本館（松江キャンパス）



本館は、主に松江キャンパスの学生や教職員に対する図書館サービスを提供する他、地域市民に対しても開放しています。

建物は、入口に近い方から「交流」「学習」「研究」の3つのゾーンに分けられ、奥に進むに従って静かに学習や読書ができるゾーン構成となっています。「交流ゾーン」には、ディスカッションしながら学習できるラーニングコモンズや、PCルーム、新聞・雑誌コーナー、休憩のためのラウンジが設けられています。「学習ゾーン」は、学習用図書と開放的な閲覧席を配置した明るく落ち着いた学習環境を提供しています。「研究ゾーン」は、個人机や個室が設置され、特に一人静かに学習や研究を深めたい人のためのスペースです。この2つのゾーンはいずれも、学習用図書が配置された閲覧室と研究用資料が配置された開架書庫が有機的に連結され、資料の活用のしやすさに配慮しています。

図書約83万冊、雑誌約1万2千誌が収蔵されているほか、約6千タイトルの電子ジャーナルや文献データベース、デジタルアーカイブのコンテンツなどWeb上で利用できる電子的な情報資源が提供され、無線LANにより館内のほぼどこからでもアクセスできます。

多様な学術情報を適切に使いこなせるように、図書館利用ガイダンスや情報検索講習会を開催して支援をしているほか、学生の図書館コンシェルジュが図書館利用をサポートしています。

開館時間

月～金曜 8:30～21:30（休業期は9:00～17:00）
土曜・日曜・祝日10:00～17:30（休業期は休館）

休館日

休業期の土曜・日曜・祝日
夏季一斉休業期間（8/13～8/15）、年末・年始（12/28～1/3）
その他、臨時に休館することがあります。

16

総合情報処理センター



総合情報処理センターは、センターに置かれた情報処理システムを整備・運用し、学内外の情報ネットワークとの連携を図ることで、学内の教育・研究における情報処理のための利用をサポートするとともに、学術情報システム等の開発や人材育成の支援を行っています。



<https://www.g-ipc.shimane-u.ac.jp/>

28

外国語教育センター



外国語教育の計画立案・運営・実施及びその点検評価を組織的に行うほか、外国語教育を通して、地域・社会貢献及び国際貢献に寄与することを目指しています。

また、外国語教育センターワークショップでは、外国語学習のワンストップ・サービスを実現するとともに、くつろいだ自学自習の空間を提供しています。



<http://cfle.shimane-u.ac.jp/>

10 医学図書館（出雲キャンパス）

<https://www.lib.shimane-u.ac.jp/>



出雲キャンパスにある医学図書館は、医学系専門図書館として医学部の学生・教職員及び附属病院の医師、看護師、医療職員へ、学修・教育・研究支援のサービスを展開しています。出雲キャンパス所属者は学生証・職員証の認証により、24時間利用が可能です。

資料は図書約14万冊、学術雑誌4千誌のほか、ビデオ、DVD も所蔵しています。また、電子ジャーナル、各種文献データベース、Webコンテンツ等を松江キャンパスと同等に提供するほか、医学図書館独自のコンテンツも提供しています。閲覧室には無線LANのアクセスポイントも設置されています。

医学図書館では、学生や教職員の学術情報収集のスキル向上を目指して、文献データベース等の利用講習会を数多く開催しています。また、地域貢献として、医学専門資料を所蔵する図書館を一般市民の方にも広く公開しています。さらに、鳥根県内の医療関係機関等の図書館（室）と連携しながら、関係職員の資質向上や地域医療従事者へのサービス向上にも努めています。

開館時間	月～金曜 9:00～20:00(8月、3月は9:00～17:00)
	土曜・日曜・祝日 10:00～16:00
休館日	8月、3月の土曜・日曜・祝日
	夏季一斉休業期間(8/13～8/15)、年末・年始(12/28～1/3) その他、臨時に休館することがあります。

15,20,23,25 大学教育センター

大学教育センターは、入学から卒業後までの一貫した教育体制を構築し、学生の学びを一体的に支援・向上させることを目的としています。本センターでは、入試広報・高大接続事業から、大学教育の改善と教育改革の推進、学生の進路選択・就職支援、生涯学習・リカレント教育事業まで、大学教育全体のマネジメントをおこなっています。

<https://cerd.shimane-u.ac.jp/>



27 国際交流センター

鳥根大学の全学的な国際交流活動の拠点として、市民、行政、産業界等の地域社会と協力し、海外の大学等関係機関との共同研究や留学生の受け入れ、鳥根大学の学生の海外派遣などを戦略的に推進します。

<https://kokusai.shimane-u.ac.jp/>



14 15 保健管理センター



心身ともに健康な生活が送れるよう、専門的立場から支援するサービス部門です。定期健康診断の実施、病気やケガの応急処置、健康相談や医療機関の紹介を行っています。また、いろいろな悩み事(勉強や進路、ストレスによる心身の不調、対人関係での難しさや心の病など)の相談には臨床心理士などの専門家が対応します。

身長、体重、血圧、視力測定が自由にできますので、日頃のヘルスチェックに役立ててください。

松江：<http://health.shimane-u.net/>

出雲：<https://www.med.shimane-u.ac.jp/health/>

FACILITIES

学内施設

21 学生センター

松江キャンパスのほぼ中央に位置する学生センターでは、教育企画課、各学部等の学務担当及び入試企画課が、学生の皆さんに関わりの深い業務を行っています。

1階では、カリキュラム、授業時間割、成績の管理等を行い、入学から卒業までの修学上の様々な相談に応じています。授業の欠席や休学、または退学等の学生異動関係の業務、各種証明書の発行も担当しています。

2階では、大学案内、入試要項、募集要項等の公表・配布、出願受付、入学手続き等、入試に関する業務の他、入試説明会、オープンキャンパス、入学前セミナー等の企画・実施などを行っています。

学生センターのスタッフは学生の皆さんのお役に立てるよう、丁寧な対応を心掛けてお待ちしています。

開館時間 平日8:15～18:15
(2階入試企画課は平日8:30～17:15)



24 学生支援センター

学生支援センターには学生支援課があり、1階に学生生活支援グループとキャリア・就職支援グループ、2階には奨学支援グループがあります。

学生生活支援グループでは、課外活動に関すること、体育施設や福利厚生施設の維持管理、学生教育研究災害傷害保険の手続きに関すること、学生寮に関することや学生相談等の業務を行っています。

キャリア・就職支援グループでは、就職に関する各種情報・資料などの提供やキャリアカウンセラーによる個別の就職相談を行っています。また、インターンシップやキャリア・就職ガイダンスの実施など、目的・目標を持って学生生活を送れるよう、支援をしています。

奨学支援グループでは、授業料免除や日本学生支援機構奨学金をはじめとする各種奨学金の手続きに関する業務、JR学生割引証・バス通学証明書などの各種証明書発行等を行っています。

このように学生支援課では、学生の皆さんが日常大学で生活する上で直接関わることについての支援業務を行っています。

開館時間 平日8:15～18:15

<http://gakushien.shimane-u.ac.jp/>
<http://career.shimane-u.ac.jp/>



32&33
15

食堂

松江キャンパスの第1食堂（ソーニョ）と出雲キャンパスの食堂は、朝食から夕食まで3食対応しており、自分でおかずを組み合わせ利用できます。松江キャンパスの第2食堂（ニコラ）は、丼類やセルフバーなどを揃えた昼食対応の食堂です。



<https://www.shimane-u.ac.jp/campus-life/welfare/cafeteria/>
（松江キャンパス）

31
15

大学会館

学生・教職員が相互交流できる場として、また学生の課外活動の場としても使用することができます。施設内では、書籍・文具及び日用品の販売、高速バス・JR乗車券の予約発券等のサービスも行っています。



https://www.shimane-u.ac.jp/campus-life/extra_curricular/extra_curri_facility/（松江キャンパス）

外部

広島オフィス



鳥根大学の情報発信や交流の活動拠点として、主に次の業務を行っています。

【入試相談・入試説明会開催など】

- 大学案内や募集要項の入手、常駐スタッフによる入試相談
- 山陽地区での入試説明会・相談会に出席

【キャリア支援】

- 広島地区で学生が就職活動の拠点として利用できるよう広島オフィスを開放
- 就職活動時には、模擬面接などのフォロー、求人票や企業情報の提供

【産学連携活動支援】

- 本学の教育・研究内容の紹介や科学技術相談、共同研究の支援

【本学への就職希望者の支援】

- 医学部附属病院医療職員（看護師等）に就職を希望する方への支援

【同窓会との連携強化】

- 鳥根大学同窓会連合会地域支部・職域支部との連携強化

■ 住所 広島県広島市中区立町1-23ごうざん広島ビル4F

■ 開所日 月曜日～金曜日 ※土・日・祝日は閉所

■ 開所時間 10:00～18:00

https://www.shimane-u.ac.jp/facility/facilities/hiroshima_office/

26

障がい学生支援室

障がい学生支援室は、障がいのある学生の皆さんの修学や進路、学生生活などに関する悩みへの相談や支援を行っています。また、サポートスタッフ（学生等）の研修会の開催、補償機器の貸し出しや紹介、外部支援機関との橋渡しなども行っています。支援室の交流スペースには、障がいや悩みのある学生の皆さんと、サポートスタッフ（学生等）との交流の場も設けていますので、相談以外の方々も、お気軽にご利用ください。



開室時間 平日9:00～17:00

<https://www.disability.shimane-u.ac.jp>

18

総合博物館（本館）

永年の教育・研究によって収集されてきた岩石・化石・動植物・考古資料をはじめとした標本資料類を整理、保管、調査・研究し、展示公開や情報発信を行っています。ここに来れば、鳥根大学の教育・研究内容について楽しみながら知ることができます。



<http://museum.shimane-u.ac.jp/>

外部

鳥根大学旧奥谷宿舎（総合博物館分館）

1924（大正13年）、鳥根大学の前身・旧制松江高等学校の外国人教師用に建てられた洋館で、国登録有形文化財に登録されています。展示やミニ教室、町歩き観光の拠点として活用されています。



<http://museum.shimane-u.ac.jp/okudani.html>

外部

学生寮

各居室にユニットバス、トイレ、ミニキッチンを備えたA棟（定員168名）・C棟（定員59名）、建物内に共同のキッチン、トイレ、シャワールーム等を備えたB棟（定員91名）があります。きれいな環境で安心して生活することができます。



<https://www.shimane-u.ac.jp/campus-life/welfare/residence/>

あなたの夢を育むキャンパスで
人と出会い、成長する

Campus Life

キャンパスライフ

島根大学には、県内だけでなく全国各地から学生が集まっています。同級生、先輩や後輩、さらには先生と、たくさんの人と出会い、その繋がりには日に日に強くなっていきます。4年ないしは6年の限られた期間だからこそ、勉強はもちろん、サークル活動やアルバイト、大学祭等、様々な場面で多くのことを経験し、充実したキャンパスライフを送ってください。

CAMPUS CALENDAR

4 April	<ul style="list-style-type: none">● 入学式● 新入生オリエンテーション● 成績通知	10 October	<ul style="list-style-type: none">● 後期授業開始● 開学記念日(10/1)● 大学祭(浜風祭、くえびこ祭)● オープンキャンパス(出雲)
5 May		11 November	
6 June		12 December	<ul style="list-style-type: none">● 冬季休業
7 July	<ul style="list-style-type: none">● 前期授業終了● 定期試験● フレックスターム	1 January	<ul style="list-style-type: none">● 大学入試センター試験● 定期試験● 後期授業終了
8 August	<ul style="list-style-type: none">● オープンキャンパス● 夏季休業	2 February	<ul style="list-style-type: none">● 入学試験(前期日程)● 春季休業
9 September	<ul style="list-style-type: none">● 成績通知● 履修登録	3 March	<ul style="list-style-type: none">● 入学試験(後期日程)● 学位授与式



大学生活

Campus life



法文学部 4年
近藤 拓未

Time Schedule

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
Mon				授業	自由		授業	自由	自習					自由	自習	自由			
Tue				自由			授業							アルバイト			自習		
Wed				授業			自由	自習	自由					アルバイト			自習		
Thu				授業			授業		自習	自由				アルバイト			自由		
Fri				授業			授業		自由	自習						自由			

Message

「やりたいこと」を 選択できる場所

大学は、自分の興味がある分野の授業を履修し、より深い理解を得ることができる場所だと思います。私は所属している学科で日本語の文法や方言について学んでおり、教員免許を取得するために教職科目も履修しています。授業以外の時間は、アルバイトや友人と遊んだりして、充実した時間を過ごしています。大学では文献や資料で学ぶことも大切ですが、授業で夏休みに隠岐へ方言調査に行き、実際に「生の声」を聞くことの大切さも実感しました。また、近くの中学校に訪問して、一緒に授業を受けたり、給食を食べたりして、中学生と交流する貴重な経験ができました。教員志望のためアルバイトは、塾で生徒に教える方法やコミュニケーションの取り方を学んでいます。

大学は取らなければならない授業と、自分で選択することができる授業があります。つまり自分の学びたい授業を履修することができ、空いた時間は自由に使うことができます。一方で履修状況は自分で把握しておかなければならないので、最初からしっかりと履修計画を立てることが大切だと思います。

Message

未来に向けて 素敵な悩みを

大学4年間は、自身に真剣に向き合い、未来へ向けて悩む場であると思います。

私は大学生活において自身の「やってみたいこと」を爆発させ、休学してアメリカへ一年間留学、途上国の貧困地域でのボランティア、一人海外へバックパックで旅などの挑戦と経験をしてきました。自身の居心地のいい場所から一歩踏み出し、世界中の人と意見を交わす中で、「人生を通して成し遂げたいこと」や「社会における自身の存在意義」について深く考えるようになり、それゆえに自分の将来について悩んだりもしました。ですが、この自分自身に真剣に向き合う過程があったからこそ、いま私が抱く“理想の将来像”を思い描くことが出来たと思っています。自身の将来の目標や夢を達成するべく、今後もさらなる成長を貪欲に追い求めています！

私から伝えたい言葉は、「失敗するリスク」ではなく「挑戦しないリスク」を考えて欲しいということです。自由と可能性を存分に秘めた皆さんが4年間で全力で楽しみ、素敵な成長が出来ることを心から願っています。



教育学部 4年
山本 大地

Time Schedule

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
Mon				授業			課題		授業	自由	アルバイト								
Tue				自由	授業		授業					自由					課題		
Wed				自由	授業		自由		アルバイト								自由		
Thu				授業	課題		自由		授業	自由	アルバイト						自由		
Fri				自由				授業								自由			

島根大学の先輩は、自らの専門分野や興味によって多彩な勉強・活動を行い、大学生活を楽しんでいます。先輩たちがどのような生活を送っているのかを参考に、将来の大学生活について想像してみてください。

グラフ中の記号について



起床



食事



就寝



医学部 2年
武田 神楽

Time Schedule

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
Mon	起床	食事		課題	講義	食事		講義					食事		課題		自由		就寝
Tue	起床	食事		課題	講義	食事		講義		自由		食事		部活			自由		就寝
Wed	起床	食事		課題	講義	食事		講義	課題	自由			食事		自由				就寝
Thu	起床	食事	課題		講義		食事		講義				食事		部活		自由	課題	就寝
Fri	起床	食事		課題	講義	食事			自由				食事		自由				就寝

Message

自分なりの考え方を求める ことが出来る大切な場

島根大学医学部看護学科では、看護師と保健師の国家試験に向けた学習のほか、看護教諭の資格を得るための学習も出来ます。私は、将来地元である島根県で看護師として働きたいという思いを胸に、日々の学習に取り組んでいます。

看護学科では1年目に、看護の基礎となる知識や技術、そして考え方を学びます。知識や技術を身につけることも大変でしたが、私にとっては、学んだ知識をもとに、ディスカッションやレポートに取り組み、自身の考え方をまとめ、精査することがより大変に感じられました。また、1年のときから実習があり、実際に患者さんとお話しをさせてもらいます。患者さんの言葉や表情を思い出し、先生方や友人からのアドバイスをもとに自身を振り返ることで、それまでの自身の考え方を知り、より良い看護のためにはどう考えと良いか思考することが出来ます。私はこの環境を、自分なりのより良い考え方を求め続けることが出来る大切な場の一つと感じており、将来、きちんとした看護観を身に着けたいと思っています。

Message

やりたいこと・やるべきことを 思い切り楽しめる時間

私は総合理工学部というところで化学を勉強しています。

島根大学には理学的な化学と工学的な化学をどちらも学ぶことができるということで入学しました。宍道湖や中海の環境、水質といった島根に大学があるからこそその授業もあり、化学の色々な分野を学んでいます。

部活動は書道部に所属しています。部活に所属していると、いろんな学部の友達ができ交友関係が広がるため、とても楽しいです。

3年生になると授業の数も減り、自分の時間が持てたため、午前中にアルバイトを入れるようにしました。自分にあったプランを考えて時間を有効的に使うことができています。また、長期休暇には友達と旅行に行ったり、アルバイトに専念する期間があったり、このような時間の使い方も大学生ならではの楽しみ方だと思います。

大学は自分で時間を決め、好きなことを思いっきりできる場所です。その一方で時間の管理など自分に責任を持ち、その中で自分のやりたいこと、やるべきことを見つけることが有意義な学生生活を送ることができていると思います。



総合理工学部 4年
鶴田 茉莉

Time Schedule

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
Mon	起床	食事		アルバイト				食事				授業			食事		自由		就寝
Tue	起床	食事		アルバイト				課題							食事		自由		就寝
Wed	起床	食事		アルバイト				課題					アルバイト		食事		自由		就寝
Thu	起床	食事	課題		食事			授業				部活		食事		自由			就寝
Fri	起床	食事		授業		食事		授業				アルバイト		食事		自由			就寝

サークル・同好会 *Club activities*

アメリカンフットボール部

American football

チーム名: WARRIORS
活動日名: 週5~6回
(3日練習1日休)
部員数: プレイヤー27名、
マネージャー8名

目指すは中四国制覇!
仲間とともに新たな
プレースタイルに挑戦中

アメフトは大学から始める学生が多いスポーツです。練習はハードですが、助け合い、競いあえる仲間がたくさんいるので乗り越えられます。今年のスローガンは「Re:start(リスタート)」。2016、17年と中四国大会で2連覇してから、他大学による対策強化もあって、自分たちも積極的に新しいことを試していかなければならないと、試行錯誤しているところです。現在は新たなプレースタイルに向けて、動きの確認に重点をおくとともに、部活以外でも積極的に筋トレの時間を設けるなど、フィジカル強化も並行しています。

新しいことにチャレンジしたいと思っている人は、一度やればその面白さに気付いてもらえると思います!



松江キャンパス



陸上部



ギター部



水泳部



シアターちょこざい



混声合唱団



剣道部



ダンスサークルSCRUM



島大Spirits!

松江キャンパスサークル一覧

体育系

硬式野球部
準硬式野球部
軟式野球部
草野球愛好会
男子ソフトボール部
ソフトボール同好会
男子バレーボール部
女子バレーボール部
バレーボール愛好会
バレーボール同好会
男子バスケットボール部
女子バスケットボール部
SPIEL(バスケットボール同好会)
のいず
サッカー部

サッカー同好会
フットサル同好会
硬式テニス部
硬式テニス同好会
硬式テニスクラブ
ソフトテニス部
ソフトテニス同好会
卓球部
卓球同好会
バドミントン部
バドミントン愛好会
ハンドボール部
ラグビー部
アメリカンフットボール部
男子ラクロス部
女子ラクロス部
男子アイスホッケー部

女子アイスホッケー部
柔道部
剣道部
居合道部
空手道部
合気武道部
合気道部
少林寺拳法部
弓道部
ボクシング部
ポर्ट部
水泳部
ワンダーフォーゲル部
陸上競技部
器械体操・新体操部
アーチェリー部
サイクリング部

馬術部
自動車部
ユースホステルクラブ
山岳部
フリークライミング部
ダンス部
ダンスサークルSCRUM
よさこい連「國美輝」
CATCHY
学生生活向上サークル「SFIDA」
スキー部

文化系

混声合唱団
吹奏楽部
ギター部

軽音楽部
邦楽部
Pop'n Light Party
スナフキン
CROSS ROAD
美術部
写真部
書道部
陶芸部
総合文芸部
漫画研究会
アニメーション同好会
将棋部
囲碁同好会
麻雀研究会
裏千家茶道研究会
不味流茶道部

草月流華道部
天文部
シアターちょこざい
放送サークル
E.S.S
ISF
SUISA
手話サークル「いとまき」
ボランティアサークル「はらっぱ」
献血推進サークルぐつぱ
赤十字奉仕団ぶらす
BBS

授業以外での貴重な体験を得る場として課外活動があります。松江キャンパスには、大学及び全学学生団体「学推会」の公認するサークルが、体育系・文化系を合わせて約100団体、出雲キャンパスには約50団体あり、多くの学生が学内外で活動を行っています。



SCOP

Skill Conquest and Output Program

活動日：月2～3回
部員数：30名（コアメンバー）

授業での学びを サークル活動で実践！ 臨床で役立つ医療手技を学ぶ

SCOPは、学生同士が医療手技を学び、教えあうことを目的に誕生したサークルです。臨床実習に向けて身につけるべき医療手技の実践を中心に、シミュレータを使ったBLS(※)の練習や、心音・呼吸音の聴診なども行っています。毎年、全国医学生BLS選手権大会にも参加し、上位入賞を果たしています。

大学の授業は、特に低学年のうちは座学が中心なので、授業で習ったことを実践する機会はなかなかありません。先生や先輩方も積極的に教えてくださるので、医療手技や興味のあることが学びやすい環境です。早い段階から医療手技を学んでおけば、臨床に出てからもきっと役に立つと思います。

※BLS: Basic Life Support (一次救命処置)



地域医療研究会



バドミントン部



男子バスケットボール部



キンダーフロント



フラッグフットボール部



シュールカメラート管弦楽団



手話サークル



SMFCフットサルサークル

出雲 キャンパス

ブレブレまつえキッズ
総合環境サークルエコロジー・ネットワーク
園芸同好会
野外研究同好会
隠岐の助っ人
でんでん村
公務法曹研究会
島大Spirits!
考古学研究会
無線通信技術部
地域活性化サークルACT
国際協力系サークルexim
島根大学かるた会
里山管理研究会
島根大学ものづくり部Pim

出雲 キャンパス サークル一覧

体育系

サッカー部
スキー部
剣道部
準硬式野球部
硬式庭球部
バスケットボール部
卓球部
弓道部
陸上競技部
馬術部
山岳部
バドミントン部
バレーボール部
空手道部
少林寺拳法部

ソフトテニス部
水泳部
ラグビー部
フラッグフットボール部
合気道部
テニス同好会
ダンス部
SMFC(Shimane Medical Futsal) フットサルサークル

文化系

地域医療研究会
芸術倶楽部
シュールカメラート管弦楽団
茶道部
軽音楽部

写真部
キンダーフロント
合唱部
陶芸部(桂医窯)
ガーデニングクラブ
手話サークル
農園クラブ
IFMSA-Shimane-
文芸サークル潮騒
SCOP(Skill Conquest and Output Program)
Jazz研究会
フロア室内楽団

*出雲キャンパスでは、この他に
任意承認団体(5サークル)が活動しています。

食堂・カフェ

Cafeteria



大学生活の充実は食から

松江キャンパスには、朝食から夕食まで利用できるメイン食堂のソーニョ（第1食堂）、丼メニュー中心のニコラ（第2食堂）1Fに加え、焼き立てパン・パスタ・カフェメニューの Bakery&Cafe アセット、テイクアウトメニュー専門のカフェ ViViCaがあります。

生協食堂では人気の定番メニューに加えて、旬の食材を使ったものや、栄養バランスを考えたメニューを毎月フェアメニューとして開催し、食材の「本物の味」や健康的な食事を提供しています。学生の皆さんや保護者の方からも、「家庭のような食事を提供してくれて安心できる」と評価をいただいています。

●学生の味方！ 安心の「ミールプラン」

ミールプランは生協が運営する食堂・ショップで「食事」にのみ利用できる食事専用プランです。1日の利用上限額まで、食堂の営業日には毎日利用できます。ミールプランを申し込みされた方は、島根大学の学生証がミールカードになります。

7つのメリット

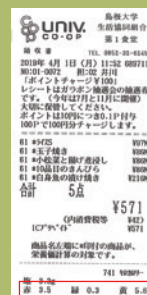
- 1.前払いのため、食費を気にせず食事ができる。
- 2.1日の利用限度額まで、何回でも利用できる。
- 3.健康的な食生活を送ることができる。
- 4.生協ショップの弁当も利用できる。
- 5.毎日の食事履歴をマイページで確認できる。
- 6.多くの学生の方が利用しているから、友人といっしょに楽しく食事ができる。
- 7.ミール残高は翌年度へ全額繰り越しできる。

●レシートによる栄養表示

生協食堂で利用されたレシートには、カロリーや塩分量と併せて栄養価が3群点数法で表示されます。毎回の食事の栄養バランスを確認することができます。

3群点数法(赤・緑・黄)とは？

3群点数法は、食品の栄養の働き別に3つのグループに分けて、80kcalを1単位でエネルギー点数を表した方法です。3つの食品グループとは、赤(たん白質源)、黄(エネルギー源)、緑(ビタミン・ミネラル)のことで、1日の食事の基本パターンとして赤6点、緑3点、黄24点(女性15点)を摂りましょう。食べる量は同じ年齢でも体重・身長・性別・活動量などによって異なりますので、赤・緑はしっかり摂って黄色で調整します。



赤 3.5 緑 0.3 黄 5.6

食堂のおすすめセット



大学生に一番人気なのが「鶏ボン唐揚げ」です。
サラダや副菜とセットで組めば、栄養のバランスも安心！

他にもいろいろ！

生協食堂は朝から晩まで皆さんの食をカバーしています。
1日のメニュー数は100種類以上！丼やデザート類も充実しています！

カレー／丼／麺



おかず



サラダ類



デザート



学生寮

Dormitory



共同生活を通じて人間的な成長をはかる

松江キャンパスには学生寮があり、全室個室で、A棟・B棟・C棟の3棟からできています。部屋は棟ごとにタイプが異なり、寄宿料等の必要経費も異なっています。入寮期間は、原則、学部1年生入学時から2年間で、入寮者は、通学時間や家計状況等を参考に書類選考で決定しています。

各棟には交流スペースがあり、学年や専攻が違う寮生とも交流ができ、留学生との交流も楽しみのひとつです。また、火災や地震を想定した防災訓練（避難・通報・救助など）を行い、寮生の防災意識・防災知識の向上に繋がっています。

● 学生寮概要

	A棟	B棟	C棟	備考
建物構造等	鉄筋4階・平成24年新築	鉄筋4階・平成25年改築	鉄筋3階・平成25年改築	
対象学生	男子・女子・留学生	男子・女子・留学生	男子・女子・留学生	B棟3、4階は女性専用階
収容定員	168人	91人	59人	それぞれ1室1名
入寮許可期間	2年間			
寄宿料	24,000円/月	4,000円/月	16,000円/月	
共益費	1,000円/月	2,500円/月	1,000円/月	共用部分光熱水費、清掃
入寮時一時金	18,900円	12,960円	18,900円	退去時の清掃費に充当
居室電気料金	個人契約・支払	2,000/月	個人契約・支払	B棟：実費と差額精算あり
居室面積	16.2㎡	13.7㎡	13.7㎡	A棟身障者用24.3㎡
設備	〈全棟共通〉ベッド(マットなし)、机、椅子、クロゼット、エアコン、テレビ・インターネット配線等 〈A・C棟〉ユニットバス、トイレ、ミニキッチン、洗濯機置場 〈B棟〉各フロアーに共同のキッチン、トイレ、シャワールーム、洗面所、コインランドリー			
駐車・駐輪	屋根付駐輪場有り（自家用車の持ち込みはできません）			

※金額は2019年4月現在のものです。入寮時一時金は変更になる可能性があります。

私たちの寮暮らし

Aさん



こだわりPOINT

パソコンを2台置きたかったので、ベッドの配置を変えて部屋を最大限広く使えるようにしました。寮には知り合いも多く、朝出かける時にはいろんな学生と挨拶をかわします。寮生みんながとても身近に感じられるのが良いですね。

Bさん



こだわりPOINT

きれいな雰囲気になるように、家具や小物の色合いに統一感を持たせました。限られた収納スペースなので、使ったものは必ず元に戻すなど心がけています！大学には自転車で通っていますが、歩いても行ける距離なので便利です。

学生寮Q&A

Q 食事はありますか？

A 寮食の提供はありません。自炊するか、大学生協の食堂等を利用ください。

Q 必ず入居できますか？

A 例年、空き室に対し、2倍ぐらいの申し込みがあり、家計状況等を参考に書類選考をします。

Q 障がいがありますが入居できる部屋はありますか？

A A棟に障がい学生用の部屋が2室あります。

Q 大学への支払いの他に負担する経費はありますか？

A 居室内光熱水料(A棟・C棟)、NHK受信料、インターネット使用料(サンライズ)は直接支払ってください。B棟のIHヒーター、シャワー、洗濯機はコイン式で、その都度払ってください。

Q 支払いはどのような手続きになりますか？

A 銀行の口座引き落としになります。

一人暮らし
living alone

学生向けアパート・マンション紹介

大学周辺には、多数のアパートやマンションがあり、ワンルームタイプの部屋で共益費を含む1ヶ月家賃は3万円～5万円台、共同の下宿タイプのものなら1万円台からあります。これらの物件は島根大学生協や大学周辺の不動産会社で紹介しています。

Vsign2019大学生協HP→



2019年度入試結果

一般入試

学部	学科・課程・専攻等	日程	平成31年度入試						学部・課程・専攻等	日程	平成30年度入試							
			募集人員	志願者	受験者 (A)	合格者 (B)	追加 合格者	倍率 (A/B)			募集人員	志願者	受験者 (A)	合格者 (B)	追加 合格者	倍率 (A/B)		
法 文 学 部	法経学科	前	45	99	95	56	6	1.7	法経学科	前	45	153	145	55	0	2.6		
		後	25	180	81	30		2.7		後	25	322	146	28		5.2		
	社会文化学科	前	27	97	90	32	0	2.8	社会文化学科	前	27	69	65	32	0	2.0		
		後	14	168	73	20		3.7		後	14	267	126	19		6.6		
	言語文化学科	前	32	63	62	39	0	1.6	言語文化学科	前	32	100	98	38	0	2.6		
		後	15	126	47	18		2.6		後	15	164	67	19		3.5		
	計	前	104	259	247	127	6	1.9	計	前	104	322	308	125	0	2.5		
		後	54	474	201	68		3.0		後	54	753	339	66		5.1		
教 育 学 部	学校教育課程Ⅰ類	前	60	104	94	64	0	1.5	学校教育課程Ⅰ類	前	60	83	73	62	0	1.2		
		後	10	69	11	10		1.1		後	10	178	49	14		3.5		
	課 学 程 校 Ⅱ 校 教 育 類 育	健康・スポーツ 教育専攻	前	7	29	29	9	0	3.2	課 学 程 校 Ⅱ 校 教 育 類 育	健康・スポーツ 教育専攻	前	7	24	23	9	0	2.6
		音楽教育専攻	前	5	16	16	5	0	3.2		音楽教育専攻	前	5	8	8	6	0	1.3
		美術教育専攻	前	3	5	4	3	0	1.3		美術教育専攻	前	3	6	4	3	0	1.3
		計	前	75	154	143	81	0	1.8		計	前	75	121	108	80	0	1.4
	後	10	69	11	10	1.1	後		10	178		49	14	3.5				
	人 間 科 学 部	人間科学科	前	45	128	116	53	0	2.2	人間科学科	前	45	140	130	60	0	2.2	
後			10	91	42	10	4.2		後		10	181	69	13	5.3			
計		前	45	128	116	53	0	2.2	計	前	45	140	130	60	0	2.2		
		後	10	91	42	10		4.2		後	10	181	69	13		5.3		
医 学 部	医学科	前	62	372	327	62	0	5.3	医学科	前	62	376	334	62	1	5.4		
	看護学科	前	32	80	67	33	0	2.0	看護学科	前	32	68	57	35	0	1.6		
		後	10	119	33	16		2.1		後	10	110	21	12		1.8		
	計	前	94	452	394	95	0	4.1	計	前	94	444	391	97	1	4.0		
		後	10	119	33	16		2.1		後	10	110	21	12		1.8		
総 合 理 工 学 部	物理・マテリアル 工学科	前	41	112	98	48	0	2.0	物理・マテリアル 工学科	前	40	99	91	47	0	1.9		
		後	19	74	28	22		1.3		後	19	378	165	20		8.3		
	物質化学科	前	53	147	137	56	0	2.4	物質化学科	前	52	130	123	56	0	2.2		
		後	12	76	18	17		1.1		後	12	131	49	12		4.1		
	地球科学科	前	28	49	47	31	1	1.5	地球科学科	前	28	99	96	31	3	3.1		
		後	10	84	24	12		2.0		後	10	74	27	16		1.7		
	数理科学科	前	31	44	41	31	0	1.3	数理科学科	前	30	92	86	36	0	2.4		
		後	10	93	33	25		1.3		後	10	85	30	10		3.0		
	知能情報 デザイン学科	前	25	105	97	26	0	3.7	知能情報 デザイン学科	前	25	36	34	25	2	1.4		
		後	10	40	14	10		1.4		後	10	85	36	10		3.6		
	機械・電気電子 工学科	前	34	61	55	37	0	1.5	機械・電気電子 工学科	前	33	82	78	37	1	2.1		
		後	12	69	19	12		1.6		後	12	279	104	16		6.5		
	建築デザイン学科	前	26	83	77	33	2	2.3	建築デザイン学科	前	25	96	86	33	1	2.6		
		後	8	61	61	10		6.1		後	8	48	48	8		6.0		
	計	前	238	601	552	262	3	2.1	計	前	233	634	594	265	7	2.2		
		後	81	497	197	108		1.8		後	81	1080	459	92		5.0		
生 物 資 源 科 学 部	生命科学科	前	46	94	90	50	1	1.8	生命科学科	前	46	149	135	50	0	2.7		
		後	10	74	22	12		1.8		後	10	328	131	20		6.6		
	農林生産学科	前	38	103	95	42	0	2.3	農林生産学科	前	38	65	57	42	0	1.4		
		後	7	92	29	8		3.6		後	7	43	14	9		1.6		
	環境共生科学科	前	43	112	106	45	3	2.4	環境共生科学科	前	43	83	78	48	0	1.6		
		後	13	225	70	14		5.0		後	13	84	21	14		1.5		
	計	前	127	309	291	137	4	2.1	計	前	127	297	270	140	0	1.9		
		後	30	391	121	34		3.6		後	30	455	166	43		3.9		
合計			878	3,544	2,348	1,001	13	2.3	合計			873	4,715	2,904	1,007	8	2.9	

注) 1. 平成30年度入試、平成31年度入試においては第1段階選抜を実施していません。

専門高校・総合学科卒業生入試

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	合格者
医学部	看護学科	3以内	6	2

アドミッション・オフィス（AO）入試

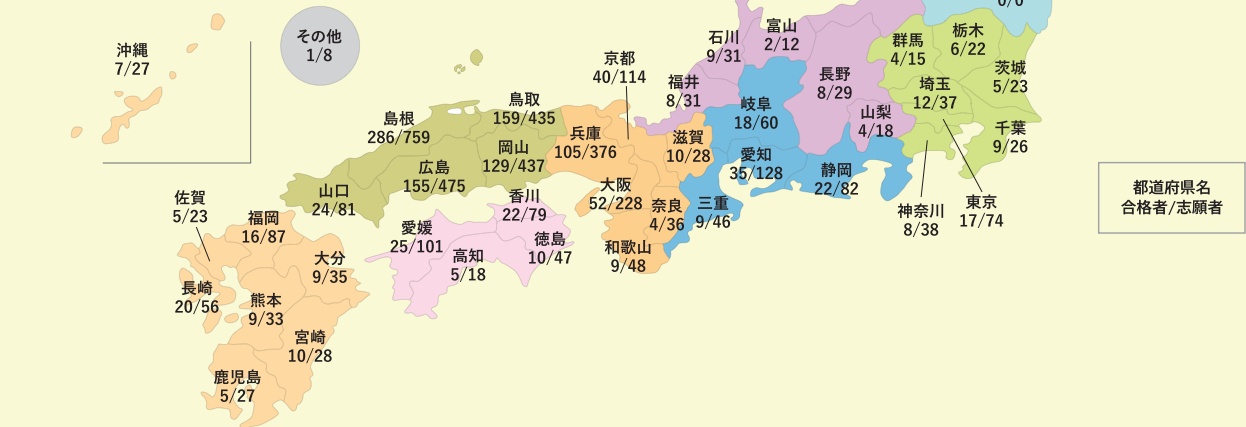
学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	合格者
教育学部	学校教育課程Ⅰ類	32	73	33
	計	32	73	33
人間科学部	人間科学科（一般型）	20	59	21
	人間科学科（地域貢献型）	5	10	5
	計	25	69	26
総合理工学部	地球科学科	5	9	5
	計	5	9	5
生物資源科学部	全学科	6	20	6
	計	6	20	6
合計		68	171	70

推薦入試Ⅰ

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	合格者
法文学部	法経学科	8	25	8
	社会文化学科	7	36	7
	言語文化学科	7	17	7
	全学科（地域貢献型）	5	14	5
	計	27	92	27
教育学部	学校教育課程Ⅰ類 自然環境教育専攻	3	3	3
	学校教育課程Ⅱ類 健康・スポーツ教育専攻	3	8	3
	音楽教育専攻	5	18	6
	美術教育専攻	2	2	2
	計	13	31	14
総合理工学部	物理・マテリアル工学科	6	15	6
	物質化学科	4	10	5
	地球科学科	7	10	7
	数理科学科	9	22	10
	知能情報デザイン学科	9	23	10
	機械・電気電子工学科	11	32	12
	建築デザイン学科	6	29	6
	計	52	141	56
生物資源科学部	生命科学科	12	30	14
	農林生産学科	13	32	14
	環境共生科学科	12	32	13
	計	37	94	41
合計		129	358	138

推薦入試Ⅱ

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	合格者
医学部	医学科	25以内	100	25
	看護学科	15	36	15
	計	40	136	40
総合理工学部	物理・マテリアル工学科	7	16	7
	物質化学科	4	11	4
	知能情報デザイン学科	6	35	7
	機械・電気電子工学科	7	16	9
	計	24	78	27
合計		64	214	67



地域枠推薦入試

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	合格者
医学部	医学科	10以内	14	10

緊急医師確保対策枠推薦入試

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	合格者
医学部	医学科	5以内	16	5

帰国生入試

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	合格者
法文学部	法経学科	若干名	0	0
	社会文化学科	若干名	0	0
	言語文化学科	若干名	0	0
	計	－	0	0
生物資源科学部	生命科学科	若干名	0	0
	農林生産学科	若干名	0	0
	環境共生科学科	若干名	0	0
	計	－	0	0
合計		－	0	0

社会人入試

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	合格者
法文学部	法経学科	若干名	0	0
	社会文化学科	若干名	0	0
	言語文化学科	若干名	1	0
合計		－	1	0

私費外国人留学生入試

学部	募集人員	志願者	合格者
法文学部	若干名	67	11
総合理工学部	若干名	22	8
生物資源科学部	若干名	33	13
合計	－	122	32

バイリンガル教育コース入試

学部	募集人員	志願者	合格者
総合理工学部	若干名	1	0

キャンパス周辺案内

Around Campus information



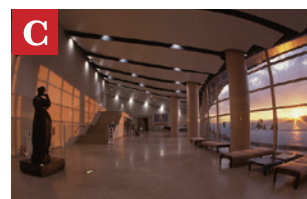
A 宍道湖

夕景の美しさに定評のある、全国で7番目に大きい湖。淡水と海水がまじった汽水湖で、ヤマトシジミの全国的な主産地となっている。



B 松江城 (松江市)

2015年、国宝に指定された松江のシンボル・松江城。山陰地方で唯一現存する天守閣からは、松江市内を一望する。



C 島根県立美術館 (松江市)

「日本の夕日百選」にも選ばれた宍道湖の畔に立つ美術館。優れた収蔵品にくわえ、宍道湖の夕景スポットとしても有名。



D 島根県立古代出雲歴史博物館 (出雲市)

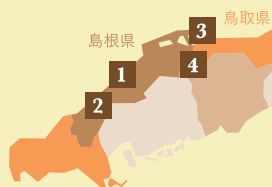
荒神谷や加茂岩倉から出土した青銅器群、古代出雲大社復元模型等を収蔵・展示。謎とロマンに満ちた古代出雲の醍醐味を味わうことができる。



E 出雲大社 (出雲市)

神々の国・出雲の象徴ともいえる出雲大社。大国主命を祀り、縁結びの神としても有名。近年は、パワースポットとしても注目を浴びている。

島根県中・西部、 鳥取県西部エリア 見どころPick Up!



1 石見銀山 (大田市)

徳川幕府の財政を支えてきた銀山で、現在は横穴式坑道の「間歩」が一般公開されている。2007年に世界遺産に登録。



2 しまね海洋館アクアス (浜田市)

中四国地方最大級の水族館。パブルリングで有名なシロイルカをはじめ、約500種1万点もの海の生物に会うことができる。



3 大山 (鳥取県大山町・琴浦町・江府町など)

標高1729mの中国地方最高峰。豊かな自然と四季折々に姿を変える美しい景観から伯耆富士(ほうきふじ)とも呼ばれている。



4 とっとり花回廊 (鳥取県西伯郡南部町)

大山を望む日本最大級のフラワーパーク。広大な園内には、「フラワードーム」や展示館、「展望回廊」など一日中花が楽しめる。

アクセス

Access.



松江キャンパス

空路	東京(羽田)→出雲	約1時間25分
	福岡→出雲	約1時間5分
	仙台→出雲	約1時間30分
	静岡→出雲	約1時間20分
	名古屋(小牧)→出雲	約1時間
JR	東京(羽田)→米子	約1時間20分
	東京(羽田)→松江	約1時間20分
	東京(羽田)→松江	約1時間20分
	東京(羽田)→松江	約1時間20分
	東京(羽田)→松江	約1時間20分
高速バス	東京(羽田)→松江	約1時間20分
	東京(羽田)→松江	約1時間20分
	東京(羽田)→松江	約1時間20分
	東京(羽田)→松江	約1時間20分
	東京(羽田)→松江	約1時間20分

JR松江駅より

■市営バス	■一畑バス
北循環線内回り	美保関ターミナル行
島根大学前下車	島根大学前下車
約15分	約20分
島根大学・川津行	マリンプラザしなね行
島根大学前下車	島根大学前下車
約20分	約20分

※他に「平成ニュータウン」「あじさい園地」「東高校」等もあります。



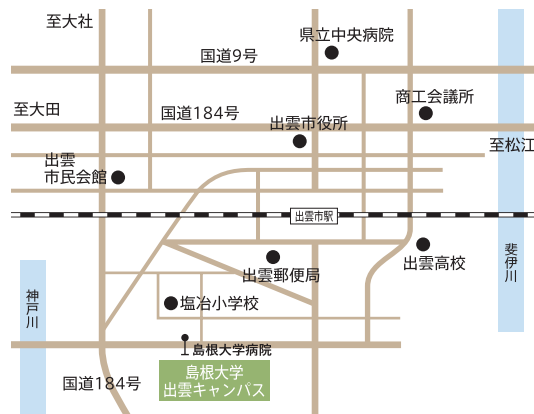
出雲キャンパス

空路	東京(羽田)→出雲	約1時間25分
	福岡→出雲	約1時間5分
	仙台→出雲	約1時間30分
	静岡→出雲	約1時間20分
	名古屋(小牧)→出雲	約1時間
JR	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
高速バス	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
	東京(羽田)→出雲	約1時間20分
	東京(羽田)→出雲	約1時間20分

JR出雲市駅より一畑バス

市民会館・島根医大・上塩治車庫行	約10分
島根大学病院下車	約10分
須佐行	約10分
島根大学病院下車(2番のりば)	約10分

※須佐行は、朝夕の便で経由しない便もありますのでご確認ください。



オープンキャンパス 2019

8/1 (木)

法文学部
人間科学部
総合理工学部

8/2 (金)

教育学部
生物資源科学部

8/4 (日)

10/20 (日)
医学部



事前申し込みが必要です。
詳細はホームページをご確認ください。

主な内容

- 模擬授業・模擬講義
- 学部・学科説明
- 保護者説明会 など

進路相談会 2019

進学ガイダンス	鳥取6/11(火)	出雲6/12(水)
	松江6/13(木)	江津6/14(金)
	大阪1/26(日)	岡山1/26(日)

説明会	夢ナビライブ2019	中国・四国・近畿地区 国立大学合同入試セミナー
	7/20(土) 10:30~17:00 ポートメッセなごや	9/23(月・祝) 時間未定 岡山コンベンションセンター
	7/24(水) 10:30~17:00 インテックス大阪	

※進路相談会の詳細はホームページでご確認ください。

お問い合わせ 大学教育センター TEL(0852)32-6625

島根

SHIMANE UNIVERSITY 2020

大学



ホームページ入試情報(PCサイト)
<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>



島根大学 携帯電話サイト
本学のオープンキャンパス情報、資料請求方法、
出願状況速報などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。
<https://daigakuic.jp/shimane-u/>



島根大学公式Facebook
島根大学の「今」を広く皆さんにお知らせしています。
<https://www.facebook.com/ShimaneUniv>



島根大学公式LINEアカウント
高校生・受験生・同窓生・地域の方々に役立つ情報をたくさんお届けします。
<https://www.shimane-u.ac.jp/docs/2014060500026/>

◎入試に関するお問い合わせ先

■法学部・教育学部・人間科学部・総合理工学部・生物資源科学部(松江キャンパス)
島根大学 教育・学生支援部 入試企画課
〒690-8504 島根県松江市西川津町1060
TEL:(0852) 32-6073 FAX:(0852) 32-9726
E-mail:epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

■医学部(出雲キャンパス)
島根大学 医学部 学務課 入試担当
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
TEL:(0853) 20-2087 FAX:(0853) 20-2079
E-mail:nyusi@med.shimane-u.ac.jp